令和6年度 第2次菊川市総合計画進捗状況報告書

政策評価シート

菊川市

目	次	基本目標1	子どもがいきいき育つまち	【子育て・教育】	1
		政策 1	安心して子育てができ、子ども:	が健やかに育つまちづくり	1
		政策 2	親と子が健やかに成長できるま	ちづくり	2
		政策 3	安全・安心な教育環境が整った	まちづくり	3
		政策 4	子どもの「生きる力」を育むま	ちづくり	4
		政策 5	人を育み、若者を育てるまちづ	< 0	5
		基本目標 2	2 健康で元気に暮らせるまち	【保健・福祉・医療・社会教育】	6
		政策 1	適度な運動や正しい食生活でみん	んなが健康なまちづくり	6
		政策 2	高齢者が元気にいきいきと暮ら	せるまちづくり	7
		政策3	地域のなかで、互いに支え合う	まちづくり	8
		政策 4	障がいのある人が地域のなかで、	、安心して暮らすことができるまちづくり	9
		政策 5	入院から在宅まで安心して医療	を受けることができるまちづくり	10
		政策 6	生涯にわたり学べるまちづくり		11
		政策 7	芸術や文化に親しみ歴史・文化法	遺産が継承され活かされているまちづくり	12
		政策8	スポーツが盛んなまちづくり		13
		基本目標3	3 活気にあふれ地域の良さを伸は	ですまち 【産業】	14
		政策 1	農業振興と次世代農業モデルを	推進するまちづくり	14
		政策 2	活力と魅力のある茶のまちづく	ŋ	15
		政策3	商工業が活気あるまちづくり		16
		政策 4	人が訪れるまちづくり		17
		政策 5	消費者が安心して暮らせるまち	づくり	18
		基本目標4	↓ 快適な環境で安心して暮らせる	あまち 【防災・環境・社会資本整備】	19
		政策 1	防災力を高めるまちづくり		19
		政策 2	交通事故・犯罪のないまちづく	ŋ	20
		政策3	消防力を高めるまちづくり		21
		政策 4	豊かな自然や住みよい環境を未	来へつなぐまちづくり	22
		政策 5	良好な住環境や道路・公園を次	世代に引き継ぐまちづくり	23
		政策 6	上水道が安全に安定して供給され	れるまちづくり	24
		基本目標 5	5 まちづくりに市民と行政が共に	[取り組むまち【コミュニティ・自助・共助・公助】	25
		政策1	市民と行政との協働によるまち	づくり 	25
		政策 2	まちの元気・魅力が発信される	まちづくり	26
		政策3	性別、国籍を超えた共生社会を	推進するまちづくり	27
		政策 4	未来に向かって行財政機能を高	めるまちづくり	28

政策評価シート「対象年度 基本日標 1 子どもがいきいき育つまち

付家?	年度 基本目標	1 子どもがいきい	き育つまた	ち							作成部	图署											
R	6 政策 -	1 安心して子育て	ができ、	子どもが健	やかに育っ	つまちづくり		_			こども未	李 郭	設問		育てしやす	いまち」た							
111	0 WX	SDGsゴール 1	2 3	4 5	16						0/\	·사마		目標値				足度下段:達成	戊率)		100%		
		:	事業費と語	割合(千円))					則比較(日			H27年月	R7年度	R4年度	R5年度			6年度				Rg.
		R4年度 R	5年度	R6年	度 F	R7年度		_	度 R5年	度 R6:	年度	R7年度	_		75.2%	75.0%	76.1%	そう思う(満足	!)	10.2%			
	政策事業費(予算)	3,121,943	3,306,893	4,17	5,837	3,831,817	政策費増減額	頂 △ 999,9	184,9			344,020	5 1 80.2%	85.0%	70.2%	70.0%	7 0.170	どちらかといえ		65.9%	50%		
,							比較	76%	1069		26%	92%	80.2%		88.5%	88.2%	89.5%	どちらかといえ		17.1%			
コト	政策事業費(決算)	3,027,774	3,222,141	4,07	7,138		一般財源増減額					2 53,639			55.5%	00.2.0	55.5%	そう思わない	(不満)	3.3%	00/		
平面		A	- II		A + 2 + 4 +	<u></u>	比較	105%	105%	10	08%	95%	į					重要		50.6%	0% +		100%
平		令和6年度は、小笠 こども医療費につい							10日から(り旧竜毛	- 当制度	₼₽	E		89.1%	88.5%	88.2%	どちらかといえ		37.6%	3070		
Ш		正、民間園への給付	費につい	ては人事際	完勧告や物	物価上昇に。	より、毎年、事	業費が増	加傾向にな	ある。こ∤	1ら事業	は、医						重要ではない		8.3%			重要度
		療等のニーズや児童 必要がある。	数に応じ	て大きく左	右されるた	とめ、あらゆ	る情報を基に	した将来	推計等によ	り、適正	Eに管理	していく											
	•	必安かめる。 今後も、国の子育で	て戦略に関	関する予算	の確保・執	行に努める	るとともに、待様	幾児童対策	策、子育て	環境の3	充実の#	こめ、利	設問							;			
	J	用者ニーズや社会情											開始時	目標値			結果(満	足度下段:達原			100%		
				紹	総合計画						ŕ	亍政評 価		R7年度	R4年度	R5年度			 6年度		100%		
ľ				現状値	目標値		実績値	1	期待値	達成率								そう思う(満足	<u>!</u>)				
	安心して子育で 1 に育つまちづくし	ができ、子どもが健や	やか 単位	Α	В		С		D	C/D	評別	指標 評価	5 1 -					どちらかといえ			50%		
	に目 ノまり ノくり	9	1111	H27年度	R7年度	R4年度	R5年度 R	6年度 F	R6年度 F	R6年度	1 1 1 1	a十1川	<u> </u>					どちらかといえ	えば思わない				
	「フ女子」はよいより	よいい田マナロッカー																そう思わない	(不満)		R 5		
	「子育てしやすいまち	」たと思う市民の割合	1 %	80.2	85.0	75.2	75.0	76.1	84.5	90.1%	現未	В	1					重要			0% •		
	関連する施策																	どちらかといえ	えば重要		0%	50%	100%
	幼稚園に行くことを楽	どしみにしている園児	၈															重要ではない					重要度
	割合		%	99.2	100.0	100.0	100.0 1	100.0	99.9	100.1%	s	В	•	•	•	1	•	•					
	関連する施策												設問							· ;			
	幼児施設入所待機児	3 辛 粉											開始時	目標値			結果(満	足度下段:達成	戊率)		100%		
	列尤他这人所付俄尤	L 里奴	人	1	0	0	0	0	0	100.0%	s	В	H27年度	R7年度	R4年度	R5年度		R6	6年度				
	関連する施策																	そう思う(満足	<u>!</u>)				
日田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	子育て支援センター和	11 田 文 粉											5 1					どちらかといえ	えば思う		50%		
票平	丁月 (又抜センダー)	刊用有数	人	62,520	67,700	32,632	39,073 4	0,398	67,124	60.2%	現未	Ε	<u>-</u> E					どちらかといえ	えば思わない				
曲	関連する施策																	そう思わない	(不満)		RØ		
													i					重要			0% •	F00/	4.000/
																		どちらかといえ	えば重要		0%	50%	100%
	関連する施策																	重要ではない	•				重要度
													設問								端足度		
	関連する施策													目標値		l		足度下段:達成	戊率)		100%		
													H27年度	R7年度	R4年度	R5年度			6年度				
				1									<u> </u>					そう思う(満足					
	関連する施策	410 to 50 0 3 50 to	14K 10 35 27	14 05	<u> </u>		古羊盆 樂 四 李	****	+> + +>	+4-=m // '	<u> </u>	i	변 1 - -					どちらかといえ		\perp	50%		
		幼児施設の入所待 用待機児童と同様、											E					どちらかといえ					
	指標分析と課題	児童館・子育て支持	爰センター	の利用は、	、近年の子	育て環境の	D変化、保護者	の多様な	就労形態	によるニ	ニーズの	高まり		 				そう思わない	(个満)		0% R		
		に伴い、前年度より ^は 今後も、保護者の二				ラー安心して	て子育てができ	ストラタノ	カス必要ヵ	ぶねる								重要	- / ° - -		0%	50%	100%
4		7及0、休晚日00-	- / (-1-	14 H 77 C			- 1 H CW CC	06731		· w) · w			E					どちらかといえ					重要度
-					関連的	也來			4/\ A	·和中部	/ / #		`	1	J			重要ではない					里安尽
								指標評	/m	*判定評 R8の方		R8年度		ショ 1/2	の満足度に	1相坐估土	ニ満レナシヘナ	- が ニジ± 医®	療費の無償化等	に伴い 前年!	年上い ト島しま	- ‡.のと悔:	測されて
		施策名				担	当課	成」	定 定	_	 	t充化C	果分析	例年、抗	汝課後児童	[クラブの	利用待機り	見童の発生など	R負の無債化等 この課題があるが				
平								果!		成果	改 絲 善	宿減化△	木 ハ 切	層、子育	て環境の3	た実に努め	っていく必要	更がある 。					
平面分斤	1 数夸. 促夸艹 「	ビスの充実に取り組	ムキオ		تا –	も政策課														771	成果		改善改善
)		の質の向上を目指し				も以東誄 も政策課		S		持維持			合判定評価	ā A	見直し・樹	食討無し			R8年度の方	向性 コスト 拡充↑	放果		^{改善} 策の進め方
Т		の負の向上を日指して環境を整備します				も政策課		S		持維持			: 子育でも	援ヤンター	<u> </u> -は、 令和で	7年度から	開館日を	日増やし、週の	1 6日とした。	加兀丨	加刀门		次い進の力
	3 女心できる子育 4 子育て世代を応					も以東課 すて応援課		S		充 拡充			児童クラス	がは、令和7	年度利用	者分の待	機児童対策	€として、地区~	センターの一室を				
	ォ コロて正いで心	い及しみり			TE	ョ〜心頂林		0		1ル元				度の「こど	も誰でも通	園制度」、	「ひとり親	家庭等生活向_	上事業」等により	ノ、安心して子。	ごもを産み育っ	てられるま	ちづくりを着
													ていく。										
									, ,														

象年度		1 子どもがいる	きいき育	つまち)							作原	戊部署													
De	政策	2 親と子が健	やかに成	支長で	きるまちづ							- 134	未来部		設	問	1 「安/	いして子ど	もを育てられ	れるまち」	だと思う市民の)割合	漳	 足度		
R6	以東	SDGsゴール	1 2	3	4 16							_C t	7木木印		区	開始時	目標値			結果(満足	足度下段:達成	(率)		100%		D.C.
			事業	費と割	合(千円))				予算	草額比較	(千円))		分	H27年度	R7年度	R4年度	R5年度		R64	年度				RF64
		R4年度	R5年	度	R6年/	度	R7年度] \	R4年	度 R5	年度F	86年度	R7年度					78.0%	76.8%	79.1%	そう思う(満足))	13.3%			
政	策事業費(予算)	251,137	23	6,439	260	0,443	247,624	政策費増減額	頁 66,4	16 Δ	4,698	24,004	4 🛆 12,81		満足	82.4%	88.0%	76.0%	70.0%	79.1%	どちらかといえ	.ば思う	65.8%	50%		
		-		<u>.</u>		·		比較	136%	6 9	4%	110%	95%		度	82.4%	88.0%	88.6%	87.3%	89.9%	どちらかといえ	ば思わない	15.1%			
政	策事業費(決算)	235,450	22	0,612	249	9,887		一般財源増減額	類 △ 2,3	37 2	6,731	△ 8,69	5 △ 36,72					88.0%	87.3%	89.9%	そう思わない(:	不満)	2.8%			
								比較	99%		15%	96%	81%		重						重要		53.3%	0% +		4000/
		キャッチアップに	こよる接続	種勧奨	も実施し	ている子宮	宮頸がん予	防ワクチンの抗	妾種者数 5	曽加及7	ゾおたふ	くワクチ	ン任意接		要			91.3%	89.5%	89.4%	どちらかといえ	ば重要	36.1%	50%		100%
		種者への助成開 健診事業や予修	始により 防接種事	、アル 業につ	1接種事業 ついては、	₹賀か増ル 常に出生	ルた。 の動向を紹	筆認して. 予算管	管理•執行	il.てい	〈必要が	ある。			度						重要ではない		7.5%			重要度
□.	スト分析と課題	今後も不妊治療	寮の一部	保険通	箇用、子宮	頸がん予	・防ワクチン	の接種勧奨な	ど、国の	制度改	Eや新た	な方針	決定につ													
		いて、市民が適コ	Eに利用	してい	ただくよう	、さらなる	周知が必要	要である。								問							清	足度		
																開始時				結果(満足	足度下段:達成	(率)		100%		
					総	(合計画							行政評価		分	H27年度	R7年度	R4年度	R5年度		R6 ⁴					
				出	現状値	目標値		実績値	1	期待値	達成率	卒 ┃ ≕	指標								そう思う(満足))				
2	親と子が健やか	いに成長できるます	ちづくり	単位	Α	В		С		D	C/D		₩ 評価		満足						どちらかといえ	<u> </u>		50%		
					H27年度	R7年度	R4年度	R5年度 R	6年度 F	R6年度	R6年	度			度					L	どちらかといえ					
	心して子どもを育	「てられるまち」だ。	と思う市											市		<u> </u>					そう思わない(不満)		R 5		
	の割合		1	%	82.5	88.0	78.0	76.8	79.1	87.4	90.5%	現規	В	民	重					L	重要			0% •	50%	100%
-	連する施策					1								7	要度						どちらかといえ	ば重要		0/0	30/0	
	幼児健診の受診薬	区(1歳6ヵ月健診と	≥3歳健											ケ	及						重要ではない					重要度
	の 平均)		1	%	96.5	100.0	100.1	101.7 1	02.6	99.6	103.0	% S	В	ĺ												
関連	連する施策													ト _{&±}		問				4-B (#-		- - \		足度		
														相里	区分	開始時	目標値	<i>t</i>		結果(満)	足度下段∶達成			100%		
	********														71	H2/年度	R7年度	R4年度	R5年度		R64					
関	連する施策			\vdash									╂	-	満						そう思う(満足)			500/		
															足						どちらかといえ	· ·		50%		
88	キナフザゲ														度					L	どちらかといえ			RA.		
判	連する施策											_	╂								そう思わない([;] 重要	个冲)		0%		
															重					-	里女 どちらかといえ	/ 手番曲		0%	50%	100%
盟	連する施策			1 1											要					-	<u></u>	.は生女				重要度
XI	生する肥米											+	1							,	主女ではない					
															設	問							;	 起度		
関	連する施策															開始時	目標値			結果(満足	足度下段:達成			100%		
			<u> </u>										1		_		R7年度	R4年度			R64			100%		
																					 そう思う(満足))				
関	連する施策			1											満						どちらかといえ	.ば思う		50%		
		令和6年4月か	ら「こども	家庭	センター」	を設置し、	妊娠から出	産、育児まで	、切れ自の	のないる	え援を進	める体 f	制整備に取		足度						どちらかといえ	ば思わない				
+1		り組んだ。 乳幼児健診の	多診索け	· 様ゟ	か目知方	法で健診	の必要性を	と呼び掛けたこ	とにより	前年度	・上り上気	11 <i>†</i> -‡.	のと推測さ								そう思わない(不満)		R₿		
†E	『標分析と課題	れる。										-0/20	ひと見たがに		重						重要			0%		
		今後も健診等 <i>0</i>	り機会を	捉えて	、子どもや	や保護者だ	が必要とする	る支援へ繋げて	こいく必要	がある	0				要						どちらかといえ	.ば重要		0%	50%	100%
						関連が	拖策								度						重要ではない					重要度
									指標評	Arth L	総合判定	評価				-										
		施策名					±Β	当課		判	R80	方向性	R8年度 拡充化C									庭センター」を設	置し、発達に	する相談対	象を未就学	学児から18歳
		心灰石					7년	 IM	成果	定課 個			一級光化℃ 一縮減化∠		結果:	分析	おじ払允	ンに <i>こと</i> なる 島足度をさ	こに行い、ほらに向上さ	ョース せるため、	上昇したものと 、今後も母子保	ニ推測される。 ト健事業、医療弱	貴助成、子ども	の成長・発達	の支援等を	を推進してい
									1 2								く必要があ							1		
1		の実施で親と子の			を支援しる		育て応援課		S		維持維				総合	·判定評価	А	見直し・検	針無し			R8年度の方向	コスト	成果		改善
	医療費助成で新						すて応援課		S		維持維			総						L Nor A			維持→		_	策の進め方
3	子どもの成長や	発達の支援に取	り組みま	す		子首	育て応援課		S	Α	維持維	持 ①		合補	小吐治療 掛 ト限₹	原費助成に 額、補助率	_ついて、糺 ፩、回数等≈	È済的理由 ┡拡充した	∃から治療を 。	生断念する	ことなく、安心し	して不妊治療を	行える環境づ	くりを構築する	るため、令和	和7年度から
										\perp		\perp		価	今後も「こ	こども家庭	センター」	の周知とと	さもに、本セ	ンターを中	心とした各事	業に取り組み、	安心して子ども	を産み育て	られるまちつ	づくりを着実
													1	III	進めてし	ハく。さらに	、国が推り	きする「5点	ま児健診」に	こついても	、近隣市町の物	犬況を確認しなれ	バら、実施方法	を検討してい	١ < 。	
											1 1															

象年度	-	1 子どもがい	きいき育っ	つまち								作成	部署													
R6	政策	3 安全・安心な	な教育環	境が整	とったまち	づくり						数 容-	文化部		設問	1	「子ど	もが安全・	安心に通うこ	とができ	る教育環境が整	うまち」だと思う市	民の割合	満足度		
Nυ	以泉	SDGsゴール	1 2	4								教 目。	X 16 미)		_	開始時	目標値			結果(満	足度下段:達成	(率)		100%		
			事業	費と割	合(千円)					予算	草額比較	千円)			分 H	27年度	R7年度	R4年度	R5年度		R6	年度				rR96
		R4年度	R5年原	隻	R6年原	· E	R7年度		R4年	度 R5	年度R	6年度	R7年度					67.8%	66.3%	69.6%	そう思う(満足)	8.6%			
政策	策事業費(予算)	1,256,487	1,406	6,064	1,383	3,502	1,211,348	政策費増減額	預 193,3	13 14	9,577 🛆	22,562	△ 172,154		満足	74.1%	79.0%	07.0%	00.570	03.070	どちらかといえ	ば思う	61.0%	50%		
								比較	118%	1	12%	98%	88%		度	74.170	79.0%	85.8%	83.9%	88.1%	どちらかといえ	ば思わない	23.6%			
政	策事業費(決算)	1,101,097	1,045	,536	1,26	5,707		一般財源増減額	額 97,1	23 7	7,766	72,455	94,610					03.0%	03.970	00.170	そう思わない(不満)	3.8%			
								比較	122%			112%	114%		重						重要		52.6%	0% +		1000/
		令和6年度の決 Aスクール関連の	と算額が(申びた	:要因は、	前年度から	らの繰越事	業として実施し	た小学校	の校内	JLAN更	所工事(こよりGIG		要			89.3%	88.3%	89.8%	どちらかといえ	.ば重要	37.2%	50%		100%
		るコストは上昇し													度						重要ではない		7.0%			重要度
] =		に要する経費が	大きなもの	りとなっ	ってきてい	る。								_												
		学校給食につい 食あたりの単価を													設問									満足度		
		及0572 705 中間で	- 710	7 7 2 73		J 1 200	אמי בייום	C/V1//// C III C / O	0.017401	W.W.D.O	~ 0 0000	±0/5			区局		目標値			結果(満	足度下段:達成	(率)		100% —		
						合計画	•				•		行政評価		分 Hi	27年度	R7年度	R4年度	R5年度			年度				
	安全・安心な数	て育環境が整ったる	±たづ/	単	現状値	目標値		実績値	ļ	胡待値	達成率	: ≣∓	指標		•++						そう思う(満足					
3	り	、月球児が正 かこ	*0 J	位	Α	В		С		D	C/D	一価	評価		満足						どちらかといえ			50%		
					H27年度	R7年度	R4年度	R5年度 R	6年度 R	86年度	R6年度	Ę			度						どちらかといえ					
		いに通うことができ	る教育							_				市							そう思わない(不満)		R 5		
	竟が整うまち」だと	こ心つ巾氏の割合		%	74.1	79.0	67.8	66.3	69.6	78.5	88.7%	現未	С	民	重						重要	. 13 — —		0% •-	50%	100%
関	連する施策											_		7	要度						どちらかといえ	ば重要		070	3370	
学校	交施設の耐震化率	率												 ケ	及						重要ではない					重要度
	+			%	76.9	100.0	96.2	98.1	98.1	97.4	100.7%	B	В) ,	-0.00											
関	重する施策						<u> </u>							ト s±	設問	8±/sn+				## ##		- -		満足度		
														平			目標値	D 4 5 5		治果 (満	足度下段:達成			100%		
88	重する施策														73 H	2/年度	R7年度	R4年度	R5年度			年度				
美	里9の旭東														満						そう思う(満足			50%		
															足						どちらかといえ			50%		
88,	重する施策														度						どちらかといえ	-		RA		
美	里9 の他東						1							-							そう思わない(重要	个		0%		
															重						里安 どちらかといえ	げ舌西		0%	50%	100%
題:	連する施策														要度						重要ではない	.16.主女				重要度
1217	三,0.尼木													L			\				主文(16.67					
														Ī	設問									満足度		
関	重する施策															見始時	目標値			結果(満	足度下段:達成	(率)		100%		
			l				1										R7年度	R4年度				年度		100%		
																					そう思う(満足)				
関	連する施策														満						どちらかといえ			50%		
	l	令和5年度のプ													満足度						どちらかといえ	ば思わない				
+=	標分析と課題	したため、耐震化し、旧技術棟につ	2半は前4	F度と 多業等	同数値と7 で利用し7	なっている ない建物と	が、令和6 トすることで	年度に匊川東	・中字校の 震化率は1	技術棟 100%と	を校舎の なってい	空き教 ちょこう	至に移設 L.た状況								そう思わない(不満)		R₿		
16		に加え、スクール	ガードを	はじめ	地域によ	る見守り	舌動などが	、市民アンケー	トにおけ	る評価の	の上昇に	つなが	ったものと		重						重要			0% •	500/	1000/
		推測する。													要	$\setminus \mid$					どちらかといえ	ば重要		0%	50%	100%
						関連的	施策								度						重要ではない					重要度
									指標評	4th L	給合判定	平価														
		施策名					坦:	当課		† 1]	R8の7	7向性	R8年度 拡充化C									とうまち」の満足 :施設の適切な(
		心灰石					1년 :	→ 1 /∧	成界界	定評価			福減化△		結果分	折	いている。 どもたちを	小 辰 桶 強 見 守 る 取	ユ ヺ の計画 り組みが評	ョロル夫 価を得て	!!! ℃を171℃した こいるものと推測	:施設の週切な1 削する。また、物	_{『쩀、稚} 持官 価上昇が続く	_埋 ゅとに取り (中においてŧ	冠むことも 、安心安全	こ、呾呣です きでおいしい
									1 2													ことも影響してい				
1		Eに維持管理し耐							В			_			総合判	定評価	Δ	見直し・検	- 計無L	_		R8年度の方[白性 コスト			改善
		教育が受けられ			努めます		交教育課、教	教育総務課	S		維持維			総									維持一		_	政策内容
3	安全でおいしい	給食を安定的に	提供しま [・]	す		教育	育総務課		S	Α	維持維持	寺 ①										質的な耐震化率 化や、校舎等の				
Ľ													<u> </u>	証 取り組	組んでい	くことが	必要であ		でいいいが	とう 心心 下。	以岬い区ガ叩		···	心、1寸別教主		
Ľ																										•
														また	こ、物価i	高騰の影	影響が続く	学校給食	については	、単価見	直しと保護者負	負担の在り方につ	ついて取り組ん	んでいくことか	必要である	Ď.

対象	年度 基本目標	1 子どもがいきいき	き育つます	ち						ſ	作成部署										
 	R6 政策	4 子どもの「生きる	カ」を育	むまちづくり						数	育文化部			:問							
	W.X.	SDGsゴール 4	• •											開始時			結果(満足度下段:達原	龙率)	100%		
				割合(千円)					予算額上				分	H27年度	R7年度	R4年度 R5年		6年度			
			5年度	R6年度		R7年度					度 R7年度		:##				そう思う(満足				
	政策事業費(予算)	233,139	278,839	291	,557	303,231	政策費増減額						満足度				どちらかといえ		50%		
□				T			比較	114%	120%	1059			度				どちらかといえ				
ス	政策事業費(決算)	226,297	273,297	282	,460		一般財源増減額	35,780	-								そう思わない	(不満)	R 5		
►		A 10= F + H ## 0	\ \(\times = \frac{1}{2} \)	D-1712	W 1	書 るルギ	比較	120%	125%	1069			重				重要		0% •	50%	100%
評価		令和5年度決算額の が、中学校の教材備品											要度				どちらかといえ				
		小中学校配置の会計	年度任用	用職員の報酬	酬等の増	額があった	ため、前年度に	引き続き決	と算額は増	加してい	いる。		及				重要ではない				重要度
	コスト分析と課題	会計年度任用職員の 傾向が続いていく。事											=n		1						
		や、最適な学びを提供	はするため	かの支援員関	配置に要	する経費な	どについては、	所要額を研	子自塚況 催保してい	く必要が	である。			問			## /# D # - # - # - # - # - # - # - # - # - # - #		島足度		
				643	A = 1 = =						∠= ⊤ L=π /π		分	開始時			結果(満足度下段:達原		100%		
					合計画	1	中结体	#0.4	+ / + '+	+ *	行政評価		73	H2/年度	日 尺 / 年度	R4年度 R5年		6年度			
	4 マじ+の「#キi	7 も <i>ま</i> ちゃ <i>キ</i> べんし	単	現状値	目標値		実績値 C			成率	評計措標		満				そう思う(満足		F00/		
	4 十ともの 生きる	る力」を育むまちづくり	単位	7	B D7年度	D4年度		左庄 DG		;/D 左曲	価 評価		満足度				どちらかといえ		50%		
	F-334-14-18-44-1	2.7.四本《从上六》	_	H27年度	尺/平度	K4千度	R5年度 R6	千戌 Rb	千皮 Rb	年度			度				どちらかという そう思わない	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	RÆ.		
	「学校が楽しい」と答 小学校>	える児童生徒の割合く	< %	02.0	02.0	93.4	93.1 9	3.1 92	20 10	0.2%	S B	市					まました ままり ままり ままり ままり ままり ままり ままり ままり ままり まま	(イン)両ノ	0% •		
	関連する施策		— %	92.0	93.0	93.4	93.1 9	3.1 92	2.9 10	U.Z%	S B	民ア	重				単安という	ラ/ギ番英	0%	50%	100%
												ン	要度		\		重要ではない				重要度
	「字校が楽しい」と答。 中学校>	える児童生徒の割合く	< %	87.3	90.0	91.5	92.7 9	2.6	9.7 10	3.2%	s B	ケ			1		里安ではない				主义汉
	関連する施策		— ⁷⁰	67.3	90.0	91.0	32.7	2.0	9.7	3.2/0			設	· 問							
		 「える児童生徒の割合・	_									結		開始時	▋目標値		 結果(満足度下段:達原				
	「投業がわかる」と合 小学校>	んの元里工作の割占、	\	91.9	93.0	93.0	91.6 9	2.8 92	2.9 99	9.9%	ВВВ	果	分			R4年度 R5年		% [/] 6年度	100%		
	関連する施策		\dashv	01.0	00.0	00.0	01.0	2.0		3.070				11.27 72			そう思う(満足				
指													満				どちらかといえ		50%		
標評	中学校>	んる元里工作の引占、	\ %	83.4	85.0	87.8	86.0 8	5.6 84	4.8 10	0.9%	s B		足度				どちらかといえ				
評価	関連する施策		\dashv	33.1	00.0	07.0	00.0			0.0%			及				そう思わない		R₿		
ТЩ		 ハる」と答える児童生徒	<u> </u>					_					重				重要	(1 /I ^M J/	0%		
	割合<小学校>	いる」と合える光里工化	· / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	90.6	91.0	94.8	93.0 9	4.2 9	1.0 10	3.5%	s B						どちらかといえ		0%	50%	100%
	関連する施策		\dashv	00.0	01.0	0 1.0	00.0			0.0%			要度		\		重要ではない				重要度
		└──	<u></u> ⊧ທ											<u> </u>	\						
	割合〈中学校〉		· / %	80.4	85.0	88.9	88.0 8	8.5	4.5 10	4.7%	S B		設	:問					島足度		
	関連する施策												区	開始時	目標値		結果(満足度下段:達原		100%		
	全国学力学習状況訓	間査における平均正答	率										分			R4年度 R5年	度 R6	· 6年度	10070		
	(全国を100)		%	103.7	104.7	99.2	99.2 9	9.6 10	4.6 9	5.2% 될	見未 B						そう思う(満足	!)			
	関連する施策												満				どちらかといえ	えば思う	50%		
	,	「学校が楽しい」「授											足度				どちらかといえ	えば思わない			
		5つの項目で令和7年 するが、極端な上昇、													<u></u>		そう思わない	(不満)	R₿		
	III IXXXX IVI CIXING	化は無いため、近年の	の傾向に	沿ったものと	と推測する	る。引き続き	、ICTを活用し	た授業の充	実や不登	校児童	生徒への対		重				重要		0% •	500/	1000/
		応などきめ細かな対応	でを行って	ていく必要が	ある。								要度				どちらかといえ	えば重要	0%	50%	100%
					関連的	拖策											重要ではない				重要度
								指標評価		定評価											
		施策名				担当	当課		I 判 R8	の方向	——1415.分化(※市民	ピアンケート結果なし	L				
		池水石				1 = 1	→ ト /^	成 果 果 1	アコス	成里	改 縮減化△ 善		結果	分析							
評価分析	1 ICT瑨培を生か	 した魅力ある授業づく	リを推進	1.ます	学坛	 交教育課		1 2 B S	価 ト A 維持									コスト	成果		 改善
分		せきる教育」を推進しま		:U		文教育課 交教育課		現未	A 維持 A 維持			412	総合	判定評価	і В	軽微な見直し検討	討(一部施策)	R8年度の方向性 維持→			以告 政策内容
加		まとした学びの環境づく		ニーニー 生します		数 有 昧 交教育課		· S	A 維持			総 	CTを活	用した授	業により.	<u>」</u> 効果的な授業が行	うわれている。また、令和6年	<u>┃ </u>		_	
	0 1 1 NETCH	,	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		12.0	~ 3 \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		-	/ 、 小庄 1寸	4 LT 1-17	<u> </u>	量 導	入が行	われた。							
																		D運営や心の教育相談員の配 ₹の「たての連携」、学校・地域マ			
																	」構想を推進していく。		,	٧٠ ٦ [ورا	
					ı			1	<u> </u>												

年度	基本目標	1 子どもだ	がいきいき	育つまち	5							作成	部署												
2	政策	5 人を育る	み、若者を	育てるま	きちづくり							教育文	アルウロ	設	問	1 「学校	·家庭·地域か	バー緒になっ	て子どもを育	育むまちづくりが進め	られている」と思う†	5民の割合	満足度		
6	以泉	SDGsゴール	レ 4 1	7								教育メ	Հղերի			目標値				足度下段:達成	率)		100%		
/	/		事	業費と害	引合(千円))				予算	額比較(千円)		分	H27年度	R7年度	R4年度	R5年度		R6±					RS6
		R4年度	R54	年度	R6年	度	R7年度	1	R4年	度 R54	F度 R6	6年度	R7年度				00.40/	0.4.00/	00.0%	そう思う(満足)		8.3%			•
政領	策事業費(予算)	15,50	07	15,233	1	6,759	19,298	政策費増減額	額 2,4	450 A	274	1,526	2,539	満足	70.40/	00.0%	68.4%	64.3%	68.9%	どちらかといえ	ば思う	60.6%	50%		
						<u>'</u>		比較	1199	% 98	3% 1	10%	115%	走	72.4%	82.0%	00.40/	70.40	0.4.0%	どちらかといえ	ば思わない	24.1%			
政領	策事業費(決算)	14,2	14	14,804	1	6,285		一般財源増減	額 2,2	285 A	308	1,408	1,967				83.4%	78.4%	84.0%	そう思わない(2	不満)	4.0%			
			, I			I		比較	1189	% 98	3% 1	09%	112%	重						重要		42.9%	0%		
		各種講座や	5イベントな	どの子	どもたちの) 学習活動	加に係る事業	*費に大きな変	を動は無し	いが、会計	+年度任月	用職員	の報酬・	要			88.5%	86.8%	88.6%	どちらかといえ	ば重要	45.7%	50%		100%
								影響により、決						度						重要ではない		8.3%			重要
<u>ا</u>	スト分析と課題	の引上けば、 率化などのブ	, 今後しはり 5法によりる	らくは杭 確保Ⅰ.て	くものと見 いく必要ヵ	し込まれる。 がある。	ことから、気	計年度任用職	3.貝の産り	刊に徐る記	性質の理	加分を	事務の効												
		710000	3721-0171	нш ико с		0,00								設	問								満足度		
																目標値			結果(湍	足度下段:達成	<u>×</u>)				
					#	総合計画							行政評価				R4年度	R5年度	111 X (114)	R6 ⁴			100%		
					現状値	日標値		 実績値		期待値	達成率		门灰町皿	7.5	1127千及	八十尺	八十十尺	110千皮		そう思う(満足)					
5	人を育み、若者	*た夳ァる士た	づくは	単位	· · · · · · · · ·	日 B		大順 le C		为 D	E成平 C/D	評	指標	満						どちらかといえ					
	八chクア、右伯	16日 へのより	17				DA任由	R5年度 R	6年度	ロ R6年度	R6年度	一個	評価	満足度			 			どちらかといえ			50%		
,	校・家庭・地域が	- 緒にかって	マジもたさ		口2/千茂	. 八十段	. 八4千茂	RO千皮 R	0十段	₩₩	KU干皮			度											
	校・家庭・地域か 5ちづくりが進めら												_							そう思わない(1、満)		R 5		
^	<u> </u>			%	72.4	82.0	68.4	64.3	68.9	80.9	85.1%	現未	С	重						重要			0% •-	50%	100%
į	重する施策													要						どちらかといえ	ば重要		U%	JU%	
	と 以下の児童図書	 書年間貸出冊	数(1人あ	た					T					度						重要ではない					重
				₩	28.7	33.0	33.0	31.9	32.5	32.5	100.0%	В	В												
	重する施策													設	問								満足度		
															開始時					足度下段:達成	率)		100% —		
														分	H27年度	R7年度	R4年度	R5年度		R64	丰度				
	重する施策																			そう思う(満足)					
														満						どちらかといえ	ば思う		50%		
														足度						どちらかといえ	ば思わない				
į	連する施策													/~						そう思わない(2	不満)		R₿		
														垂						重要			0%		
														要度						どちらかといえ	ば重要		0%	50%	100%
į	重する施策													度						重要ではない					重要
														設	問								満足度		
li	重する施策															目標値			結果(満	i足度下段:達成	率)		100%		
_	_ , 0,,5,11													分	H27年度	R7年度	R4年度	R5年度		R6 [±]			100%		
																1.2				そう思う(満足)					
į	重する施策			\exists										満						どちらかといえ			50%		
		市民アンケ	ートの指標	<u>ー</u> 悪は上昇	L -に転じ、 -	_ −昨年度 <i>σ</i>		<u> </u>	<u>_</u> 会教育委	員による	市内小学	<u> </u>	学習会な	満足度						どちらかといえ			3070		
		ど地域の活動	動が評価さ	れたもの	のと推測す	る。今後に	は、学校の:	コミュニティスク	アール活動	動を充実し	、 地域と	一体と	なって子	度						そう思わない(え			R₿		
=								貸出冊数の増 なり組んだことな								\vdash				重要	i /i=1/		0%		
		に凶音館を作						メソルロのだこと	4C1-46	ひひいて推	:州ソ 句 。	コープ 祁元	c.—	重						どちらかといえ	げ重亜		0%	50%	1009
						関連加								要度						重要ではない	16王女				重
						为廷》	EX.			4/1	合判定語	☑佈 I					<u> </u>			主女 いふない					<u>===</u>)
									指標評	平価	日刊上記 R8の方		R8年度			市民ア	ノケートでに	t満足度	重要度と	も上昇している。	満足度につい	ては 地域	におけるヱどキ	たちを対象	1:1.t-E
		施領					担	当課	成	成定		IFIII	拡充化〇	結果:	△ #-	や学習活	動の成果な	が反映され	いたもので	あると推測する。	。重要度につい	ては、地域	の活動により、	学校、地域	
									果	果 獣	コスト成果	改善善	縮減化△	桁果?	7] 17] [し、皆でこ	どもや、若	者を育て	る取り組み	みを進めることの	必要性が浸透	したことに。	⊧るものと推測 ⁻	「る。	
	44.4.マフドエム	・ウリケーフで	11140 7. 4.1	# # + -		41.7	\# = =		1		1.												. 48		7 . ¥
	地域で子どもを			E め) よす			会教育課		S		維持拡充			総合	判定評価	В	軽微な見込	直し検討(一部施策)	R8年度の方向	句性 サス			改善
							会教育課		S		維持維持			圭小左 /**	 	業とは		安かじ地	はとへ坐	の比撲に知かせ	たし ヽナーナごノナシエ・	拡充		_	政策内容
}	子どもの読書活	5動を推進しる	F T			図書	手館		В	Α	維持維持	§ 3		ョッ牛(E とている。	E王肎戍引 引き続き	乗弋以課 学校・家園	≒夜∟ども教 匡∙地域が−	(全なと地) -緒になっ	墺℃近美 oて子ども	の皆様に御協力 たちを育てていく	」をいたたくなが 【活動の充実を	ぃぃ、ナとも 図っていく。	にりや右石を削	くる塚現だ	か登えり
												\perp		また、図	書館では	電子図書	館サービス	スを開始し	た。開館	時間や休館日、[図書館までの交	通手段に	とらわれることな	く本を借り	られる環
						I								答ったこと	から、利用	目促進を図	り読書習慣	間の定着に	こつなげて	いく。					
										-+					5 ()		7 20 21 21								

		。 <i>陆</i>	- 古こ エフ-	++							<i>11</i>	₽ 												
対象	年度 基本目標	2 健康で元気に	-		→	·++ ~ ///					TF /J	比部署		=0.88		I s	5 1 4 1 - 17	114 L. 1- 44 '	エーナフナナル	*18*+0	0 thi 0	1		
R	6 政策	1 適度な運動や		王沽でみん	なか健康を	よまちつくり					健康	福祉部		設問	7		すともに傾	やかに生	活できるまち」			満足度		
		SDGsゴール 3												区 開始		目標値		T	新果(満足度 	度下段:達成率		100% —		R.S
				割合(千円						算額比較				分 H27	年度	R7年度	R4年度	R5年度		R6年		1		I-V-SD)
		R4年度	R5年度	R6年	度	R7年度		_				R7年度					74.5%	74.6%	I 76.1% ⊢—	う思う(満足)	14.2%	<u> </u>		
	政策事業費(予算)	563,052	399,52	26	62,960	166,364	政策費増減	額 △ 59	,805 🛆 1	63,529 🛆	136,563	△ 96,59		満 ┃ 足 ┃ 79.	10/	85.0%	74.070	74.0%	70:1% どち	ちらかといえは	に思う 61.9%	50%		
_	_			-	·		比較	90	1% 7	1%	66%	63%		变 /3.	4/0	65.0%	07.0%	07.0%	20 Ev Et	ちらかといえは	ば思わない 18.7%			
コス	政策事業費(決算)	457,657	342,74	5 22	23,354		一般財源増減	額 7	,784 2	3,195	57,969	△ 68,51		^			87.6%	87.8%	89.5% そう	う思わない(不	満) 3.3%	1		
<u>۲</u>		l		<u> </u>			比較	106	6% 1	18%	138%	67%		#		$\overline{}$			重要	 要	45.9%	0% +		
評価		施策1については	は、「第3次	菊川すこや	かプラン ぱ	策定が完了		 和6年度	の事業費	は減少し	た。			重 \ 要			91.3%	91.4%			工 重要 45.9%	50%	6	100%
価		施策4の予防接種	重事業につ	いては、新	型コロナワ	フクチンが定	E期接種となっ	たことか	ら、市の	財政負担	が増加			姜	$\setminus \bot$		01.07	011170		要ではない	5.8%			重要度
	コフト公托レ部野	「第3次菊川すこ	やかプラン	(令和6~1	7年度)」に *	□沿って、出	張健康相談	事業や健	康マイレ-	ージ事業	、各種植	検診事業							= 2	女(はない)	3.070	J		
	コスト分析と課題	・ 引き続き、事業実				た執行をし	ていく必要がね	ある。						=л.нн		Γ /7+ Γ	キベノ リー	0 5-1140 + \ 1	北海ニアルフ	ナナーバし田さ	ナロの刺入	1		
		バビがとく テルス		O 1 3F #E I/N		0.0011	(1,2,5,0,0	.500						設問	2		まつくりに	取り組む人	が増えている			満足度		
												II		ヌ 開始		目標値			新果(満足店 	隻下段∶達成率		100% —		
					総合計画					_		行政評価		分 H27:	年度	R7年度	R4年度	R5年度		R6年	度 ————————————————————————————————————			R45
	安安 少军私 5.3	F.I.い会出エマス・/	+~1 × ×	現状値	目標値		実績値		期待値	達成率	<u> </u>	+15.4=					61.5%	60.3%	62.3%	う思う(満足)	7.4%			em.
	1 過度な運動や1 健康なまちづく	Eしい食生活でみん い	<i>」</i> なが ┃ 単 ┃ 位	. A	В		С		D	C/D	一一一一	指標 評価		満 ┃ 足 ┃ 65.	20/	75.0%	01.5/0	00.570	ل [*] الم	ちらかといえは	だ思う 54.9%	50%		
	になるのうとく	,		H27年度	R7年度	R4年度	R5年度 R	86年度	R6年度	R6年原	复			连 65. 变	.3%	75.0%	00.0%	00.4%	22.10 Et	ちらかといえは	ば思わない 31.2%			
	「心身ともに健やかに	上生活できるまち げ	きと思														82.0%	80.4%	83.1% そう	う思わない(不	:満) 4.3%	1		
	う市民の割合		-	79.5	85.0	74.5	74.6	76.1	84.4	90.2%	現未	В	市 民	*	$\overline{}$				重要		28.1%	0% +		
	関連する施策		 	1				·	•					重 \ 要			81.6%	83.9%		<u>~</u>		0%	6 50%	% 100%
		+、1 481巻ニー・・フェ	++.							+	+	1		变			50/0	33.070		要ではない	14.8%			重要度
	「健康づくりに取り組 だと思う市民の割合	の人か増えている	キ5」 %	65.3	75.0	61.5	60.3	62.3	73.9	84.3%	現未	c C	ケ						三	× (10,01)	14.0/0	J		->/
	関連する施策			, 05.3	/5.0	01.0	00.3	02.3	13.8	04.3%	以不			設問		Γ <i>]</i> 7± =	ととは中土	歌かいた	シュチャック	女宝! アハフナ	ち」だと思う市民の割合]		
											+	-	ト 		3 /- n+ T		が健康化	談など病気				満足度		
	「健診や健康相談な													ヌ 開始				1	新果(満足店 	度下段∶達成率 ————————————————————————————————————		100%		
	実しているまち」だと	思う中氏の割合	%	65.5	76.0	67.2	65.3	68.1	74.8	91.0%	B	В		分 H27	年度	R7年度	R4年度	R5年度		R6年				R 9 1
	関連する施策																67.2%	65.3%	68.1%	う思う(満足)	12.3%			
	一般成人 栄養のバ		てい											満 ┃ 足 ┃ 65.	50/	76.0%	07.2/0	05.5%	00.1% どた	ちらかといえは	だ思う 55.8%	50% -		
指標評	る」と「少し気をつけて	ている」人の割合	9/	88.4	90.0	88.7	R11実施 R	11実施	-	_	-	_		变 65.	.5/0	70.0%	00.40/	05.0%	22 20 Et	ちらかといえは	ば思わない 25.9%			
惊动	関連する施策																88.4%	85.9%	89.6% そう	う思わない(不	満) 4.5%			
価																$\overline{}$			重要		42.3%	0% +		
Щ	一般成人 「普段運動	動をしている」人の割	割合 / %	37.9	45.0	38.4	R11実施 R	11宝施	_	_	_	_	_	要 \			88.8%	87.0%		 ちらかといえは		509	6	100%
	関連する施策		++	, , , , , ,	10.0	00.1) </td <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <th>j</th> <td>姜</td> <td>$\setminus \mid$</td> <td></td> <td>00.070</td> <td>07.0%</td> <td></td> <td>要ではない</td> <td>10.4%</td> <td></td> <td></td> <td>重要度</td>					j	姜	$\setminus \mid$		00.070	07.0%		要ではない	10.4%			重要度
	対圧する心水										+								= 2	女(はない)	10.4/0	J		
														÷ル日日								1		
													_	設問	/. n±				#B/#D#	+ rn. \± - <u>+</u> +		満足度		
	関連する施策										_			ヌ 開始		目標値		1	新果(満足店 	隻下段∶達成率 	•	100%		
														7) H27	年度	R7年度	R4年度	R5年度		R6年	度 			
																				う思う(満足)				
	関連する施策												,	満					どち	ちらかといえは	じ思う			
		令和6年度から1												満足.					どせ	ちらかといえは	ば思わない	50% -		
		図るため、「食育・1活習慣を実践でき	度生沽」や スょうライ⁻	「建虭」なと フステージ및	6つの領項	或について、 事づくり事業	・巾氏一人ひと 業を実施し <i>て</i> に	こりか 目う ヽス	プの健康に	こ関心を	持ち、傾	建康的な生	,											
		指標評価においる	て、実績値	の減少傾向	可が続いて	ik フィッチョ いたが、目	標値には届か	っ。 いなかった	こものの、	令和6年	度は全	ての実績							そう	う思わない(不	満)	R#		
	指標分析と課題	値が上昇した。									_					<u> </u>			重要	亜		0%		
		特に指標評価31 引き続き、「第3%										ジセフ		重 \						<u> </u>		0%	6 50%	% 100%
		りで祝さ、「先りり	く判川りこ	でかりりり	コーのいる!	日保他の注	別に凹け、隂	尿 フィッ・	尹未で推	進してい	、必安な	かる。		要					どせ	ちらかといえは	『重要			
					関連的	布策								포					重要	要ではない		1		重要度
									*	総合判定	評価						1	1				_		
								指標	評価	R807		R8年度				満足度·	や重要度	こついて、・	令和6年度は:	全体的に上昇	 傾向となった。			
		施策名				担	当課	成	成定			拡充化€	4.±	果分析		令和6年	■度は、出	張健康相談	談事業の実施	が増加し、また	た、菊川市の男性につ	いてはお達者年	齢が3年遅	重続県内第1位
								果	果 評	ス 🖁	改善善	縮減化乙	祁田	ネカ伽	5	となる等、	健康増進	に関する	事業や啓発が	充実したことが	から、市民の健康に対	する意識が高ま [.]	ったのでは	ないかと考え
評	1 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12	5D40-10-11	O 2± = ±	/b- () -b)-	la-h -	± -2' / = ==		1		1					1	ි 				J		- L		¬L *
μT		の実施によりみんな				まづくり課		S		維持拡		1	4/ ₂	合判定	評価	В	軽微な見	,直し検討(一部施策)		28年度の方同性 ──	スト 成果		改善改善
価	2 検診事業の実施	他によりみんなの健	康を維持	します	健身	東づくり課		現未	Α	維持維	持 ①	_									維	持→ 拡充↑	3	政策内容
価分		の実施によりみんな	の心の健	康を作ります	す 健康	東づくり課		現未	А	維持 維	持 ①		総 一適度			い食生活	でみんな	が健康なる	まちつくり」を進	重めるために は	は、若い時期から健康に	- 関心を持ち、健	康への意	識を高めてもら
価分析	3 心の健康事業の		_											「重要でる う年度か		医度を期間	まとする「?	第3次萄Ⅲ	オーわかプラヽ	、,(答 / 凯/李 唐		佐進計画・第0%	7白殺対策	き行動計画) パー
価分析													TI TH U	~ 一/又/1)、	J . / +	火に切け	יישי עיייני	こっつく不けけ			:""			
価分析	3 心の健康事業の 4 予防接種事業の		防を行い	ます	健身	東づくり課		s	s c	縮小維	持 ③		<u>吐</u> 基づき	、また、お	3達者	年齢のS	WOT分析	結果を参え	きにしながら、	引き続き、健康	増進計画・第3期食育 東寿命の延伸と健康格	差の縮小を目標	に、「食育	₹•食生活」、「運
価分析			防を行い	ます	健身	東づくり課		S	S C	縮小維	持 ③		価 動」、「何	、また、お 木養・ここ	ゔ達者 ニろ」、「	年齢のS 「アルコー	WOT分析 -ル・たば	結果を参え	きにしながら、	引き続き、健康	・珺進計画・男3期度育 東寿命の延伸と健康格 里」の6つの領域につい	差の縮小を目標	に、「食育	₹•食生活」、「運
価分析			防を行い	ます	健身	東づくり課		S	S C	縮小維	持 ③		価 動」、「何ないく。	木養・ここ	ころ」、「	「アルコー	-ル・たば	結果を参え こ・薬物」、	号にしながら、 「歯とロの健康	引き続き、健原 東」、「健康管理	東寿命の延伸と健康格 里」の6つの領域につい	差の縮小を目標 て、ライフステー	票に、「食育 −ジごとの耳	§・食生活」、「選取り組みを進め
価分析			がを行い	ます	健康	東づくり課		S	S C	縮小維	持 ③		価 動」、「4 ていく。 なお、	木養・ここ 「第3次	ころ」、「 菊川す	「アルコー	・ル・たば プラン」は [・]	結果を参え こ・薬物」、	号にしながら、 「歯とロの健康	引き続き、健原 東」、「健康管理	ま寿命の延伸と健康格 しゅうしゅん しょうしょう しょうしん しょう しょう かんしょ しょう かんしょ しょう かんしょ しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう し	差の縮小を目標 て、ライフステー	票に、「食育 −ジごとの耳	§・食生活」、「選取り組みを進め

政策評価シート 対象年度 基本日標 2 健康で元気に暮らせるまち

ツ 豕	平戊	2 健康で元ヌ	-			まちづくい						作权i			设問	1	「宣暢	冷者が生さ	がいを持つ	ち 健わか	に暮らせるまち	」だと思う市民	の割合	港口庄		
R	政策	Z 同断省がり SDGsゴール		8	10 17	C-) 219					-	健康福	ā祉部	E		<u></u> 始時 │	目標値	11.12 W. T.C	. // ∨ '८]चे ′		足度下段:達成3		~/ B1 B	満足度		
		/*			10 17 <u> </u> 合(千円)					予算額	 額比較(न	斤円)		分	· —			R4年度	R5年度		R6年			100%		
		R4年度	R5年		R6年度	麦 F			R4年度		度 R6		R7年度								そう思う(満足)		7.7%		ı	RG.
	政策事業費(予算)	669,211	69	1,790	682	2,218	711,246	政策費増減額	<u> </u>		579 A S		29,028	満				59.5%	57.6%	59 2%	どちらかといえし	 ば思う	51.5%	50%		•
					<u> </u>			比較	102%	1039	% 99	9%	104%	足度	5	9.9%	70.0%				どちらかといえし	 ば思わない	33.0%			
コ	政策事業費(決算)	642,208	66	4,815	659	,981		一般財源増減額	額 4,52	22 12,8	829 12	2,129	9,491					85.0%	82.3%	84.6%	そう思わない(7	下満)	6.1%			
۲		<u>. </u>						比較	101%	1029	% 10	2%	102%								重要		34.9%	0%		
評		令和5年度に通									、対象者	の増	加に伴う	要	` `			83.2%	83.7%	82.0%	どちらかといえり	ず重要 エロー	47.1%	0%	50%	100%
1四		敬老事業経費や また、介護保険									事業費は	微博	トなった。	度							重要ではない		15.4%			重要度
	コスト分析と課題	敬老会の開催	を始め、マ	在宅福	冨祉サービス	スや介護・	サービスを打	是供するための	の各事業は	は適切に	実施でき	ている	0													
		今後も高齢者						福祉サービス	の実施や	安定的な	介護保障	険サー	ビスの提	Ī	设問	2		者とその家	で族を支える	介護サービ	ごスが充実している	まち」だと思う市	民の割合	満足度		
		D(0)/20/()E 9/	· Ο]) μΕ				.73 05 00							区	' L		目標値			結果(満	足度下段:達成			100%		
						合計画	1						行政評価	分	H2	7年度 1	R7年度	R4年度	R5年度		R6年	F度 ————————————————————————————————————	ı		libro.	0
	高齢者が元気L	こいきいきと暮ら	せるまち	単	現状値	目標値		実績値	其		達成率	評	指標	満				56.0%	56.5%	56.2%	そう思う(満足)		5.9%			
	2 高野石が元気1 づくり			位	A	B	+	C		D	C/D	一個	評価	足	. 5	5.9%	66.0%				どちらかといえし		50.9%	50%		
					H27年度	R7年度	R4年度	R5年度 R	6年度 R	6年度	R6年度			度				84.8%	85.6%	86 1%	どちらかといえし		35.3%			
	「高齢者が生きがいるまち」だと思う市民		[暮らせ		50.0	70.0	E0 E	F7.0	50.0	00.0	05.0%		0	直 —		-					そう思わない(7	卜	6.3%	0%		
	関連する施策	.07616		%	59.9	70.0	59.5	57.6	59.2	68.9	85.9%	現未	С	民 ア 要			\	86.4%	84.7%		重要 どちらかといえI	半番曲	44.0%	50%		100%
			12748									├ ╢		リン B フ 度				00.4%	04.7%		重要ではない	4里安	12.2%			重要度
	「高齢者とその家族を充実しているまち」だ			%	55.9	66.0	56.0	56.5	56.8	64.9	87.5%	В	С	ケ		1					主女しはない		12.2/0			エスス
	関連する施策			1 ~	00.0	00.0	00.0	00.0	00.0		07.070		Ū		200									満足度		
	要支援・要介護認定	 を受けていないる	三輪老の									H		結		始時	目標値			結果(満	足度下段:達成2	<u> </u>		100%		
	割合	EX17 CV 160 II		%	85.2	82.8	85.7	85.6	85.5	83.1	102.9%	s	В	果				R4年度	R5年度		R6年			100%		
	関連する施策			1																	そう思う(満足)					
			'											満	i						どちらかといえし			50%		
指														足度			Ī				どちらかといえり	ば思わない				
倧 評	関連する施策																				そう思わない(7	下満)		R≸		
価			·											重							重要			0%	F00/	4000/
														要	`						どちらかといえり	ば重要		0%	50%	100%
	関連する施策													度							重要ではない					重要度
															没問	11 -1 -								満足度		
	関連する施策											Ш					目標値	+	<i></i> _	結果(満	足度下段:達成			100%		
														7	H2	/年度	R7年度	R4年度	R5年度		R6年	F.				
	明本ナフが生			-																	そう思う(満足)	ギ田こ				
	関連する施策	 高齢者ができる	 5限り住 <i>は</i>	 な慣わ	 た	生きがい	<u> </u> な成l゙かが	ら安心している	きいきと暮ん	い 続ける	ろことがて	 できるし	トラ 地域	. 満 足 度	i		ŀ				どちらかといえ	<u> </u>		50%		
		包括支援センター	一の機能											度							どちらかといえり	ば思わない				
		組みを進めてい 指標評価1・20	る。 レ≠。 前年	F度上(り宝結値が	ト見した	指標証価	31-ついてけ	前年度の	宝結値が	いら0.1ポィ	イント化	#下I <i>†</i> -								そう思わない(7	下満)				
	指標分析と課題	が、目標値は達	成している	る。																	重要			0% R		
		今後しばらく続き、介護予防に												重			\				王女			0%	50%	100%
			¥1 2 .0 4X .	- 7 小丘 0 7		**************************************	、任七区原	月晚年15年 2	本寸に 20	· C/L X C	, CU-\2.	安/3 0	<i>0.</i> 0°	要度							どちらかといえり	ば重要				
						関連旅	策														重要ではない					重要度
									+15.4两号亚/)判定評	価														
									指標評価	当	R8の方i	向性	R8年度				設問1·2	2の満足度	を を と と 選 る 防 重 あ に は も に は も に は も に は も に は も に も も に も も に も も に も も に も も も も も も も も も も も も も	度につい 選業の宝施	ては、前年度より いの難保除サー	J概ね上昇した ―ビスの利用か	:。 ぶ制限かくで:	きるようになってき	st-ことが	(英因の一つ
		施策名					担当	詳	et et		_		拡充化〇	6± E	果分析	<u>.</u> <u>}</u>	さ考える。									
評									成 果 果 1 2	定評価	コスト	改善	縮減化△	小ロス	F /J 1/1		「第10次	【高齢者保 ま般の救傷	健福祉計画	画・第9期: ぶいづくは	介護保険事業計	·画(令和6~8 # ②豆齢+2	8年度)」で定 たちぇるサー	めた3つの目標、 -ビスの充実に向	①安心し	て暮らすこと
価									1 2	. 1ш	ト ^未	普						と強い金属していく必然		1.0.2	C JI 接 J M V J J L	に、 ②同断日で	と又んのリー	ころの元夫に向) たれくり 心	1072.JIC
分析	1 高齢者の介護	予防と生きがいて	びりを進む	めます	-	長寿	予介護課		С	ΑÐ	広充 拡充	2		4/2.2	스베르	■■	D	転 繳+⊱□	直し検討(・			R8年度の方向	희性 그자	、 成果	강	女善
171	2 地域包括ケアの	の体制を充実しま	す				予介護課		S	A #	推持 拡充	1		絵									拡充		_	
	3 高齢者の生活を	を支援する介護サ	ナービスを	推進	します	長寿	予介護課		S	A #	推持 維持	1		┃ 合 ┃ │ 高齢者				暮らせるま	ちづくり」を	進めるた	め、3年ごとに第	を定する「介護 [・]	保険事業計	画•高齢者保健福	祉計画」	に基づき、計
														一 今後も	高齢す	者人口が	が増加して	ていくことか	いら、地域台	包括ケアシ	ノステムの更なる	深化・推進を図	図るため、介	護予防事業や認	知症施策	、在宅医療・
														│	事業	、適正な	な介護保	険サービス	スの提供等	を行い、高	高齢者が健康で ĵ)」に沿って事業	活動的に暮らる	すことができ	るよう、引き続き「	長寿いき	いき安心プ
														ノン(毎)	・ 八 戸	大 中 「 「 「 「 「 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」	以土T田T止市	□ 四 5 万 5 万	ッフロウ 不例	于木引性	4/』に旧りて尹未	ことはノしいへ。)			

対象	年度 基本目標	2 健康で元気	-									作成	部署													
R	6 政策	3 地域のなか	いで、互いに	支えれ	合うまちづくり							健康福	로 사 후 다 지 그 그 그 그 그 그 그 그 그 그 그 그 그 그 그 그 그 그		設			民同士が地	域で互いに	支え合うことか	ヾできているまち」フ	だと思う市民の	の割合	満足度		
١,	- W.A.	SDGsゴール			11 17								- 1-1- HI				目標値			結果(満足度	下段:達成率)			100%		
			事業費	と割る	合(千円)					予算額	頁比較(=	千円)			分	H27年度	R7年度	R4年度	R5年度		R6年度					
		R4年度	R5年度		R6年度	R7年度			R4年度	R5年	度 R6	年度	R7年度					FF 00/	FF 00/	そう	あし(満足)		5.9%			RØ
	政策事業費(予算)	467,974	823,	592	498,404	379,	658 政策費	費増減額	△ 193,908	355,6	318 △ 3	25,188	△ 118,746		満			55.6%	55.8%	58.0% どち	らかといえば思	き	52.1%	50%		•
							Ы	比較	71%	1769	6 6	61%	76%		足度	64.9%	75.0%			±±	らかといえば思	わない	34.7%			
	政策事業費(決算)	371.110	774,	447	480,982			源増減額	20.021	15.8	340 Δ 1		△ 8,208		及			74.1%	74.4%	77.3% ├──	思わない(不満)	-	5.6%			
コス	以不于不良(八升/	071,110	,,,,		100,002		_	///////////// 比較	114%	1109		1%	95%							重要			29.3%	0%		
Î-		プラザけやき照	8田設備の	L ED4	アエー・アンドル	終了 たたね									重									0%	50%	100%
· 評		削減された。	W-910X IM 071	,	10 7-73 1M-10	. IPC 3 072720	八千木具		5 2120 51	_ ,	710100	/ E / VI	区川王 0		要			81.9%	81.8%	81.2%	らかといえば重	要	51.9%			
価		そのほか、令利													度					重要	更ではない		16.4%			重要度
	コスト分析と課題	給付金額等の遠 少した。	Eいによる 事	¥ 箕	の減少や、生	活保護費に	おける医療	扶助質0.)大幅减额	により、	全体的	な事業	資か減			`	\									
	コヘドカがと味趣	プラザけやきは	は建設から2	25年が	「経過しており	、修繕箇所も	増えている	ることから	、公共施語	设個別加	拖設計画	を目途	きとしなが													
		らも、状況に応じ	た予算確保	呆や整	と備を行ってし	くことが必要	である。	PP + 44-1-	. T 7 1 1 1			^ l± ±+	1-20 L		設	:問								満足度		
		その他、地域社対策を行っている			ための事業や	連宮費補助	金、生沽困	躬者等に	係る対応	について	ては、社会	会情勢	に沿った		区	開始時	目標値			結果(満足度	下段:達成率)			100%		
		NIRETIOCON	(必安/1.00)	യ ം	総合計	Limi							行政評価		分		R7年度	D.4 年 庄	DE任由		R6年度			10070		
				Т.			中生	I ±	#0.4	+ /±	`* c* **		1丁以評価			HZ/平皮	R/年度	R4平度	R5年度	7 3						
		-	± 1	単 :		標値	実績	進	期		達成率	評	指標		洪						思う(満足)	. ~		50%		
	3 地域のなかで、	、互いに文え合う	まちつくり	· 位 —		В	C)	C/D	福	評価		満足度						らかといえば思			30%		
				F	H27年度 R7	年度 R4年	度 R5年	度 R64	年度 R6	年度	R6年度				度						らかといえば思					
	「市民同士が地域で													市			<u> </u>				思わない(不満)	j)		R ø		
	ているまち」だと思う	市民の割合		%	65.0 7	5.0 55.0	6 55.8	58	3.0 73	3.9	78.5%	現未	E	民	重					重要				0% •-	509	6 100%
	関連する施策													ア	要					どち	らかといえば重	要		0%	50%	
	コミュニティ協議会の	り行が到今に推り	ス1米ケ											ン	度					重要	更ではない					重要度
	コミユーノイ励議会り	7倍性叩女に坊1.	る人数	人	200 2	220 162	143	13	31 2	18	60.1%	現未	Е	7												
	関連する施策													·	設	:問								満足度		
														結	区	開始時	目標値			結果(満足度	下段:達成率)			100%		
														果	分		R7年度	R4年度	R5年度		R6年度			20070		
	関連する施策																			そう	5思う(満足)					
	L											1 1			満足					<u>ئے ئے</u>		<u>!</u> 5		50%		
															足						らかといえば思					
指揮	関連する施策														度						が思わない(不満)			R/S		
1535												1								重要		17		0%		
評価															重						ェ らかといえば重	- ===		0%	509	6 100%
	関連する施策														要度							安				重要度
																				里多	要ではない					主女汉
															=n	BB										
															設					##				満足度		
	関連する施策											4			_	開始時				結果(満足度	下段:達成率)			100%		
															分	H27年度	R7年度	R4年度	R5年度		R6年度					
																					あまり(満足)					
	関連する施策														湛					どち	らかといえば思	きう				
		少子高齢·人口 係機関、市民等													満足度					یے	らかといえば思	まわない		50%		
		共生社会」の実	足圧焼した。現に向け、「	「第4岁	ののかる文版 欠菊川市地域	を1」がこめ、1	りはいる	. へ ロ い 、 動計画 (4	地域をこて 合和4~8:	ローロリン 年度)」(こ基づき	取り組	こる。地域		度											
		ている。																		そう	あまわない(不満)	j)				
	指標分析と課題	指標評価1について 地域福祉活動に																						R/S		
		まった。	- 12117.0.1418	<u>, Д</u> 07			(110)21/11	寸 ひかり自	0、四夜//	76-240	ים דינם ל	Σ	×9000		*					重要	更			0%		
		引き続き、生活		対する	支援や避難	宁動要支援 者	首個別避難	計画等、	地域福祉詞	計画に沿	合った取	り組み	を進めて		重要									0%	509	6 100%
		いく必要がある。													度					<u></u>	らかといえば重	要				
		4				月連施策											\			重要	要ではない					重要度
										総合	判定評	価					,						•			
									指標評価		R8の方	向性	R8年度				前年度。	より満足度	は2.2ポイ:	ント上昇、重要	度は0.6ポイント	への減少となっ	た。			
		施策名					担当課		成成	定	_		拡充化〇		結果	分析	コロナ福	による活動	動制限にカ	口え、地域福祉	上活動に関わる構	構成員の高齢	化や高齢			
									果 果		ガスト	改善善	縮減化△		#I/A	ולוי נכ					ではないが、「市 記識してもらえるよ					まち」を目指し
評	1 地域における	 市民の福祉活動を	(支援) まず	-		福祉課			<u>1</u> 2 現未		持 維持		拡充化〇				地域共工	の必安は	で里安にい	こういて、竹部	は限してもりんるよ	よりは収り値の			<u>ა</u> 。 │	改善
価				•		福祉課									総合	判定評価	В	軽微な見	直し検討(一部施策)	R84	年度の方向性	生 コスト		(3)	
分	2 地域福祉の担					1			現未		推持 維持	+ -	拡充化〇		「帯≒の	たかで F	コンニキラ	 	といった 半り	トスたみにけ	 各種相談支援窓	2日の国知り			1 (重届的	
枛	3 地域のなかで	の自立した生活を	・応援します	-		福祉課			現未	A 打	太充 拡充			極 り)、専門的	的な人材育	育成等が必	要である。	1							
														台	各分野0	の要となる	相談支援器	窓口間の通	護携はもと。	より、相談支援	機関間の包括的	的な連携によ	り、一人ひ	とりに寄り添	った支援	が必要である。
																					の連携の強化も娘は、継続した対応		スーレムン	午 版 祭 才 Z 宀	· 殊災害	への対応に 4+
														り、	コロノ恫 、引き続	からなる。	弱いてあり 冨祉への理	解の醸成	。 つ い し に し に に に に る に る に る に る に る に る る に る	可避に がいい	ょ、極続した対応 也域活動者の拡え	☆ル・必安となり 大を図るなど	っここで近 、「第4次す	ー級先りるE 南川市地域福	」灬火音/ [祉計画•:	・システルにの/ 地域福祉活動
																					、令和7年度は、					
						1						1 1														

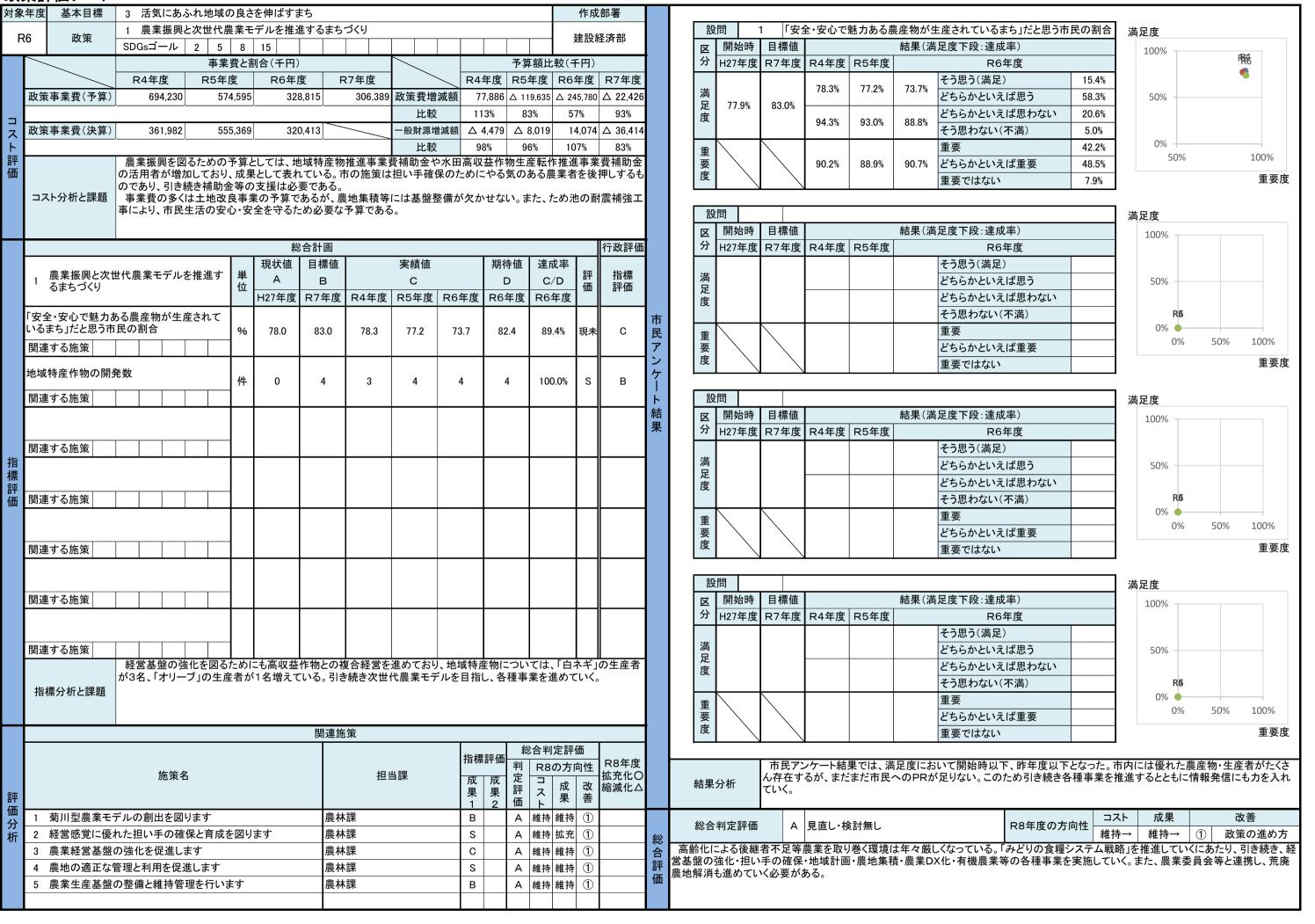
対象:	年度 基本目標	2 健康で元気に								作	成部署				1					7	
R	6	4 障がいのある			安心して暮	らすことがっ	できるまちづくり			健康	捷福祉部			設問			る人が安心	して暮らしていけるまち」		満足度	
		SDGsゴール 3													持 目標値			結果(満足度下段:達成		100%	
			事業費	と割合(千円					予算額上				5	H27年	度 R7年度	R4年度	R5年度		年度	_	
		R4年度	R5年度	R6 [±]	F度 F	R7年度		ا	R5年度		E R7年度			_		49.1%	47.8%	そう思う(満足 51.1%		<u> </u>	R(6)
	政策事業費(予算)	1,222,698	1,343,5	502 1,5	35,418	1,526,778	政策費増減額	81,990	120,804	191,9	△ 8,64		清	5 2 43.59	59.0%	43.170	47.6%	どちらかといえ	とば思う 46.7%	50%	
_ [-			 ;		比較	107%	110%	114%	99%		瓦度	43.57	39.0%	00.0%	0.1.00/	20.0% どちらかといえ	は思わない 39.3%	1	
コトスト	政策事業費(決算)	1,189,544	1,311,8	379 1,4	70,194		一般財源増減額	37,765	50,886	49,9	32 23,90	5				83.2%	81.0%	86.6% そう思わない((不満) 7.4%	1	
<u>}</u>		<u> </u>					比較	110%	112%	111%	105%			÷ \				重要	37.9%	0%	
評		各種障害福祉サ	ービスに	ついて、利用	用者の増加等	等により、事	<u>■</u> 業費は年々増	加している。	<u> </u>	1		-	要			85.6%	84.2%	83.7% どちらかといえ	は重要 45.8%	50%	100%
価		東遠学園組合負			和6年度に関	開設した「き	ためばえ」に係	る施設整備	費分の洞	額はあっ	たものの、		度		\backslash			重要ではない			重要度
	コスト分析と課題	人件費の増により 施策の多くが国が			― ビスの事業	業 弗 で あ い	暗がいのある	人わその家	佐の生活	・お汗動な	古ラスたぉ				1	V		至文 (10.04	11.0%	J	
	-711 73 171 CLDING	に必要な事業でも												設問						】 満足度	
		もに、適正な支給と	ヒ予算の	確保をしてい	く必要があ	る。								<u>. 開</u> 始8				結果(満足度下段:達成	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
					総合計画						行政評価		P		度 R7年度	D/年度	DS年度	1	《平 / 年度	100%	
F			<u> </u>			T	 実績値	#8/4	上店 法	成率	11以計1		, , ,	11274	文 八十段	八十八文	トラ十度	そう思う(満足		-	
	, 障がいのある人	、が地域のなかで、	安心	┃現状値 単 ^				期待		=	₽ 指標		沛	5							
	4 して暮らすことだ	ができるまちづくり	1	· 位	B		C	C		·/D 信	評価		瓦	<u>!</u>				どちらかといえ		50%	
-				H2/年月	度 R7年度	R4年度	R5年度 R6	年度 R6年	‡度 R6	年度			厚	E				どちらかといえ			
	「障がいのある人がっ											市				1		そう思わない	(不満)	R5	
_	ち」だと思う市民の割			% 43.5	59.0	49.1	47.8 5	1.1 57	.3 89	9.2% E	3 C	民	重					重要		0% •	50% 100%
	関連する施策									_		ア	要					どちらかといえ		J 0/8	
	自立支援給付等決定	2 対象者数										ノケ	度	-		1		重要ではない]	重要度
				人 363	482	522	555 6	09 46	9 12	9.9%	6 A									_	
	関連する施策											 		設問						満足度	
												結		開始 開始				結果(満足度下段:達成		100%	
												未	5.	H27年	度 R7年度	R4年度	R5年度		年度		
	関連する施策																	そう思う(満足)		
+1=													清	j 1				どちらかといえ	にば思う	50%	
指標													月月月					どちらかといえ	は思わない		
評	関連する施策																	そう思わない((不満)	R 	
価														1				重要		0% 📥	
													多					どちらかといえ	は重要	0%	50% 100%
-	関連する施策												度					重要ではない			重要度
-															<u> </u>	V.	1			_	
														設問						」 満足度	
	関連する施策												<u> </u>	開始	計 目標値			結果(満足度下段:達成	 太 率)	100%	
-												-	3.		度 R7年度	R4年度	R5年度	R6	 年度	100%	
																		そう思う(満足)		
-	関連する施策												注	Ė				どちらかといえ			
ŀ		障がいの有無に	かかわら	ず、全てのノ	 人が社会の-	┸ 一員として、	様々な活動へ	の参加を通	じて互い	カ理解を	 深め、尊重	-	清 元 度	<u>!</u>				どちらかといえ		50%	
		し合い、支え合うこ	とで、安	心して地域で	での生活を総	迷続すること	·ができるよう、『	障害福祉サ	ービス事:	業を実施	している。		度	Ē				25500000	こは心インない	_	
		指標評価1につい 年々人数が増加し		∓度より3.3 7	ドイント上昇	した。指標	評価2の目立支	援給付等求	讨決定対象	象者数に	ついては							そう思わない	(不満)	Rø	
	日ホカ州と休逸	サービスを必要と	_する人か													1		重要		0%	
		定に努める必要が			、提供の適正	E化を図ると	ともに、障害福	祉サービス	.提供体制]の整備や	や福祉人材		重							0%	50% 100%
		の確保も行っている	(必要かる	එ තිං									要					どちらかといえ	は重要		
					関連施	违策												重要ではない]	重要度
								指標評価		定評価											
		施策名				担 è	当課		判 R8	の方向性	E R8年度 拡充化(´ント上昇した。手話言語[市民の理解が深まったもの	国際デーや世界自閉症啓	発デーにおけるラ	イトアップ、障がい者週
		池水石				1==		成 果 果 1 2	定評のより	成果書	☑ 縮減化∠		結:	果分析					ルと考える。 ともに、引き続き、障がいし	こ対するまち全体の	の意識や理解を高めて
								木 木 1 2	温 个	果!	Ė				いく必要		5. j . j <u>.</u> j		201-(3164)86(1+201	->1) 00· 5±11·	
評	1 障がいのある人	、の自立した生活を	支援しま	す	福祉	上課		S	A 拡充	拡充	拡充化(4//	人 业 中部	/ -	# Z //// H	ᄚᅡ	(1 0 + 2 - 2 -)	DO矢座の大点性	スト成果	改善
価分	2 障がいのある人	の地域での活動を	・促進しま	す	福祉	上課		S	A 拡充	拡充 ②	放充化(称它	合判定評		軽減な兄	.但し快剖	(一部施策)	R8年度の方向性 拡	充↑ 拡充↑	③ 政策内容
析	3 障がいのある子	とどもの福祉サービ	えを充実	します	福祉	 ŀ課		S	A 拡充	拡充 (拡充化(総	「障が	いのある .	くが地域の	よかで、安	心して暮ら	すことができるまちづくり	」を進めるためには、地域	生活の継続支援・	や就労支援など、障害
-									7 11270	,,,,,,,,		_ ^ [福祉サー	-ヒスの狂:チャロ	提供体制を数 で	≧え、地域≦ 戸址₩―ビ	全体で支えて事業に	る仕組みが必要である。	やサービス利用動向を的	破に如場し サード	·フー―ブに応ラス=レ
												====						確保と適正支給に努める		#正1~767圧し、リーー[- ハー・ハールんのこと
												価	掛川市	i•御前崎	市・菊川市の	つ3市にて	策定した「3	第3次東遠地域広域障害	者計画(令和6~11年度)		
																			がいのある人が自立した ス等を推進する仕組み作		王沽かできるよう、障害
													日間加		心场工力之	く汲事未ど	正伝えの	_CU、/平百行用化ソーC	いみで正定する江州か	ᅮᄼᆫᇎᄣᄼᇿᅝᄼ	
					<u> </u>				,												

対象	年度 基本目標	2 健康で	元気に暮らせ	せるま	ち							作成	部署											
ь	6 政策	5 入院か	ら在宅まで多	安心し	て医療を受	けることが	ができるまち	らづくり				菊川			設			完から在宅まで安	心して医療を	受けることができる	るまち」だと思う市民の割合	満足度		
г	6 政策	SDGsゴーノ	レ 3 17									米川	州水		区	開始時	目標値		結果()	満足度下段∶達成	(率)	100%		
			事業	費と	割合(千円)		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			予算	類比較(=	f円)						R4年度 R54	手度	R6	 年度	10070		
		 R4年度	R5年		R6年度	Ę I	 R7年度		R4:		年度 R6									そう思う(満足) 5.9%		D	3 5
	政策事業費(予算)	1,229,6		33,739				政策費増減	_		5,897 △ 9		8,351		満			52.5% 51.	50.0%	どちらかといえ		50%	INC.	
	以水平木貝(丁井/	1,223,0	1,10	50,700	1,000	,307	1,004,200						•		満足度	46.7%	62.0%					3070		
⊐	7 hb 44 ()							比較				2%	101%		度			84.7% 83.	1% 80.6%	どちらかといえ				
ス	政策事業費(決算)	1,229,6	13 1,18	32,603	1,085	,903		一般財源増減			·		15,843							そう思わない(00/		
<u>⊦</u>								比較	99			1%	101%		重					重要	49.9%	0% 50%		100%
評価								経費負担区		川に基づき	、総務省カ	ら示さ	された「地		要			89.9% 89.	5% 86.9%	どちらかといえ	ば重要 37.0%	30%		
1Ш								ハるものである ≛外」の繰入か		年間に渡し	蛙例烘置	ト フ:	継続され		度					重要ではない	11.4%			重要度
	コスト分析と課題							減額となった。		TIPJI ~ //X /			IPE 196 € 7 0						·					
		繰入金に依	な存しないた	め、紹	Y 営の安定化	に向けが	た具体策の	実行が急務と	こなってし	いる。					設	問						満足度		
																開始時	日樗値		結果(注	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	· [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [
					松	合計画							行政評価					R4年度 R54			*	100%		
					現状値	目標値		実績値		期待値	達成率				7.7	1127 干汉	177 干汉	八十十月 八〇-	T/X	そう思う(満足				
	。 入院から在宅ま	⊧で安心して[医療を受ける	単	九八世 人							評	指標		満					どちらかといえ		500/		
	っ ことができるま			位		B		C		D	C/D	価	評価		満足							50%		
					H27年度	R7年度	R4年度	R5年度 R	R6年度	R6年度	R6年度				度					どちらかといえ				
	「入院から在宅まです			:										市						そう思わない(不満)	R₿		
	ができるまち」だと思	う市民の割合	ì	%	46.7	62.0	52.5	51.5	50.0	60.3	82.9%	В	С	民	重					重要		0%		
	関連する施策			1										ア	要					どちらかといえ	ば重要	0%	50%	100%
		_												ン	度					重要ではない				重要度
	菊川病院への紹介型	<u>K</u>		%	35.6	40.0	34.1	49.3	48.5	39.5	122.8%	s	Α	ケー				y I						
	関連する施策													-	設	·問						満足度		
														結		開始時	目標値		結果()	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	(率)			
	菊川病院からの逆紀	四介率		%	27.7	30.0	21.3	34.2	31.9	29.7	107.4%	s	В	果				R4年度 R54			*	100%		
	関連する施策			┤~	27.7	00.0	21.0	01.2	01.0	20.7	107.1%	$ $	5			1127 — 12	八十人	11772 110-	T-1X	そう思う(満足				
指	民任する肥果														満					どちらかといえ		50%		
標															足							50%		
評															度					どちらかといえ		2.5		
価	関連する施策																			そう思わない(个尚)	0% R		
															重					重要		0%	50%	100%
															要度					どちらかといえ	ば重要	0,1		
	関連する施策														泛					重要ではない				重要度
															設							満足度		
	関連する施策															開始時				満足度下段∶達成	(率)	100% —		
															分	H27年度	R7年度	R4年度 R54	手度	R6	年度			
																				そう思う(満足)			
	関連する施策														満足度					どちらかといえ	ば思う	50%		
								前年からの塾							足 度					どちらかといえ	ば思わない			
		で、これまで	よりも遠方が	らの	利用患者の	増加や週	重携先医療	機関の拡大に	より紹介	↑•逆紹介	率の増加に	こ繋が	った。		反					そう思わない(R₿		
	指標分析と課題														=					重要		0%		
															重要					どちらかといえ	げ重要	0%	50%	100%
						関連が	布 笛								度					重要ではない	10-10-1			重要度
										4/	·····································	/ 冊								主女(18/80)				
									指標	評価	R8の方		R8年度				重要か	設問であると判験	折されている	市民が86.9%に ⇒	対して、現状については50.0)%の方 か湛	アンカ・ていた	い状況であ
		施領	長名				担	当課	成	定		-1 T	拡充化〇		/+ B	/\ 	る。		10100000	11 L(10 .00 .0 .01 L)	りして、死状については30.0	J >0 O フ / J C / J · / j m J /	EC10 C0.14	.u .1/(//L (W)
評									果	里 評	コスト	改善善	縮減化△		結果	が们								
一個			181 - 21 111				h —	-m	1	_								1				. v =		
分	1 医療機関、介護			を進め	めます		或医療支援		S		維持 維持	_			総合	判定評価	А	 見直し・検討無	L		R8年度の方向性 コス			文善
析	2 菊川市立総合物							建康づくり課	S		維持 維持	-		総						A = 144.55 = 5" 1"	維持		_	きの進め方
	3 家庭医養成プロ						営企画課		В		維持 維持	_		合對	市氏に多	でいして医 確保 安原	猴を受けて E医の切碑	しいたたくために により医療提出	.は、当院の語 :体制の充実:	彡潦機能の維持• に取り組まシレン±	継続は必須条件となる。今に、不足する診療機能につ	7伎も浜松医科)いては 近隣四	ス字との連携 ₹痞機関レの	まによる病院)連携強化を
	4 市民と行政が過	単携して地域	医療支援の	充実を	を目指します	健康	東づくり課、	経営企画課	S	Α	維持 維持	(1)		評道	生めること	で、市民	が安心でき	る医療提供体制	別の確保に努	めていく。	、 i			
														IЩ										

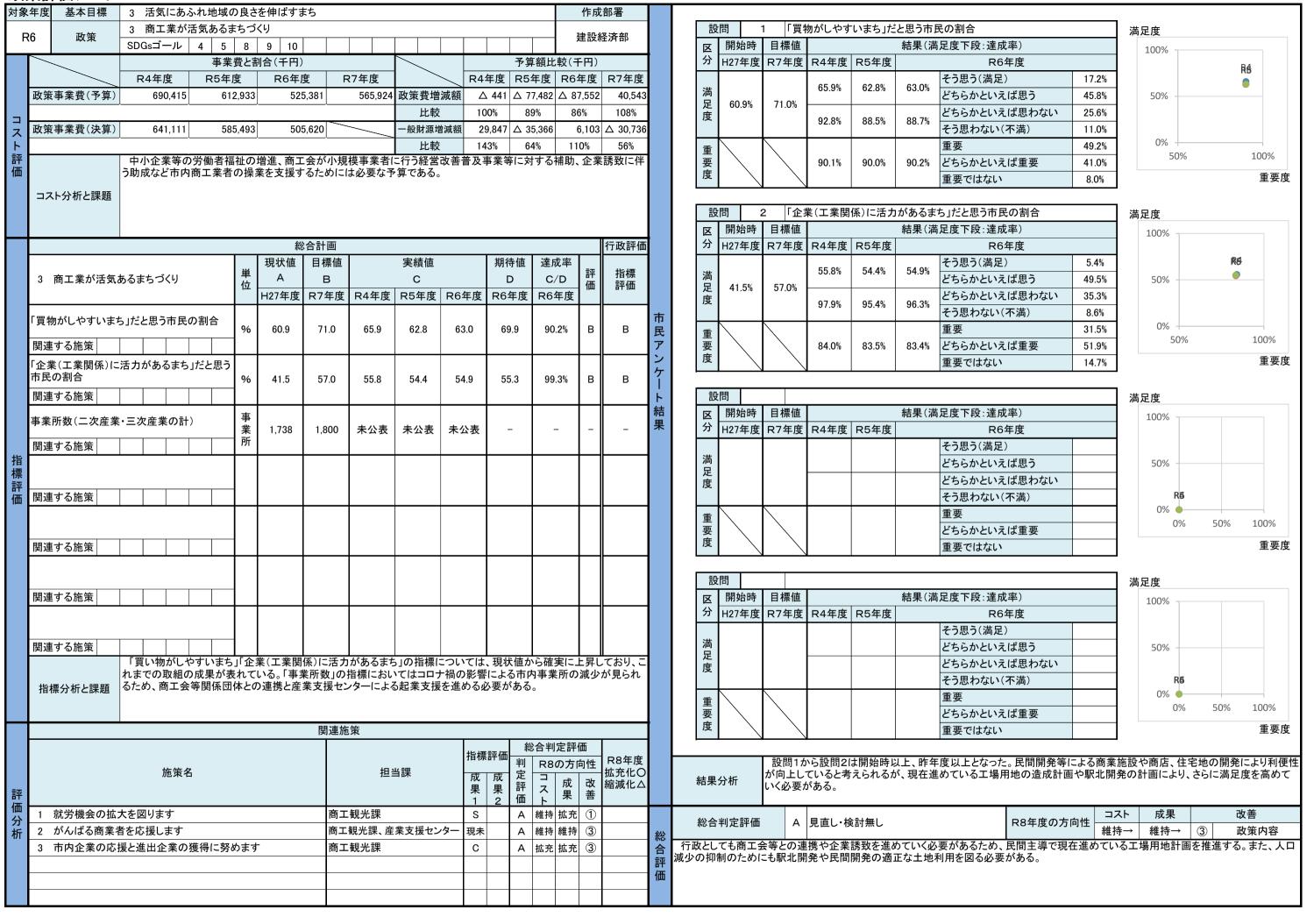
対象	年度 基本	目標	2 健康で元気										作成	部署											1		
R	ь III	策	6 生涯にわた	たり学べる	まちつ	づくり							教育文	ᆉᇌ			殳問		涯にわたり)学習活動	ができるま	まち」だと思う市」	民の割合		満足度		
11	.0 45	· · ·	SDGsゴール	4 11	17								扱日グ	יום טוי		区	開始時	目標値			結果(満	足度下段:達成	(率)		100% -		
				事業	費と割	引合(千円)					予算	額比較(千円)			分	H27年度	R7年度	R4年度	R5年度		R6:	年度				
			R4年度	R5年月	变	R6年度	复	R7年度	1	R4年度	R5年	度 Re	6年度	R7年度					F0.0%	E4 00/	F0.0%	そう思う(満足))	4.8%			RG
	政策事業費	(予算)	78,962	74	4,897	97	,536	93,848	政策費増減額	3,496	δ Δ 4,	065	22,639	△ 3,688		満足			52.3%	51.3%	53.2%	どちらかといえ	ば思う	48.4%	50% -		
									比較	105%	959	% 1	30%	96%		足	51.6%	62.0%				どちらかといえ	ば思わない	38.2%			
コス	政策事業費	(決算)	77,047	74	1,300	97	,126		一般財源増減額		5 Δ 1,		18.314	564		反			84.4%	82.7%	85.8%	そう思わない(-	7.5%			
<u></u>	以 木子木具	. (0(3+)	77,017		1,000		,120		比較	101%	979		25%	101%		_						重要	. 1 71-97	22.4%	0% -		
評			今和6年度け	図聿館い	ステ	人の再新及	57 (雷子)	図聿館シス-	<u> ゜゚゚゚+ス゚</u> テムの新規導 <i>]</i>							重要			78.9%	79.2%	78.1%	どちらかといえ	げま曲	55.7%	0	% 50%	100%
価			いる。図書館の	施設・設備	がが	年劣化に係	半い、修約	善必要箇所	が増えてきてい	るため、大	規模な	修繕に	スと、パ 至らなし	よう計画		度			70.9%	/9.2%	/0.1%		山は里安				重要度
		1 -8 8 5	的に修繕、更新										ts = n++ ·					1				重要ではない		20.1%			主女反
	コスト分析	と誄越	また、物価高度でいく必要があ		ま図書	購入にもか	文んでお り	り、限られた	-予算のなかで	巾氏のニー	-スにあ	つた凶	 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	へを進め		_	n. 00	<u> </u>							l <u> </u>		
			(0.42.27.0)	· o													空間	1 - 1 - 1 - 1					N \		満足度		
																	開始時					足度下段:達成			100% -		
							合計画	1						行政評価		分	H27年度	R7年度	R4年度	R5年度			年度				
					単	現状値	目標値		実績値	期	待値	達成率		指標		·						そう思う(満足)					
	6 生涯に	わたり学	学べるまちづくり		位	Α	В		С		D	C/D	ᆜᇤᆘ	評価		一一一一一						どちらかといえ	上ば思う		50% -		
						H27年度	R7年度	R4年度	R5年度 R6	6年度 R6	年度	R6年度				満足度						どちらかといえ	-				
	「生涯にわた	とり学習	活動ができるまた	ら」だと思											市							そう思わない((不満)		F	5	
	う市民の割	合			%	51.6	62.0	52.3	51.3 5	53.2	8.0	87.4%	В	С	民	重						重要			0%		/ 1222/
	関連する施	策													ア	要						どちらかといえ	ば重要		0	% 50%	6 100%
	4- 7- 24 77 -#	± 0.41	L = +y 244L												ン	度						重要ではない					重要度
	生涯学習講)とこれ とうだい とうだい とうだい かいまい とうだい かいまい とうだい かいかい かいさい かいまい かいまい はい かいまい はい かいまい はい かいまい かいまい	川 有剱		人	515	600	233	259 2	263 5	591	44.5%	現未	Е	ケー		•	*	,	•	1	•	•				
	関連する施	策													-	Ē	殳問								満足度		
															結	区	開始時	目標値			結果(満	足度下段:達成	(率)		100%		
															果	分				R5年度		R6	 年度		20070		
	関連する施	策																				そう思う(満足))				
指標																満足						どちらかといえ	ば思う		50% -		
標																│ 足 │ 度						どちらかといえ					
評価	関連する施	笙														及						そう思わない(F	5	
1Ш	対定が砂心	*											+			_						重要	. I . VIm1 /		0%		
																重						里安 どちらかといえ	げま声		0	% 50%	6 100%
	 関連する施	笙														安						重要ではない	山色主女				重要度
	対圧する心	ж											+					1				主女にはない					
																=	殳問								# □#		
	関連する施	<i>₩</i> -															開始時	一旦描述			針田 / 学	正度下段∶達成	।		満足度		
		中											+			凶 分				R5年度			(平) 年度		100%		
																//	□□2/平及	. 尺/平皮	R4年及	R5年度							
	即本十2七	hte														満						そう思う(満足)			F00/		
	関連する施	朿	上 涯 学 翌 謹 広	関シ数の	曲め	図書館にも	いける電気	2回聿始++	 ービスの開始な	・ビ仕海学	四理培/	の女宝も	【	1-10-11		満足度						どちらかといえ			50% -		
			学習ができるま							、C工Æ于	日垛况	ルル大の	"工涯	1-17/29		度						どちらかといえ			_	_	
	指標分析	と課題	高齢化が進む	なかで、生	上涯学	智の機会	を求める	市民の数は	ち後増えている	くと考えられ	1ること:	から、市	民が学	べる機会								そう思わない((个満)		0%	5	
			を更に充実して	いく必要が	である。	0										重						重要				% 50%	6 100%
																要度						どちらかといえ				, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
							関連が	拖策 —————		1						及						重要ではない					重要度
										上 指標評価	ī	合判定語		DO左曲				I		. +4.	<u> </u>	, , \ =			* - /- m · ·	,	+
			施策名	<u>, </u>				扫:	当課		判	R8の方	11-11-	R8年度 拡充化〇				満足度	は昨年とは	七較して上 の閉 <i>地た</i> り	.昇している ビ生涯学翌	か、重要度は(氐下しており、前 なされた一方で、	年度とは	更の結果となっ まが続く社会せ	かた。各種語	
				•				 .		成 成果果	定評	ガスト	改	縮減化△		結果	是分析	る関心が	が相対的に	低下してい	- エルチョ へるものと打	推現の元 天 が、 推測する。	73 C 10/2 /J C	、1分 四 市成	あん・小パンサエス・イン	ルから、エ	注子目(ころ) タ
評価										1 2	価	1.							_								
価分	1 生涯学	習活動	を推進します					教育課		現未	В	維持 拡き	在 3			\$\\\ \	3判定評価	, D	軽绌が		(一部施策	:)	R8年度の方向	も性 コス			改善
析	2 読書環	境の整	備に努めます				図書	上		S	A	維持 維持	∮ ③		総									維持		_	政策の進め方
	3 読書機	会の提	供・読書活動の	啓発に努め	ます		図書	書館		現未	A	維持 維持	\$ 3		슫								の学習環境の充				
															評価		は字音ニー んでいく。	-~い水め)	りれ こくめ	こちんりれ	いることから	の、川女部同ど進	連携を図る中で、	夕悚は子	日阪云の提供	で進め、生)圧チョツ推進
															100												
	_																										

対象年	度基本目標	2 健康で元気に	暮らせるま	ち							作	成部署														
R6	政策	7 芸術や文化に	親しみ歴り	史•文化遺產	産が継承さ	れ活かされ	1ているまち [*]	づくり			数字	 育文化部		設	問	1 「気	経に芸術ス	文化にふれば	られるまち	ら」だと思う市民	の割合		満足度			
170	以火	SDGsゴール 4														目標値			結果(満	足度下段:達成	(本)		100%			1
			事業費と	割合(千円)				- 7	算額比	饺(千円])		分	H27年度	R7年度	R4年度	R5年度		R6	年度					
		R4年度 F	R5年度	R6年	度	R7年度		_	年度R	5年度	R6年原	度 R7年J		-44			44.0%	41.0%	41.4%	そう思う(満足		3.8%			rRe s	
Ę	文策事業費(予算)	374,114	386,312	2 24	12,997	234,806	政策費増減	或額 110	0,673	12,198	△ 143,3	15 △ 8,1	1	満足	39.2%	54.0%	74.070	41.0%	71.70	どちらかといえ	上ば思う	37.6%	50% -		HKC5	-
<u> </u>							比較	14	2%	103%	63%	97%		度	00.270	04.070	81.5%	75.9%	76.7%	どちらかといえ	ば思わない	47.3%				
ス	文策事業費(決算)	366,669	365,743	3 23	37,153		一般財源増	減額 3	1,062	16,342	△ 18,58	84 1,5	9				01.5/0	75.5%	70.7%	そう思わない((不満)	10.2%				
<u> </u>							比較			110%	90%			重						重要		12.3%	0% +	% 50)% 100	100/
評		菊川文化会館アエ (第1期)及び空調県	いの設備	更新に年ん	々大きな経 供工事で2	と費がかか [、] び第一亦電	っている。令	和6年度に	ま大ホー	ル舞台品	物機構	構改修工事 いた+キン	;	要			66.7%	66.3%	63.9%	どちらかといえ	ば重要	51.6%	07	0 50		
ТЩ		となったのは、アエル												度						重要ではない		34.2%			<u> </u>	重要度
1	コスト分析と課題	今後も計画的に設	は備の更新										É													
		持していく必要があ	්											設			史•文化遺				だと思う市民の	割合	満足度			
																			結果(満	足度下段:達成	(本)		100% -			,
				<u></u>	総合計画							行政評	5	分	H27年度	R7年度	R4年度	R5年度		R6	年度					
	世往り立ルに到	即 7 旺中 女化害	量が I 単	現状値	目標値		実績値		期待値	達成	率	T +6+m					50.6%	48.2%	49.6%	そう思う(満足		4.0%			Res	
		見しみ歴史・文化遺産 れているまちづくり	まか 単	Α	В		С		D	C/I		平┃ 指標 西┃ 評価		満足	40.8%	56.0%	00.070	40.270	40.0%	どちらかといえ	ば思う	45.6%	50% -			-
				H27年度	R7年度	R4年度	R5年度	R6年度	R6年原	度 R6年	度			度	10.070	00.070	90.4%	86.1%	88.6%	どちらかといえ		42.2%				
		ふれられるまち」だと	:思う				T						市				30.470	30.170		そう思わない(不満)	7.0%				
市	民の割合		%	39.1	54.0	44.0	41.0	41.4	52.3	79.1	% E	3 D	民	重						重要		14.4%	0% -	0/ 5(0% 100	00%
_	連する施策												ア	要			66.8%	68.7%		どちらかといえ		51.9%				
Γį	歴史・文化遺産が総	*承され活かされてします。	いる										シ ケ	度						重要ではない		31.8%			3	重要度
_	ち」だと思う市民の	·割合 ————————————————————————————————————	%	40.8	56.0	50.6	48.2	49.6	54.3	91.3	8% E	3 B	ĺĺ													
月	連する施策												 	設									満足度			
文	化祭の来場者数												精		開始時	目標値			結果(満	足度下段:達成			100% -			1
			ᆛ	3,250	4,000	1,563	1,488	1,379	3,917	35.2	2% 現:	未 E	*	分	H27年度	R7年度	R4年度	R5年度			年度 					
110]連する施策													; #						そう思う(満足						
指														満足						どちらかといえ			50% -			
評														度						どちらかといえ	-					
画	連する施策																			そう思わない(不満)		0%	3		
														重						重要			"	% 50	0% 100)0%
_														要度						どちらかといえ						
	連する施策													及						重要ではない						重要度
														-n												
	1) to -t- 7 to -t-													設					4+田 / ;#		<u>ੇ</u> ਹੋਰ \		満足度			
Þ]連する施策				1						_				開始時	目標値	D4左连		結果(満	足度下段:達成			100% -			1
														71	HZ/年度	R/年度	R4年度	R5年度			年度					
B]連する施策		+											満						そう思う(満足どちらかといえ			50% -			
I)	ほぼりの肥果	 市民アンケートの	<u> </u> 結果から	芸術文化等	<u> </u> 活動や麻点	<u> </u> - 文化谱:	 	知度が/	L オ.ずつ「	1 トレアリ	ハると孝	 ぎえる。市生		満足度						どちらかといえ			JU% -			
		施行20周年記念事	業として実											度						そう思わない(R	B		
	指標分析と課題	影響しているものと文化祭は、2年間		& ア 会和4	年度から西	朝している	ろが 本世字	数け減い	傾向にも	5.ス 久報	もせんに	手動 団 大学		_						重要	1 7PJ/		0%	_	<u> </u>	
		への支援とともに、						メルルツ	₩ H - 0	ບູດ o tirf‼	ᅡᄉᆙ	山地凹怀司		重要						<u>= 女</u> どちらかといえ	ば重要		09	% 50)% 10	00%
					関連が									度						重要ではない	-				Ŧ	重要度
					N.E.					総合判定	上評価					<u>, </u>	ļ	1		× 10.60					_	
								指標	評価半)方向性	 # R8年/				芸術文	化や歴史・	・文化遺産な	どに関す	る満足度は少	しではあるが上	昇しているが	が、市制施行	20周年記	念事業と	<u>して実</u>
		施策名				担	当課	成	成影	? 		—— 拡 允化		結果分	分析	施した文・	化会館アニ	ェルの主催薬	事業や菊	川歴史検定な	どインパクトのあ	る事業の実	施が影響し	ているもの	りと推測す	ける。
Ŧ								果 1	果口配	トト	成 改果 善	女 縮減化	7		. 5 1/1			t前年度より Dと推測する		は下している。	物価高騰が続く	エ会状况か	っ、芸術や文	.1比に対す	6関心が	伯对的
<u> </u>	 1 鑑賞機会の提供	共に努めます			ネ + ≤	 会教育課		1		<u>ロート</u> A 維持 i												コス	、 成果		改善	
分 H		ボーラのよう :術活動を支援します	-			会教育課		現未		3 維持 3			445	総合	判定評価	В	軽微な見	.直し検討(-	一部施策))	R8年度の方向	河性		(3)		 为容
/		周知・活用を推進し				会教育課		S		維持			総合令	和6年	度は市制	20周年記	」 念事業とし	て市民の印	「象に残る	る事業を実施す	_ ることができた。	引き続き、	也域文化や	地域資源の	の発信に	努め、
	- 2.10W1-2 NV11	,,,,, , _i ,,,,e,ii,e,e,o								- 4E14]	ا الاحم	-	→ 蒜 文化	化に触れ	ιる機会を	提供して	いくとともに	こ、歴史や文	て化遺産の	の保護、活用に	努め、更なる周	知を行って	いくことにより	力市民の流	島足度を高	島めてい
													価 図	また、文 っていく	く化会館で、 。加えて、	イエルをは 中学校部	しめとした 活動の地	:在会教育施 域展開に向	設を女足 けて、市っ	して利用できる 文化協会との選	るよう整備計画に 連携、協議を進め	-基つく設備)ていく。	史 新などを i	₫切に実別	心し、長寿	・市化を
										+++	_			10	·		·ن- ۰۰ ربد بـ	~~~ (A)		- 10 1/11 12 12 12 12		10				
										1 1																

対象	年度 基本目標	2 健康で元気										作成部	7番													
R	6 政策	8 スポーツた										教育文	사·화		設			もが気軽に	スポーツ	こ取り組め	うるまち」だと思う	市民の割合	満	足度		
	0	SDGsゴール	3 11	17								扒日人	ТСПР		区	開始時	目標値			結果(満	足度下段:達成	率		100%		
			事業費	貴と割合	(千円)					予算額	真比較(-	千円)			分	H27年度	R7年度	R4年度	R5年度		R6:	年度				
		R4年度	R5年度	Ę	R6年度	R7	7年度		R4年度	R5年	度 R6	年度	R7年度								そう思う(満足)	6.0	%		rR	2 5
	政策事業費(予算) 118,061	192	,989	166,58	5	501,328	政策費増減額	29,80	5 74,9	28 🛆 2	6,404	334,743		満			49.7%	51.7%	49.6%	どちらかといえ	ば思う 43.6	3%	50%		
						!		 比較	134%	163%	6 8	86%	301%		満足度	54.0%	59.0%				どちらかといえ	ば思わない 41.3	3%			
コス	政策事業費(決算	116,467	151	,412	158,41	4		一般財源増減額				1,056	2,024		及			84.2%	87.6%	84.1%	そう思わない(
\ \ \	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	7 110,107		,	100,11	<u>.</u>		比較	111%	108%		01%	102%					-			重要	18.0		0%		
評		前年度に引き	続き スポ・	ツ施言	設の老朽化	に伴う設	<u></u> は備更新や								重要			73.8%	75.3%	72.7%	どちらかといえ			0%	50%	100%
価		る。令和6年度	は菊川公園	グラウ	ンドの照明	LED化、	災害対策	本部棟及び新	掘之内体	育館建語	殳実施 認	设計、和	田公園		度			75.5%	75.570	/2.7/0	重要ではない	25.6				重要度
	コスト分析と課題	多目的広場・丹	野グラウン	ドバック	クネット改修	、和田公	園多目的	立ち場ナイター	設備LED	化実施設 7	計など	を実施し	た。引					<u> </u>			主女(はない	20.0	7/0			200
	コヘドカがと味趣	き続き、適正なまた、中学校	推行官理で 部活動の地	1」い、:	女心してへん 『を進めるた	トーラの めの試行	できる珠点	見を登んしいく 競技で始まった	必安かめ -。今後、ホ	る。 食討や調	整のたる	ቃ ወ	内コスト		設	88							—			
		や活動場所確保						,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	-0 71241	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	II ** / C *						口描法			## HP /:##		- 		足度		
					<i>4</i> \\ ∧ =	1 ==						II.	:= +L== /#		区	開始時	目標値	D 4 /5 /5	D= 4-#		足度下段∶達成			100%		
			1	I =	総合語			中体片	I 447	V+ /+	<u> </u>	1	行政評価		//	H2/年度	R/年度	R4年度	R5年度		R6:					
	10	h		単 [‡]	現状値 目	標値		実績値	月丹		達成率	評	指標		港						そう思う(満足)					
	8 スポーツが盛	んなまちつくり		位	A	В		C			C/D	┪価┃	評価		満足						どちらかといえ			50%		
				H:	27年度 R	7年度 F	R4年度	R5年度 R6	年度 R	5年度 F	R6年度				度						どちらかといえ					
	「誰もが気軽にスポ	ピーツに取り組める												市							そう思わない(个 滿)		R5 0% ●		
	と思う市民の割合			%	54.0	59.0	49.7	51.7 4	9.6	58.4	84.9%	現未	С	民	重		\				重要	. 10 —	_	0%	50%	100%
	関連する施策											\sqcup		ア	要度						どちらかといえ	ば重要		070	3070	
	スポーツ施設年間	利用者数												ケ	及						重要ではない					重要度
				人 2	244,924 25	55,000	364,371	379,232 366	5,343 25	3,880	144.3%	S	S	ĺ	_											
	関連する施策											\sqcup		 	設								満	足度		
														結		開始時	目標値			結果(満	足度下段:達成			100%		
														木	分	H27年度	R7年度	R4年度	R5年度		R6:					
11-	関連する施策											$oxed{oxed}$			*#						そう思う(満足)					
指標															満足						どちらかといえ	ば思う		50%		
际評															度						どちらかといえ	ば思わない				
価	関連する施策																				そう思わない(不満)		R₿		
															重						重要			0% •—	50%	100%
															要						どちらかといえ	ば重要		U70	30%	
	関連する施策														度						重要ではない					重要度
															設								満	足度		
	関連する施策															開始時				結果(満	足度下段:達成	率)		100%		
										T][分	H27年度	R7年度	R4年度	R5年度		R6:	年度				
																					そう思う(満足)					
	関連する施策														満足度						どちらかといえ	ば思う		50%		
		コロナ禍以降													度						どちらかといえ	ば思わない				
	指標分析と課題	に「誰もがスポー動はコロナ禍前	ーンに取り剤 と同様に行	ェッるま たわれて	まり」にと思っ ているが、小	ノ 下氏の子高齢4	制合も減化やコロナ	⊂はつ (いる。 -禍後の地域汪	m及ひ巾 動の変化	ヘホーツ などによ	ゕ゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙ゕ゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙	_匿 のスポ ずのスポ	ハーツ店								そう思わない(不満)		Rø		
	111ホノリリ C 休起	動や団体の活動	動に変化が	生じてき	きていること	が影響し	しているも	のと推測する。	「スポー	ソに気軽り	こ取り組				重						重要]	0% •	F00/	1000/
		に機会を提供で	きるよう、	教室等(の開催方法 ————	の工夫や	ゥ施設のi	適切な維持を図	図っていく! 	必要があ 	る。				要度						どちらかといえ	ば重要		0%	50%	100%
						関連施策	É								度						重要ではない					重要度
									指標評価	#	判定評															
		施策名	,				担当	4 ≘ 甲		判 F	₹8の方		R8年度 広充化〇									D活動に変化が生じて	きている	らことに加え、	物価高騰な	が続く社会状
		他 束名	1				担当	市木	成成	定評	ス成	改約	ム允化〇 宿減化△		結果	分析	沈から、ブ	ヘホーツに	対する関ル	いか相対的	りに低下している	るものと推測する。				
評									果 果 1 2	価	は、一成果	善善														
価分	1 誰もがスポー	ツに触れ合う機会	を創出しま	す		社会教	有課		В	B 維	持 拡充	3			% A	判定評価		起 //- ₽	古」や計/	\$n+k-\$*	1	R8年度の方向性 -	コスト	成果	Ş	坟善
析	2 スポーツ活動	の場を提供します	-			社会教	女育課		S	A 拡	充 拡充	1		総				軽微な見					維持→	拡充↑	_	後の進め方
	3 スポーツ団体	・スポーツ活動を	支援します			社会教	女育課		現未	B 維	持 拡充	1			市やスオ	ーツ協会	主催事業7	など多くの	大会やイク	ベントは開	催されているが	、施設の年間利用者	数は減と	なっている。	少子高齢化	ンやコロナ禍
														評し、	(の地域)	古期の変1 は音欲を	じなとによ 持ったしt	り、地域の たちに 宝	ルスホーツ 施可能かぬ	活動で団(※会・環接	体の沽虭に変化 を提供すること	が生じてきていること こより、普及、振興を 命化に取り組んでい	.か影響し 図っていく	、(いると考 <i>7</i> (。また	たっれること の老杯化・	から、スホー が准んでいる
														他た	め、市民	が安全・	安心に施設	とが利用で	きるよう適	で	、管理及び長寿	命化に取り組んでい	こ。 、 く。 加えて	て、中学校部	舌動の地域	成展開が円滑
														15	:行われる <u></u>	るよう協議 	、調整を進 ———	進めていく。	<u> </u>							
											_															



対象	年度 基本目標		あふれ地域の			5						作成語	部署				1-									
R	6 政策		魅力のある茶		ちづくり							建設経	洛部		設			の生産が盛ん					;	満足度		
	5	SDGsゴーノ															目標値			結果(満	足度下段:達成			100%		D4
			事業	費と割	割合(千円)						算額比較(-				分	H27年度	R7年度	R4年度 I	R5年度		R64					₩
		R4年度	R5年	度	R6年度	F	R7年度		_	年度 R5	年度 R6	年度	R7年度					76.0%	73.9%	71.1%	そう思う(満足)		26.8%			
	政策事業費(予算)	30,9	22 2	4,030	37,	131	39,612	政策費増源	域額 △ 40	1,001 Δ	6,892 1	3,101	2,481		満足	82.7%	88.0%	70.070	75.570	7 1.170	どちらかといえ	ば思う	44.3%	50%		
\Box						-		比較	7	1%	/8% 15	55%	107%		足度	02.7/0	00.07	86.4%	04.0%	80.8%	どちらかといえ	ば思わない	22.2%			
コス	政策事業費(決算)	29,9	85 2	2,834	28,	027		一般財源増減	咸額 2	2,845	<u> </u>	0,625	△ 1,694					80.4%	84.0%	80.8%	そう思わない(不満)	5.9%			
٢		•	 ;					比較	11	4% 9	06% 14	49%	95%		重						重要		35.4%	0%		
評		菊川茶の生	上産基盤を維	持して	ていくために	は、茶農	家等への支	援は大変	重要である	る。支援σ	拡大も含め	か予算	比してい		要			84.9%	82.0%	83.2%	どちらかといえ	ば重要	47.8%	0%	50%	100%
価		く必要がある			り需要を伸は	ばすためし	こは消費拡	大事業や茶	文化の総	ቜ承も重要	であるため	、引き	続き現予		度						重要ではない		15.0%			重要度
	コスト分析と課題	算を確保する	る必安かめる	0 0													. `	J								
															設	問							;	満足度		
																開始時	目標値			結果(満		(率)	<i>'</i>	100%		
					総合	合計画							行政評価					R4年度 I			R64			100%		
								実績値		期待値	達成率		13774111								そう思う(満足)					
	2 活力と魅力のな	ふる本のまちっ	づくり	単	A	В		C		D	C/D	評	指標		満						どちらかといえ			50%		
	2 /1/10/2020	000000		位	H27年度		D/I任度		D6年度	_		┪価┃	評価		満足						どちらかといえ			3070		
					1127千尺	八十尺	八十十尺	八〇千及	八〇千及	NO 千皮	NO千皮	1			度						そう思わない(-		R/S		
	「茶の生産が盛んな	まち」だと思う	市民の割合	%	82.7	88.0	76.0	73.9	71.1	87.4	81.3%	現未	С	市							重要	71、/ 山/		0%		
	関連する施策			- 1 %	02.7	00.0	70.0	73.8	/ 1.1	07.4	01.3%	現木	C	民ア	重						里安 どちらかといえ	げ舌曲		0%	50%	100%
												+		ン	要度						重要ではない	は里安				重要度
	茶園管理組織経営的	本数		経	_	10	0	_	7	45	40.70/		5	ケ	<i>~</i>						里安ではない					主女伎
	明 キ 土 フ + ケ ケケ			営体	5	16	О	6	,	15	46.7%	C	D		=n.	88										
	関連する施策			₽								₩		ト st	設					<i>/</i> + = / *+		· - \	;	満足度		
														結果		開始時		.		結果 (満	足度下段:達成			100%		
	77. + 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1			4											77	H27年度	R7年度	R4年度 I	R5年度		R64					
+6	関連する施策											1			注						そう思う(満足)					
指標															満足						どちらかといえ			50%		
評															度						どちらかといえ	-				
価	関連する施策																				そう思わない(不満)		Rø		
															重		\setminus				重要			0% •	F.00/	100%
															要						どちらかといえ	ば重要		0%	50%	
	関連する施策														度						重要ではない					重要度
															設								,	満足度		
	関連する施策															開始時				結果(満	足度下段:達成	(率)		100% —		
															分	H27年度	R7年度	R4年度 I	R5年度		R64	年度				
																					そう思う(満足))				
	関連する施策			L											満足度						どちらかといえ	ば思う		50%		
			氏迷や担い手												度						どちらかといえ	ば思わない				
		販売を含めた 及が必要で		と ある !	必要があり、	法人化し	た茶農協	等の経宮内	谷をさらに	こ進化させ	市内の糸	農協等	への波								そう思わない(不満)		R₿		
	指標分析と課題	X 13 20 9 CO	3 7.00°												重						重要			0% 🗕		
															要						どちらかといえ	ば重要		0%	50%	100%
		ı				関連が	5策								度						重要ではない					重要度
									TF 12E	== / = #	総合判定評	価						· ·	'		•	•				
		14.4						, =m	指標	評価 判	R8の方	向性	R8年度									· 時以下、昨年度				
		施美	策名				担当	自課	成	成定			拡充化〇 縮減化△		結果:	分析	も盛んで	はなくなって に推進しょ	いると感じ	ている紀	ま果である。「第2	2次菊川市茶業扱	辰興計画(萊 ・ 当典は士	川茶産地持 - 晦 ぬ 坊 ナ に	続化計画)	」に掲げた事 PDを行って
評									果 1	成果 定評価	コスト 成果	改善	ma#3,16 △				未で唯美 いく必要:	i〜í推進し、a がある。また	、抹茶需要	邺と夭饿 要が好調	にして、余程呂 なため国内向げ	体の強化とともに ナや輸出用に碾茶	- 、/月貝払人 *の生産体#	-	iiiい colc 要がある。	これを打りし
価	1 活力ある茶業の	の振興を推進	します			茶業	 集振興課		С		拡充 拡充		拡充化〇							H/1			コスト	成果		改善改善
分析	2 茶の消費拡大						·振兴歌 集振興課		C	R	維持拡充	3	拡充化〇	4/1	総合	判定評価	Α	見直し・検討	討無し			R8年度の方向	性 維持→			策の進め方
171	3 茶文化を継承し						·振兴歌 ・振興課		В	Δ	維持維持	(3)	拡充化〇	수								<u> </u>	また、菊川	茶海外輸出 推	_	
	5 7.5 × 10 C m±71 C	- • •					- JOS - NOT				4-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1			評向								けて取り組んでいく				
												+ +		価												
												+														



対象	年度 基本目標		あふれ地域		さを伸ばする	まち						作成	部署														
R	6 政策		けれるまちづく									建設組	经済部			:問					が盛んなまち」ナ		割合	満足度			
11	0 以来	SDGsゴー	ル 8 11	17								Æ IIX I	7777 HP				目標値			結果(満	足度下段:達成	(率)		100%	5		
			事業	き費と	割合(千円))					算額比較				分	H27年度	R7年度	R4年度	R5年度		R64	年度					
		R4年度	R5年	度	R6年月	度	R7年度		R4	年度 R	5年度 F	R6年度	R7年度					30.6%	28.0%	30.6%	そう思う(満足))	2.4%				
	政策事業費(予算)	65,	534	73,379	9 6	7,922	152,635	政策費増減	載額 2	2,003	7,845	△ 5,457	84,713		満足	00.7%	44.00/	30.6%	28.0%	30.6%	どちらかといえ	ば思う	28.2%	50%		Re	
			.		 '			比較	1.	51%	112%	93%	225%		度	20.7%	41.0%				どちらかといえ	ば思わない	52.4%			183	
コトス	政策事業費(決算)	62.	911	69,242	2 64	4,189		一般財源増	減額 1	8,263	△ 464	11,742	△ 4,961		1/2			74.6%	68.3%	74.6%	そう思わない(不満)	16.3%				
^ -		<u>'</u>						比較			99%	124%	92%		=						重要		17.6%	0%	; 		
· 評		本市の認	知度向上、交	流人	口の拡大を	- 推進する	予算であり								重要			71.0%	69.8%		<u>ー</u> どちらかといえ	 げ重要	52.0%		0%	50%	100%
価		な予算であ		413.07		.,_,_,	. ,,,	, , , , , , , ,							度			71.0%	00.070		重要ではない	16主女	28.5%				重要度
	コスト分析と課題																1				主女(はない		20.370				
	コスドカがと味ぬ														≘л	(問								**			
																	口描法			姓田 / 洪	口座工机 法代	· ** \		満足度			
					611	ᄾᄾᅴᄑ							ζ= π <u>μ</u> =π /π				目標値			応 未(冲.	足度下段:達成			1009	6		
ŀ						合計画	_			#n /+ /+	\±	 I	行政評価		//	H2/年度	R/年度	R4年度	R5年度		R64						
		> 4.1		単	現状値	目標値		実績値		期待値		量亚	指標		法						そう思う(満足)						
	4 人が訪れるまち	らつくり		位	A	В		C		D	C/D	1000	評価		満足						どちらかといえ			50%	6		
					H27年度	R7年度	R4年度	R5年度	R6年度	R6年度	R6年	芟			度						どちらかといえ						
	「観光や地域間交流		流が盛んなま											市			ļ				そう思わない(不満)			R 5		
	ち」だと思う市民の害	刊台		%	20.7	41.0	30.6	28.0	30.6	38.7	79.09	6 B	D	民	重						重要			09	6 • 0%	50%	100%
	関連する施策													ア	要						どちらかといえ	ば重要			076	50%	
	観光交流客数													ン	度						重要ではない						重要度
	既儿又加台奴			人	364,388	400,000	284,066	337,544	361,700	396,043	91.39	現未	В		<u> </u>	-											
	関連する施策													-		:問								満足度			
														結		開始時	目標値		i	結果(満	足度下段:達成	率)		1009	6		
														果	分	H27年度	R7年度	R4年度	R5年度		R64	年度					
	関連する施策																				そう思う(満足)						
指															満						どちらかといえ	ば思う		50%	6		
標評															足度						どちらかといえ	ば思わない					
部	関連する施策														/2						そう思わない(不満)			R 5		
															重						重要			09	6		
															715						<u></u> どちらかといえ	 ば重要			0%	50%	100%
-	関連する施策														度						重要ではない						重要度
				1												<u> </u>	`										
															設	(問								満足度			
-	関連する施策																目標値			結果(満	 足度下段:達成	· 率)			,		
-	IXIZ / UNDX									1					-			R4年度		114 / (11-1)	R64			1009	0		
																11.27 1 /2	100 100		110 112								
-	関連する施策														満						どちらかといえ			50%	<u>, </u>		
		イベントに	こついてはコロ	<u>ー</u> コナの	■ 影響が無くを	<u> </u> なり概ねる	┃ 全て開催さ∤	 1.たことで観	光交流家	<u> </u> 数は増加	ロしている	<u>ー</u> 。また。	I 観光や地		満足度						どちらかといえ			307	0		
		域間交流な	ど人の交流が												度						そう思わない(R/S		
	指標分析と課題	させていく必	必要がある。																		重要	71、/ 山 /		09	1		
															重							141手冊		,	0%	50%	100%
						日日・古も	h- h-h-								要度						どちらかといえ	は里安					重要度
-						関連的	也束				纵入圳 台	=	1								重要ではない						里安及
									指標	雪亚価——	総合判定		R8年度				古尺つ	`,ケ	ローついて	+ 港口	まにおいて開始	·타이 L 吃左!	麻い トレナシュ	った 夕採	イベ・ル	カロタナ	女宝させて-
		施	策名				担	当課	퍖		R80)	方向性	垃圾↔○		<u>د</u> - د	1. IF	とが重要		KIC JUICI	4、何化	支にあいて囲炉	1时以上、昨午/	及以上とは、	りた。谷性	イヘント	グハウで	元夫させるこ
評									果	成 課 2 個		或 改	縮減化△		結果	分析											
価	. +p_1,_,,	± 4 20 1= 4 4	- 				r £0 √ ==		1	-								1							B I		. ≠
分	1 市民力による慰						L観光課		В		拡充 拡				総合	判定評価	A	見直し・検	討無し			R8年度の方I	向性 コス				文善
析	2 マスコットを活月						C観光課		S		維持維			総						小大学生	たたくせい ナーリー		維持				数策内容 4協会第の問
	3 広域市町と連携	秀した交流人	.山の増加を	凶りま	. 9	商コ	L観光課		現未	: A	維持維	持 3		総合評係	コロナ代 系団体とii	いが音に 活合いを行	ふッ惊々る テい各種イ	ょっ ヘント寺で	ゕ゚゙゚゚゚゚ル゚゚゚゚゙ル゚゚゚゚ゖ゚゚゚゚゚゚゚゙゚゚゚゚゚゚゙゚゚゚゚゚゚゚゚	小小役争 内容を構	牧年続いたことで 食討し、交流人口	C囲催力法や原 Jを増やしてい	filtel内谷を多く必要がある。	シ史してい る。	る。冏丄	云で観力	し励云寺の関
														部 "		_	'			1			2	=			
									\perp					Щ													

対象	年度 基本目標		えにあふれ地域			5						作成	部著										ı		
R	6 政策		貴者が安心して	暮らせ	こるまちづくり							建設紹	译 済部		設問				の被害に遭わ			ているまち」だと思う市民の割合	満足度		
	5,5,5,6	SDGs⊐	`一ル 16										LOT HI				目標値			結果(満	足度下段:達成	7.1	100%		
			事 3	業費と	割合(千円)						額比較(分	H27年度	R7年度	R4年度	R5年度		R64				
		R4年	度 R5年	F度	R6年度	F	R7年度		<u> </u>	度 R5	年度 R6	年度			*#			49.1%	42.8%	43.9%	そう思う(満足)				R 4
	政策事業費(予算)		2,769	2,909	3,4	106	4,973	政策費増減額	頁 △	600	140	497	1,567		満足	45.3%	60.0%	10.170	12.0%	10.070	どちらかといえ	ば思う 41.1%	50% -		R4
_ l								比較	829	i 10)5% 1	17%	146%		足度	10.070	00.0%	81.8%	71.3%	73.2%	どちらかといえ				
ス	政策事業費(決算)		2,678	2,849	3,3	363		一般財源増減額	Φ	142	82	204	2,108					01.0%	71.0%	70.270	そう思わない(2	不満) 10.4%			
<u> </u>								比較	909			15%	235%		重						重要	37.7%	0% +	50%	100%
評価			被害を未然に応	方ぐた。	めの関係機関	との連	携強化、消费	費者トラブルの)早期解	決を図る	ためには	必要な	予算であ		要			85.6%	83.7%	83.0%	どちらかといえ	ば重要 45.3%	07	50%	
ІЩ		る。													度						重要ではない	15.1%			重要度
	コスト分析と課題																<u>.</u>						1		
															設問								満足度		
																	目標値			結果(満	足度下段:達成	率)	100% —		
					総合	画信							行政評価		分	H27年度	R7年度	R4年度	R5年度		R64	丰度			
				**	現状値	目標値		実績値		期待値	達成率	=च	+15.4番								そう思う(満足)				
	5 消費者が安心し	して暮らも	tるまちづくり	単位	Α	В		С		D	C/D	評	指標 評価		満足						どちらかといえ	ば思う	50%		
					H27年度 F	R7年度	R4年度	R5年度 R	6年度	R6年度	R6年度		# · · · · ·		足度						どちらかといえ	ば思わない	3070		
	「消費者が悪質商法	の被害に	遭わない消費											市	12						そう思わない(え	不満)			
	者保護の取り組みか	だれてい	るまち」だと思う	5 %	45.3	60.0	49.1	42.8	43.9	58.4	75.2%	現未	Е	民 ア		\							R		
	市民の割合				40.0	00.0	40.1	72.0	10.0	00.4	70.2%	2011	-	ア	重						重要		0% •	50%	100%
	関連する施策													ン	要度						どちらかといえ	ば重要	07	5 30%	
	消費生活センター相	談件数												í	~						重要ではない				重要度
				件	197	100	242	231	233	111	47.6%	現未	D	F									İ		
	関連する施策											Ш		結	設同			1					満足度		
														未	_		目標値			結果(満	足度下段:達成		100% —		
		1													分	H27年度	R7年度	R4年度	R5年度		R64				
指	関連する施策														***						そう思う(満足)				
標評															満足						どちらかといえ	ば思う	50%		
															度						どちらかといえ				
価	関連する施策																				そう思わない(2	不満)	R.		
															重						重要		0% •	50%	100%
															要						どちらかといえ	ば重要	07	3070	
	関連する施策														度						重要ではない				重要度
																							1		
															設同								満足度		
	関連する施策											Ш					目標値			結果(満	足度下段:達成		100% —		
															分	H27年度	R7年度	R4年度	R5年度		R6f				
				_											津						そう思う(満足)				
	関連する施策	अर क्रम म	エレン 4 - 10 = 10 = 10 = 10 = 10 = 10 = 10 = 10	V 11L 34L 1	1.444.14.1 L / S	L-\ 4-	18100 20:	T1,7101-1	t 7 7 7 1	+.0±+ ±	+==-	1 1 1	いみ共に		満足度						どちらかといえ		50%		
			活センター相談 生活センターの						のる。51 1	さ枕さ、私	攻击防止()	いにめり	リ俗家店		度						どちらかといえ				
	指標分析と課題		/ 0/	. ,, //H		,.		~													そう思わない(え	个 滿)	0% R		
															重						重要		0%	50%	100%
															要度						どちらかといえ	は重要			
						関連施	5. ************************************			111	\	· /			12						重要ではない				重要度
									指標語		合判定評		R8年度				本足つ	` <i>∖</i> ∕−L «≠⊺	目について	计 港口	在にむいて明45	: 時以下、昨年度以上とな	った 引き体も	即夜中华华	この持った但
			施策名				担当	当課	市		R8の方 コ _d		カル カーローレン		4+ EP 1	\ + r					度において開始 VS必要がある。	吋以 、「「・「下及以上とは	うた。かさ枕ざ	天	Fい励力で特
評									果	成果 評価	コス	改善	縮減化△		結果分	小们					•• ••				
価	· 冰事 * * * * * * * * * * * * * * * * * *	±∇ :=- +=	4+ +				- 年 日 小 =四																71		7. ¥
分	1 消費者被害の			+ -+ ~	ᄱᇸᅩᆓᆠᅩ		観光課		現未		維持維持				総合判	判定評価	А	見直し・検	討無し			R8年度の方向性 44.4			改善
析	2 消費生活センタ	メーの機能	Eを強化し、消費	で有の	休護に努めま	:9 商工	- 観光課		現未	A	維持維持	F (3)		総	古祐士	わ性延ぎ	上 助 が 年 と	 z T石かいんレーコ	1112 性!	ᄼᄼᆍᅚᆎᅖᆣ	目わ銀行品学 に	名乗り信用させお金をだる。 名乗り信用させお金をだる。		強加してい	政策内容
						+				_		+										る来り后用させる並ぞにとともに、消費生活センタ			
						-			+			+		価											
												1													

対象年	F度 基本目標	4 快適な環境	で安心し	て暮ら	らせるまち							作成	部署											
		1 防災力を高	がるまち	づくり								- 146.6			设問	1 「災	害に備え	防災対策が	「整ってし	いるまち」だと思う	市民の割合		満足度	
R6	政策 政策	SDGsゴール	11 13	17								危機管	管理部	×	開始	身 目標値				萬足度下段:達成			100%	
			事業	貴と割	合(千円))				予:	算額比較(千円)		分		度 R7年度		R5年度			 年度		100%	
		R4年度	R5年B		R6年/		R7年度		R4:		5年度 R6		R7年度							そう思う(満足	.)	4.7%		nR d
1				.095		7.005		政策費増減	_			96,910		港	i		51.7%	49.6%	49.1%	どちらかといえ		44.4%	50%	פטח
F	WX T X X () #/	000,070		,000	,,,	7,000	1,200,010	比較		-		72%	182%	瓦	50.49	60.0%				どちらかといえ		40.1%	1	
⊒ l₃	政策事業費(決算)	330.127	270	.571	641	8.162		一般財源増減				54.667		度			86.2%	82.7%	81.8%	そう思わない(10.1%	-	
スピ	以水中木貝(水井)	330,127	3/3	,371	040	0,102		比較	_		,	34,00 <i>7</i> 37%	81%				+			重要	(人)/川)	60.1%	0%	
評		「防災力を高める	スまたづく	LI 11-1	+ ※宝紀	有旧费車等	* 费±.今 =							重			04.0%	00.00/	00.5%		: (4)手亦		50%	100%
価		الم الم الم الم الم	0002V	7][16 · X 🗅 !	女山良デオ	大兵し口の	10 (03 7 %)	1 JU ///	<i>//</i> /// - 0 / -	ア木貝の名	119673	<i>9</i> 7.0°	男良		\backslash	91.2%	89.3%	90.5%		には里安	30.4%		
1																\	\			重要ではない		8.0%	J	王3
/	コスト分析と課題															- 5.0	1 h 1 km 1 ///		. =				1	
1															没問			•防火活動		しんでいるまち」だ		引合	満足度	
_																· 目標値			結果(清	萬足度下段:達成	(本)		100%	
L					総	合計画							行政評価	分	H27年	度 R7年度	R4年度	R5年度		R6:	年度			RB4
					現状値	目標値		実績値		期待値	達成率	===	±⊬.12±				66.5%	64.4%	64.6%	そう思う(満足	.)	9.4%		
	1 防災力を高め	るまちづくり		単位	Α	В		С		D	C/D	一冊	指標 評価	海 足	68.19	78.0%	00.5/0	04.470	04.0/0	どちらかといえ	は思う	55.2%	50%	
					H27年度	R7年度	R4年度	R5年度 F	R6年度	R6年度	R6年度		щ		00.17	, / 0.0%	05.0%	00.0%	0.0 00/	どちらかといえ	ば思わない	28.0%		
Г	「災害に備え防災対	対策が整っている。	まち」だと	\Box										市			85.3%	82.6%	82.8%	そう思わない((不満)	6.7%		
	思う市民の割合			%	50.4	60.0	51.7	49.6	49.1	58.9	83.3%	現未	С	E I						重要		52.4%	0%	4000
F	関連する施策													アー・要			92.3%	90.3%	90.6%	どちらかといえ	は重要	38.2%	50%	100%
Г	 「地域が防災・防火	活動に取り組んで	いるま	T										ン 度						重要ではない		7.9%		重要
	ち」だと思う市民の			%	68.1	78.0	66.5	64.4	64.6	76.9	84.0%	現未	С	7		у	4	1	1					
ī	関連する施策													├	設問								満足度	
	<u>'</u>											+				詩 目標値			結果(清	満足度下段∶達成	(
ſ	住宅の耐震化率			%	84.2	95.0	94.5	94.9	95.6	93.8	101.9%	s	В			度 R7年度		P5年度			* 		100%	
F	関連する施策			~	01.2	00.0	0 1.0	0 1.0	00.0	00.0	101.0%				1127-	X 117 +1X	1117712	. NO+/ <u>/</u>		そう思う(満足			1	
指片	対圧する肥米											+	-		:					どちらかといえ			50%	
標片	地域防災訓練(12月	目)への参加者数		.	14010	15 750	7.060	10.005	10.000	15 501	77.50	現未	_	海 足									30%	
評	明 キ 土 フ + ケ / ケ			시	14,318	15,750	7,968	12,085	12,089	15,591	77.5%	現木	E	度						どちらかといえ			R/S	
価	関連する施策			\dashv								+	 							そう思わない((个両)		0%	
														重						重要			0%	50% 100%
-	00×1.71646													要良						どちらかといえ	には重要			
Ľ	関連する施策			_								_	-			\				重要ではない			J	里多
																							1	
L															设問								満足度	
_	関連する施策											_		Z Z		· 目標値		1		萬足度下段:達成			100%	
														分	H27年	度 R7年度	R4年度	R5年度			年度			
											1						1			そう思う(満足				
	関連する施策		لبلب	لِبِ					- 11:	<u></u>	<u> </u>		<u> </u>	海 足 度						どちらかといえ			50%	
		訓練参加者はのように増やして												度			1			どちらかといえ	は思わない			
	指標分析と課題	る。このため地域															1			そう思わない((不満)		R/S	
	147ボガから休越	合いを市民に理	解いただ											重						重要			0% 🖫	50% 100%
		していく必要があ	5る。											要			1			どちらかといえ	ば重要		0%	
						関連施	玉 策							度	`	/ /	1			重要ではない				重要
									‡⊬.1≖	i=π/==	総合判定部	平価											-	
		16 M 5					10	N/ =⊞	指標	評価判	R8の方	向性	R8年度			「災害に	備え防災	対策が整っ	ているま	ち」だと思う市民	の割合が昨年	度と比べ、	満足度が微減と	なっており、南海ト
		施策名					担	当課	成	成果 評価	コー成		17万分化(結	果 分析	地震臨	時情報が初 ・亜田レザン	川めて発令 _{則される} =	されるなる	と市民の防災意 はが防災・陸ル:	識・関心が高か 活動に取り組え	つたことも	PI公助」への期待 Siの法兄母が呼	寺感により満足度が 年度と比べ微増とな
评									果 1	果 評	コ 成果	善善	縮減化△							峨が防炎⁺防火が ・禍前の従来の飛				十戌これ、「阪垣こん
西一	1 災害に強いま	ちをつくります				都市計画]課、建設課、危機管理	課、健康づくり課、防災強靭イ	化室 S		拡充 拡充								/	100/1107/1			スト 成果	改善
分析	2 自主防災組織		強化を図り	リます	-	一			s		維持拡充				合判定評	価 A	見直し・	検討無し			R8年度の方向	6件 ——	寺→ 拡充↑	① 政策の進め
	3 市民の防災意			, ,,			*日本版 5課、危機 ⁶	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	В		維持維持			総 「防災力	を高める	まちづくり」	についてに	は、災害への	の日頃の	備え、自らの命	▼ を守ることの大t			ていく必要がある。
	4 市民の防災活						D麻、厄城 機管理課	口仁环	現未	A				最 た、「共」	り」として	自主防災会	など複数(の関係者と	のつなが	いが防災活動に	こおいても重要と	_考える。こ	このため「公助」に	こよるハード対策に
	ェール氏の例火活	**・い *** かい *** ***・ ***	止しよ 9			厄惊												頃の備え	」の周知・	・啓発を行い、地	域との訓練にお	いては、	検討と反省を繰り	り返し、訓練を実施す
-	5 避難情報の適	ショナン <i>に</i> いましいのサルム	+生11 小コム /	レナ!	111++	املحر	養管理課		l s		縮小 維持	E (4)	1		十 ~ 一 '	を図ってい	. /							

年月	基本目標	4 快適な環境)						作成	部署			.	77 + 11 A	-		181 m2+n=+	ni A		1		
₹6	政策	2 交通事故・			50()							総系	务部		設問 8877.5		通事政の領	直険が少 な		だと思う市民の害			満足度		
_		SDGsゴール		16												目標値				請足度下段∶達成			100%		
_			事業	費と割	合(千円))					額比較(分	H27年	度 R7年度	R4年度	R5年度		R62	年度				ĐE
		R4年度	R5年	度	R6年	度 F	R7年度			F度 R5	年度 R6	年度	R7年度				55.4%	57.3%	58.6%	そう思う(満足))	7.3%			₹\$ 4
政	策事業費(予算)	92,935	12	2,931	184	4,306	97,904	政策費増減	額 33	,160 2	9,996	31,375	△ 86,402	温	55.9%	66.0%	33.4/0	37.370	30.070	どちらかといえ	.ば思う	51.3%	50%		•
								比較	155	5% 13	32% 1	50%	53%	度		00.0%	02.0%	06.0%	00.00	どちらかといえ	ば思わない	33.0%			
政	策事業費(決算)	91,547	11	9,702	183	2,083		一般財源増減	34.	,464	2,810	6,557	△ 17,273				83.9%	86.8%	88.8%	そう思わない(不満)	7.5%			
						•		比較	167	7% 10	03% 1	07%	82%	重	i					重要		53.5%	0%		4000/
		『第2次菊川市		圓の基	基本目標4	「快適な環	環境で安心	して暮らせる	まち」の実	現に向い	ナ、交通事	故や狐	2罪のない	要			92.3%	90.1%	90.7%	どちらかといえ	.ば重要	37.2%	1 '	50%	100%
		まちづくりに取り		い数	世ロセバック	7 士 出 猫 끝	3.34.14.34.34.34.34.34.34.34.34.34.34.34.34.34	杜敦	患の揺カロノ	ニトロ金ん	ェー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー	白夕石 レナ	:-+ Z	度						重要ではない		7.7%			重要
_	スト分析と課題														_	У	×.						_		
		今後も、通学								を通指導	隊、防犯協	会等、	、関係機		設問	2 「身	近に犯罪が	がなく安心	して暮らt	せるまち」だと思う	市民の割合		満足度		
		関との連携(ソフ	ハ)を強1	としなれ	がら、より	女全で安心	ンなまちつく	りを進めてし	١٧.						開始時	目標値			結果(清	5足度下段∶達成	(率)		100%		
		1			\$/Z	合計画							行政評価			度 R7年度	R4年度	R5年度		R64	 年度		100%		R 5 4 R .6
_					現状値	目標値		実績値		期待値	達成率									そう思う(満足))	11.1%			
2	交通事故•犯罪	彫のないまちづくり	J	単	Α	В		С		D	C/D	評	指標	滞	i		78.9%	80.3%	71.7%	どちらかといえ	ば思う	60.6%	50%		
				位	H27年度	R7年度	R4年度	R5年度 F	R6年度	R6年度	R6年度	一価	評価	足	71.6%	82.0%				どちらかといえ		23.7%			
- Γਨ	を通事故の危険か	ジルないまたっだと	田さま足		,		 				1.22				•		96.2%	97.9%	87.4%	そう思わない(3.7%			
	に通事成の心険が 割合	7 40.40][[心ノロム	%	55.8	66.0	55.4	57.3	58.6	64.9	90.3%	В	В							重要	1 11 27	61.1%	0%	-	
即	連する施策			~	20.0		***		- 3.0	2	35.5%		I -				94.3%	93.0%	92.5%	どちらかといえ	ば重要	31.4%		50%	100%
-		<u> </u>	±+ +*	\vdash		 	+	+	- +			\vdash		/		/	31.5%	33.370	32.070	重要ではない		5.7%			重要
	₹近に犯罪がなく 思う市民の割合	メ心して春りでる	より」に	%	71.6	82.0	78.9	80.3	71.7	80.8	88.7%	В	С			1	1	1		エン このゆい		3.7/0	J		
	連する施策			10	71.0	02.0	70.5	00.0	/ 1./	00.0	00.7%	١٠١			設問								1		
内	足する肥米			\vdash			+					+				計 目標値			结里(洁		·		満足度		
交	通事故年間発生	件数		件	314	300	191	191	139	302	217.3%	s	s			度 R7年度	D/I年度	DE年度	和木(水		· 华) 年度		100%		
88	連する施策			1+	314	300	191	191	139	302	217.3%	"	3	-	Π2/ +):	支 代/平反	K44段	RO平及		そう思う(満足)			-		
(判)	連9の他束			\vdash			 					+		溢									500/		
刑	法犯罪認知件数			,,,			l	4.07						足	!					どちらかといえ			50%		
				件	234	200	114	137	143	204	142.7%	S	S	度	Ē					どちらかといえ				D.F	
関	連する施策			\sqcup			—					\perp								そう思わない(不満)		0%	R 5	
i														重						重要			- 070	0% 5	0% 100%
_				1 1										要						どちらかといえ	.ば重要				
関	連する施策			Ш										度						重要ではない			_		重要
														_									7		
															設問								満足度		
関	連する施策			Ш			↓							区	開始時	目標値				5足度下段∶達成			100%		
														分	H27年	度 R7年度	R4年度	R5年度		_	年度				
																				そう思う(満足)					
関	連する施策			Щ								ليل		温	i					どちらかといえ	.ば思う				
		「交通事故のた。また、「交通												温足						どちらかといえ	ば思わない		50%		
		成日R7.2.12)し												度											
		アプローチが必																		そう思わない(不満)				
Ŧ	指標分析と課題	「身近に犯罪がにおいて殺人事																		重要			0%	R 5	
		プラス6件となり												重						主女					0% 100%
		察等の関係機関	目と連携す	るなな	か、犯罪の)抑止に努	める必要が	がある。						要						どちらかといえ	.ば重要				
						関連的	5年							度	-	\backslash				重要ではない			1		重要
						为是加	524			4	合判定部	価	Ι			<u> </u>	1			主文(はない)			J		
									指標語							交诵安	全や防犯	に対する重	要度は.	市民の皆様の多	記・安全な墓	らしに直結	きするものだけ	に高く. 9	馴を超える方
										判	R8の方		R8年度			「重要」・	「どちらか。	といえば重	要」と答え	えている。					
							担	当課	成	成 評			拡充化〇 縮減化△	結	果分析	一方、河	満足度は一	├分な状況	になく、特	持に「身近に犯罪	がなく安心して	暮らせる	まち」において	は、前年。	とり大きく下か
		施策名							果	不一压	ス 🖺	改善善				7こ。 今後‡,	引き続き、	白治会や	警察. 交i	通安全協会等、陽	4条機関の皆様	美と連携し.	. 1件でも交通	事故や形	法犯罪の発
		施策名							1	2 11111	卜							所の取り組				,_,,,,		//:	
		施策名										_		413	△业□===		티눅니사	≣∔ / ↓ ⋿ 业∟↓	- Atc \				→ 1		改善
1	交通事故を減	施策名		推進しる	<u>ます</u>	地垣	或支援課		現未	А	維持 維持	1		総介	合判定評价	шС	兄旦し検	討(複数旅	11 तका)		ロのた曲の土	ᆿᇪᆝᄀ	スト 成果	;	
1 2	交通事故を減 交通安全施設	らすため交通安全	≧活動を持	進進しる	ます	地均建設			現未 C				拡充化〇						520/		R8年度の方	向性 ├──	スト		政策内容
	交通安全施設	らすため交通安全の整備を進めま	全活動を持			建設	设課		С	А	拡充 拡充	1	拡充化〇		事故や犯	罪のないまた	」 ちづくり」は	、平穏な生	上活を営む	ごうえで不可欠な	要素であり、イ	向性 拡き 下断の取り	充↑ 拡充 組みが求めら	↑ ③ 5れる。	
		らすため交通安全の整備を進めま	全活動を持			建設			-	А		1	拡充化〇	※ 特に通	学路にお	ける交通事	故防止に	ついては、	E活を営む 登下校指	4導の徹底を図る	要素であり、不 とともに、ドライ	向性 拡	充↑ 拡充 組みが求めら 意喚起を促す	↑ ③ oれる。 け看板やク	`リーンベルト
	交通安全施設	らすため交通安全の整備を進めま	全活動を持			建設	设課		С	А	拡充 拡充	1	拡充化〇	☆ 特に通 置、また	学路にお、必要に「	ける交通事 なじた交通規	故防止に 見制の実施	ついては、 fiなど、学れ	E活を営む 登下校指	ごうえで不可欠な 道の徹底を図る 警察等と連携する	要素であり、不 とともに、ドライ	向性 拡	充↑ 拡充 組みが求めら 意喚起を促す	↑ ③ oれる。 け看板やク	`リーンベルト
	交通安全施設	らすため交通安全の整備を進めま	全活動を持			建設	设課		С	А	拡充 拡充	1	拡充化〇	特に通っています。 特に通っています はいまま はいまま はいまま はいまま はいまま はいまま はいまま は	学路にお 、必要に 数を継続 ついては	ける交通事 だた交通規 していく必要 、毎年自治:	故防止に 見制の実施 要がある。 会からの3	ついては、 wなど、学校 wycoご要望	生活を営む 登下校指 交・地域・ 望をいた/	音導の徹底を図る 警察等と連携する どく防犯灯の設置	 要素であり、7 とともに、ドラ/ 	向性 拡張 下断の取り イバーに注 策を講じて	充↑ 拡充 組みが求め 意喚起を促っ ていく必要が るとともに、省	↑ ③ かれる。 け看板やグ ある。また、 ゴエネルギ	交通死亡事故 一化•電気料(
	交通安全施設	らすため交通安全の整備を進めま	全活動を持			建設	设課		С	А	拡充 拡充	1	拡充化〇	特に通っている。 特に通っている では、またのでは、またのでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	学路にお 、必要に店 3数を継続 ついては ける「既存(ける交通事 さじた交通規 していく必 、毎年自治: の防犯灯の	故防止に 見制の実施 要がある。 会からのst LED化」に	ついては、 など、学校 Sくのご要覧 T取り組ん	生活を営む 登下校指 交・地域・ 望をいた/ でいる。ま	道導の徹底を図る 警察等と連携する さく防犯灯の設置 また、振り込め許	 要素であり、7 とともに、ドラ/ 	向性 拡張 下断の取り イバーに注 策を講じて	充↑ 拡充 組みが求め 意喚起を促っ ていく必要が るとともに、省	↑ ③ かれる。 け看板やグ ある。また、 ゴエネルギ	「リーンベルト 交通死亡事 一化・電気料(
	交通安全施設	らすため交通安全の整備を進めま	全活動を持			建設	设課		С	А	拡充 拡充	1	拡充化〇	特に通っている。	学路にお 、必要に『 日数を継続 ついては ける「既存(なが相次し	ける交通事 にじた交通規 していく必 、毎年自治 の防犯灯の いでいるなど	故防止に 見制の実が 要がある。 会からの LED化」に 一層の注	ついては、 など、学校 なくのご要い こ取り組ん 意喚起に	生活を営む 登下校指 交・地域・ 望をいた/ でいる。ま 努めてい	道導の徹底を図る 警察等と連携する さく防犯灯の設置 また、振り込め許	要素であり、オかとともに、ドラッとともに、ドラッとなか、安全対量に関し、より既かなど、高齢者	向性 拡張 下断の取りイバーに注意 策を講じて 限度を上げずを狙ったが		↑ ③ かれる。 け看板やグ ある。また、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	リーンベルト 交通死亡事 一化・電気料(ており、さらに

対象	年度 基本目標		適な環境で安心			•						作成	部署												
F	86 政策		防力を高めるます		* 							消防	太部		设問		災·救急体	制が整備	されたまた	ち」だと思う市民	の割合		満足度		
	以来	SDGs⊐	ĭ−ル 11 13	17								ינאו דוי	ተጉµን		開始時				結果(満	足度下段:達成	(率)		100%		
			事業	費と割	割合(千円))				予算	額比較(-	千円)		分	H27年度	R7年度	R4年度	R5年度		R6	年度				RS
		R4年	F度 R5年	度	R6年原	度 1	R7年度		R4 [±]	F度 R5	年度 R6	年度	R7年度				65.7%	65.9%	61.1%	そう思う(満足)	5.9%			RS •
	政策事業費(予算)	1	79,120 19	91,977	399	9,822	339,913	政策費増源	越額 △ 48	3,154 12	2,857 20	7,845	△ 59,909	満	F0.F0/	70.0%	03.7/0	03.970	01.170	どちらかといえ	にば思う	55.2%	50%		
								比較	79	% 10	7% 20	08%	85%		59.5%	70.0%	00.0%	0.4.40/	07.0%	どちらかといえ	ば思わない	31.3%			
⊐	政策事業費(決算)	1	74,233 16	8,198	386	6,294	/	一般財源増減	域額 △ 9	,617 2	5,918 Δ	6,585	5,191	, ·			93.9%	94.1%	87.3%	そう思わない((不満)	6.4%			
ス								比較	90	% 12	9% 9	4%	105%	_						重要		56.1%	0%	10/	1000/
ا ج		令和6	年度は、緊急防	災·減	災事業債為	及び県の	補助金等を	有効に活用	し、化学活	肖防ポンプ	自動車、	消防団	車両の	重			92.8%	91.9%	91.0%	どちらかといえ	ば重要	34.9%	50)%	100%
評価			び耐震性防火水 指令センターのシ										た、中東	度			32.0%	31.3%	31.0%			7.10/			重要度
ІЩ			画面である消防車										的確に対		\	\				重要ではない		7.1%			
	コスト分析と課題		とめには必要不可																						
			りに整備していく ☆情勢を考慮した											į	设問								満足度		
			国・県補助金や有						_ 010 ()20	54012 1	XX11111C F	, W) (C)	711111111111111111111111111111111111111		開始時	目標値			結里(港	足度下段:達成	7		100%		
					4//>	合計画							行政評価	分		R7年度	D4年由	DE在由	小山木 (川		 年度		100%		
				T	_		T	中华は	1	#0 4+ I±	***	-	1丁以計1四		HZ/年度	R/年度	R4年度	R5年度							
	0 冰叶土土主从	7++ ~	711	単	現状値	目標値		実績値		期待値	達成率	評	指標	溢						そう思う(満足			50%		
	3 消防力を高め	るまりつく	(9)	位		B D7/F/F	D 4 左 庄	C	D.C.左连	D DOCT	C/D	価	評価	満 足 度						どちらかといえ			3070		
	FRI /// N/				H27年度	R/年度	R4年度	R5年度	KO平度	R6年度	R6年度	\vdash		度						どちらかといえ					
	「防災・救急体制が 市民の割合	整備され	たまち」だと思う			700	25.7	05.0		00.0	00.00		_	曹 —						そう思わない((个)		0%	5	
	関連する施策			%	59.5	70.0	65.7	65.9	61.1	68.8	88.8%		С	民						重要 どちらかといえ	14 未 市			% 50%	5 100%
				+								\vdash		ンと、						重要ではない	には里安				重要度
	消防団員の定数に	対する充	足率		07.6	95.0	77.7	73.9	75.5	94.2	80.2%	現未	С	ケ		\				里安 じはない					主女技
	関連する施策			%	87.6	95.0	11.1	73.9	75.5	94.2	80.2%	巩木			2問								**		
				+					-			\vdash	-	幺±	T '	目標値			盆田(港	足度下段∶達成	· 泰 \		満足度		
														果		日标胆 R7年度	D/年度	DE任由	和未(油		(华) 年度		100%		
	関連する施策			1										/3	口2/平皮	尺/平反	R4平及	R5千及		そう思う(満足					
指				+								\vdash		満						どちらかといえ			50%		
指標評														海 足 度						どちらかといえ			30%		
評	関連する施策			-										度						そう思わない(45	
価				+					-			\vdash	-	_			-			重要	(个個)		0%		
														重						どちらかといえ	げま亜		C	% 50%	100%
	関連する施策			1										度						重要ではない	山改主女				重要度
	大足する肥木			+								Н								主女ではない					
															设問								# - =		
	関連する施策			1										<u> </u>	1	目標値			結里(滞	i足度下段∶達成	(満足度		
	以足りの心水			1								H		分		R7年度	R4年度	R5年度	111111111111		<u>`</u> 年度		100%		
															1.2.7/3		,7			そう思う(満足					
	関連する施策			1										満足	i					どちらかといえ			50%		
			ンケートの満足											日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日						どちらかといえ					
		応など、	現場活動の強化必要がある。また	とのた	めの資機を	オの整備や	や、訓練によ	よる職員の打	支術、知識	の更なる	向上に向	ナ、業	務を継続	月月						そう思わない(15	
	指標分析と課題		必要かめる。また 5団は地域防災に																	重要			0%		
			求めるとともに、 和											里						どちらかといえ	にば重要		0	% 50%	5 100%
						関連加	拖策							度						重要ではない					重要度
									TP 12-	- J. P. 100	合判定評	価			_	,	-								
			15 M 5				in v	, ===	指標	半	R8の方	向性	R8年度								いるが、救急業				
			施策名				担当	自課	成	成 定 評	コー成	改	拡充化〇 縮減化△	結身	果分析						消防としては、社 ついても強化する				
評									果 1	果 評	コスト 展	改善善	110 W 10 -							努めなければな		⊕ <i>1</i> 0.00	るんなん、貝切	かりの正開	一座のることの
価分析	1 消防施設・設備	備∙体制の)充実強化を図り	ます		警队	方課、消防約	8務課、消防	· 塔 B	Α	維持 維持	1		en e	_ viol c==== t=							コス	ト 成果		改善
析	2 消防技術の向	上を目指	します			消队	方総務課		В		維持 維持			松	3判定評価			,直し検討(R8年度の方向	拡充			対策の進め方
	3 消防団の防災	力の維持	・向上を図ります	ţ		消队	方総務課		現未	Α	拡充 維持	1	拡充化〇	合 消防施	設の維持	管理、緊急	車両や資	機材の更新	新整備に	加え、各種訓練	や研修、派遣教	育等による	る職員の資質	向上や消	指令センター
														評しの共同が動環境の	೬州によりス)整備等に	中防力の第二ついて引き	RTLを凶り 続き検討	、吊に刀笙するととも	、414刊を に、消防[ik ノことか里労 団活動の広報を	である。また、均 積極的に実施し	℡瓔阞災0. し、地域や'	ン安として必多 企業に対して	tか可火では 理解や協力	かる消防団の店 」を求めることで
														団員確保	に繋げ、	地域防災力	の強化を	図っていた	かなければ	ばならない。					

対象年	度基本目標	4 快適な環境	で安心し	て暮ら	せるまち)						作成	部署													
		4 豊かな自然					まちづくり								<u> </u>	問	1 「市	I民や企業	が環境保全	全に取り組	且むまち」だと思	う市民の割合		満足度		
R6	政策	SDGsゴール					14 15	17				生活環	環境部		区	開始時	₹ 目標値				足度下段:達局			100%		
			事業	費と割 [・]	合(千円)	'	' '			予算	額比較(千円)			分		度 R7年度		R5年度		R6	6年度		10070		
		R4年度	R5年	吏	R6年月	· E	R7年度	1	R4年J	度 R5	年度 R6	年度	R7年度						24.49		そう思う(満足	1)	6.2%			R45
ī	女策事業費(予算)	1,131,332	1,120	0,366	1,191	1,005	1,390,886	政策費増減	核額 42,8	49 △ 1	0,966	70,639	199,881		満			62.5%	61.4%	62.4%	どちらかとい	えば思う	56.2%	50%		
_ [·		比較	104%	99	9% 1	06%	117%		満足度	56.8%	67.0%	00.0%	04.00/	00.40	どちらかとい	えば思わない	31.9%			
1 L	女策事業費(決算)	1,121,283	1,105	5,762	1,187	7,055		一般財源増減	X額 31,4	95 △ 2	6,148	72,285	196,449		~			93.3%	91.6%	93.1%	そう思わない	(不満)	4.3%			
-				•		·		比較	103%	98	3% 1	07%	117%		重						重要		31.0%	0% +	2/	100%
評		新廃棄物処理が							見込まれる	など、後		会・脱炭	炭素社会		要度			85.6%	87.1%	85.9%	どちらかとい	えば重要	54.9%	30	/0	
価		の構築を図る上で 環境施策につい							或策を講じる	るなど、2	2050年力-	ーボンニ	ニュートラ		度						重要ではない	١	11.8%			重要度
	コスト分析と課題	ルを実現するため	りの取組	が必要	更である。																					
		また、公共施設	における) 新梁	寺塋備時	のZEB1Ľ	(推進に回	けて積極的に	-取り組む』	少安かめ	ාරං					問			され川がき	れいなま	ち」だと思う市	民の割合		満足度		
																	目標値				足度下段:達原			100%		
L			1			合計画						_	行政評価		分	H27年月	度 R7年度	R4年度	R5年度		_	6年度				-54
	豊かか白妖や	住みよい環境を未	・来へつ		現状値	目標値		実績値	ļ	朝待値	達成率	証	指標		:#			55.5%	52.6%	54.7%	そう思う(満足		6.4%			R€1
	4 なぐまちづくり	正ののの 次のとれ		位	Α	B		C		D	C/D	一価	評価		満足	44.7%	60.0%				どちらかとい	2707,27	48.3%	50% -		
_				ŀ	H27年度	R7年度	R4年度	R5年度 F	R6年度 R	86年度	R6年度				度			92.5%	87.7%	91.2%	どちらかとい		34.0%			
ر بر	市民や企業が環境 :思う市民の割合	6保全に取り組むる	まち」だ		50.0	07.0			20.4	05.0	0.4.70		_	市			+	<u> </u>			そう思わない	(不満)	10.0%	0%		
_	1			%	56.8	67.0	62.5	61.4	62.4	65.9	94.7%	B	В	民ア	重			00.5%	00.0%	00.0%	重要	こば手曲	42.2%	50	%	100%
_	関連する施策	1184 1-1-4-4-1	×1 == >				1					+		シ	要度			90.5%	88.6%	88.3%	どちらかといえ		46.1% 9.6%			重要度
	水質か保全され川 ī民の割合	がきれいなまち」#	こと思う	%	44.7	60.0	55.5	52.6	54.7	58.3	93.8%	B	В	ケ				\			里安 じはない		9.0%			主义汉
	関連する施策			70	44.7	00.0	33.3	32.0	54.7	30.3	33.0/0	۱۱۱			到	問								満足度		
F		 成状況(BOD値):	恭川 .	m										結	-		₹ 目標値			結果(湍	記度下段∶達府	龙率)				
	、貝塚児宏年の度 5田橋(2.0mg/lル		利川	g	1.2	2.0	1.4	1.4	1.2	1.9	159.3%	s	s	果	分		E R7年度	1	R5年度			2 		100%		
	関連する施策			0												1.2	1 2		112		そう思う(満足					
+6		成状況(BOD値):	生淨	m											満						どちらかとい			50% -		
標力	: 堂山橋(3.0mg/	(L以内)	T-//-)	g	2.3	3.0	2.6	2.3	2.2	2.9	132.8%	s	s		満足度						どちらかとい					
価し]連する施策			é											1/2						そう思わない	(不満)		R	5	
															重						重要			0% 4	6 50%	5 100%
															要度						どちらかとい	えば重要		0,	0 307	
Į.	関連する施策														度						重要ではない	\				重要度
															_											
																問								満足度		
	関連する施策											Ш					目標値				足度下段:達原			100%		
															分	H27年月	度 R7年度	[R4年度	R5年度			6年度				
	B) = -1 -2 +6 -45														満						そう思う(満足			500/		
	関連する施策	令和6年度の実	結結け	指揮 :	証価の指	煙1. 指揮	<u> </u> ≣2のいずえ	 h #.前年度宝	≧結値を ト 匝	10 t-±.	 のの 期紀		┃ 3 煙値 ‡		満足度				-		どちらかとい			50% -		
		では達していない	結果とな	よった。	環境保	全•水質	保全に関し	ては、市民の							度						そう思わない			R	4	
	指標分析と課題	普及への理解もは 課題としては、	促進され hーボン	、河川 - ¬ —	環境は良	見好に保た	cれている。 H音政策の	。 舌亜性 <i>が</i> 宣す	‡っており	脱炭麦	け <u>今</u> を宝T	目する	t-xh1-		_			+	+		重要	(-1.Vm)		0%		
		再生可能エネル											/_0/10		重要						どちらかとい	えば重要		09	% 50%	100%
						関連施	施策								要度						重要ではない					重要度
										総	合判定評	価					1	1								
		#- htt. /2					40	M/ ===	指標評	 	R8の方	向性	R8年度				設問1	・2につい	て、満足度	は前年度	比でそれぞれ	上昇しているが、	重要度は前	年度比で設	問1・2とも	に下降してい
		施策名					担	当課		定評価	コー成	改	拡充化C 縮減化△		結果	分析						中、本市でも環境 策の重要度はさら				の意識を向上さ
評										果 評 2 価	スト果	改善					2 3.82	- 、ルルスポー	-AVX	01-1011/ C	、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ハマエヌ以内で		\IMIGIT CO		
価 分	1 地球温暖化対	策・自然環境の保	全を推進	進します	†	環境	竟推進課、	農林課	В	Α	拡充 拡充	1			松△)判定評价	#	見直し・	 			R8年度の方向	コスト			改善
析	2 水質浄化・生活	舌環境の改善を進	めます			下水	k道課、環境	境推進課	В		維持維持	_		総									拡充		_	対策の進め方
-	3 循環型社会の						竟推進課		現未				拡充化C	合								は、自然環境のf ・事業者等の意				
	4 適正な汚水処	理施設の管理・運	営を進め	ます		下水	k道課		С	Α	維持維持	1		计点	年2月の「	「ゼロカー	-ボンシティ	/」宣言を路	まえ、205	0年までの)温室効果ガス	排出量実質ゼロ	の達成に向	けて、環境が	施策の一層	の推進を図る
									\perp			\perp								環型社会	の構築など、	製品プラスチック資	資源循環等	ごみを資源化	とする取り	組みを進め、更
														7,	ょるこみだ	戍里化•貧	資源化を推	迷していく	0							

象年度	基本目標	4 快適な環境	で安心し	て暮ら	らせるまち	1						作成	部署												
D.C.	TL 5/5	5 良好な住環	環境や道路	各•公園	園を次世代	代に引き総	፟፟፟፟፟くまちづく	IJ				7.±1.=П. ¢	▽ :	į	设問	1 「市」	内外にスムー	ーズに移動	できる道路	が整備されたまた	ち」だと思う市民の	割合	満足度		
R6	政策	SDGsゴール	9 11	15								建設絲	全済部	Z	開始時	目標値			結果(満	足度下段:達成	(率)		100%		
	_		事業	貴と割	合(千円)					予	算額比較(千円)		分	H27年度	R7年度	R4年度	R5年度		R6	年度				
		R4年度	R5年度	隻	R6年原	隻 F	R7年度		R4:	年度 R	5年度 R6	6年度	R7年度				E0.70/	57.5%	58.1%	そう思う(満足	.)	10.5%			RES
政策	事業費(予算)	1,182,583	1,599	,869	4,010	0,415	948,382	政策費増減	咸額 333	3,050 4	117,286 2,4	10,546	△ 3,062,033	温	5 FO 40	64.0%	58.7%	37.3%	38.1%	どちらかといえ	ば思う	47.6%	50%		
						,		比較	13	9%	135% 2	51%	24%		59.4%	64.0%	91.7%	89.8%	90.8%	どちらかといえ	は思わない	28.4%			
政策	事業費(決算)	807,398	1,393	3,317	1,571	1,605		一般財源増減	減額 △ 1	05,507	5,366 63	32,859	△ 622,518				91.7%	09.0%	90.6%	そう思わない((不満)	12.7%			
L								比較	7		101% 2	74%	38%	重						重要		42.4%	0% 50%		100%
		道路、橋梁、公									いの場の打			要			90.1%	88.8%	89.6%	どちらかといえ	は重要	47.2%	3070		100%
		民生活には欠か ある。	いせないも	U) Ca	のり、印の	胚刀미工	にもフなか	·るため、517	さ桃で胚ん	リめるエ	ら ノくりに済	€1) CU	八少安か	度						重要ではない		8.5%			重要原
コス	ト分析と課題													_											
																		\交通手段			思う市民の割合		満足度		
															開始時				結果(満	足度下段:達成			100%		
			-			合計画					1	_	行政評価	分	H27年度	R7年度	R4年度	R5年度			年度				
	良好な住環境や	や道路・公園を次	世代に	単	現状値	目標値		実績値		期待値		証	指標	海			41.8%	39.9%	40.7%	そう思う(満足		7.8%			HRS4
5	引き継ぐまちづ			位	A	B		C		D	C/D	一価	評価	温度	43.5%	59.0%	-			どちらかといえ		32.9%	50%		•
					H2/年度	R7年度	R4年度	R5年度	R6年度	R6年度	度 R6年度			度			70.8%	67.6%	69.0%	どちらかといえ		40.0%			
	り外にスムーズI たまち」だと思う	に移動できる道路 市民の割合	谷が整備	,	E0 4	640	E0.7	_{57.5}	E0 1	60.5	01.50	18+	_				-			そう思わない(重要	(个冲)	18.2%	0%		
	する施策		-	%	59.4	64.0	58.7	57.5	58.1	63.5	91.5%	現未	В	重要			88.1%	87.4%		生安といる	7 / / /	45.1% 41.0%	50%		100%
				\dashv							+	+		,			88.1%	87.4%		重要ではない		11.8%			重要
	flしやgい父週‐ 思う市民の割合	手段が確保された	こまり」	%	43.5	59.0	41.8	39.9	40.7	57.3	71.1%	現未	E		`	<u> </u>				主女(はない		11.0/0			
	する施策			70	40.0	00.0	41.0	00.0	40.7	07.0	71.170	3671	-		設問	3 「市	民の憩い	カ場として	整備された	- 公園があるま	ち」だと思う市民	の割合	満足度		
		して整備された公	園があ												開始時			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		足度下段:達成		445 11.11	100%		
るま	ち」だと思う市民	の割合	(ES/3 G)	%	56.6	62.0	55.7	57.0	58.3	61.4	95.0%	В	В				R4年度	R5年度			年度		100%		
関連	する施策																			そう思う(満足	.)	11.3%			R 5
	1													溢	i		55.7%	57.0%	58.3%	どちらかといえ	は思う	47.0%	50%		
都市	計画道路の整備	備 率		%	63.5	65.5	66.4	66.8	67.8	65.3	103.9%	s	В	日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	56.6%	62.0%				どちらかといえ	は思わない	30.6%			
関連	する施策																89.8%	91.9%	94.0%	そう思わない((不満)	10.4%			
		VII 6 THE 7 **		,										重						重要		28.9%	0%	50%	100%
7"	ナイハス 日 :	当りの利用者数		7	124	145	124	129	153	143	107.0%	s	В	要			82.8%	83.8%	83.8%	どちらかといえ	ば重要	54.9%	070	30%	
関連	する施策			日										度						重要ではない		14.4%			重要
														i	没問								満足度		
関連	する施策			_							_	\perp				目標値			結果(満	足度下段:達成			100%		
														分	H27年度	R7年度	R4年度	R5年度			年度				
BB /-	+7+/		\dashv											海						そう思う(満足			5001		
闰进	する施策	(都)青葉通り嶺	田總((古	() # 5	学線)や/		基格組(掛)	Ĺ Ĺバイパマ\	(市)大河	智全公 组		曲を准	めてい	温足度						どちらかといえ			50%		
		る。広域的幹線:	道路として	の役	割が大き	いので早れ	期完成を目	指していく。						度						どちらかといえ			R/S		
指	票分析と課題	事業を計画どお							m + * * 1.1	1 44 1 4	71+4++	T.I /5	1144							そう思わない((个满)		0%		
		新型コロナウィ ていく。	「ル人の意	/警も/	治まり、コ	ミユニナイ	ハスの1日	当たりの利	用有剱は	増加した	こ。引さ続さ	利用饭	進を凶つ	重						重要	· 14.4-#		0%	50%	100%
_		23 10				関連施	- k /c							要良						どちらかといえ 重要ではない					重要
							中 一				総合判定部	正価			`	\	1			里安 じはない					主义
									指標	評価半		 向性	R8年度			市民ア	ンケート結	果について	ては、満足	度において設	問1から設問2	まで開始時以	して、昨年度以	上、設問3	3は開始時
		施策名					担	当課	成	成定			拡充化〇	<u>\$</u>	果分析	上、昨年	度以上とな	よった。各項	頁目ともに	上昇となるよう	、JR菊川駅南:				
									果	成果 部	『	善善	縮減化△	中日之	N/J 1/J	(井矯道約 	線)を始める	とした各種と	インフラ整	備を進めていく	必要がある。				
1	良好な住環境を	をつくります				都市	計画課		1S		4 維持 維持	_										コス	、 成果		改善
		こういっとす 活道路を整備しま	きす				,可固於 5計画課、3	建設課	S		拡充 拡充		拡充化〇		合判定評価	i A	見直し・枯	検討無し			R8年度の方「	向性 拡充			策の進め
	公園などの整備		•				; 計画課、		В		維持 拡充			本市を	選んでもら	うためにも	、良好な位	主環境や道	路·公園(の整備は重要で		ヤルの高い	インフラ整備を	計画的に	進め、人口
		連携して交通手段	の確保に	:努め	ます		大支援課 大支援課		S		維持維持	_		少の抑制的に進め	引に繋げて トケいく	いく必要が	がある。引き	き続き、本市	1を選んで	もらい、住みよ	い菊川市を目	指し、幹線道	路の整備及び	公園の維	持管理を計
	人心于不可した											1 -		■■ロリレーは											
4		設を適切に維持領							S	Α	拡充 拡充	E 1	拡充化〇	1	, , ,										

東年月	基本目標	4 快適な環境	で安心し	て暮ら	らせるまち	5						作成	部署													
R6	政策	6 上水道が安	全に安定	定して	供給される	るまちづく	Ŋ					生活環	□ 		設問	-		水道が安況	定して供給	されてい	るまち」だと思う市	「民の割合	ž	満足度		
110	以泉	SDGsゴール	6									工冶均	水况叩			開始時	目標値			結果(満	ほと度下段∶達成率	室)		100%		
			事業	費と割	合(千円))				予算	額比較(千円)			分	H27年度	R7年度	R4年度	R5年度		R6年	度				RG
		R4年度	R5年)	度	R6年/	度 F	R7年度		R4年	度 R54	年度 R6	6年度	R7年度					00.40/	0.4.5%	0.4.00/	そう思う(満足)	2	27.5%			
政	策事業費(予算)	8,791		8,418		8,237	7,783	政策費増減	額 △ 2	25 Δ	373	∆ 181	△ 454		満			83.4%	84.5%	84.8%	どちらかといえば	ば思う !	57.3%			
								比較	98%	96	6% 9	98%	94%		足度	83.0%	88.0%				どちらかといえば	ば思わない	1.2%			
政策	策事業費(決算)	8.761		8.418		8,237		一般財源増減	額 △ 2	25 Δ	373	∆ 181	△ 454					94.8%	96.0%	96.4%	そう思わない(不		3.4%			
		, ,		,		,		比較	98%	_		98%	94%		=	\					重要		55.3%	50%		
H		上水道事業は	、安定した	た水資	源の確保	と安全で	良質な水質								重要			94.2%	93.4%	94.1%	どちらかといえば		38.8%	50%		100%
		されている。													要度			J4.2/0	30.470	34.170	重要ではない		4.1%			重要原
I _	フレム状レ細節	ただし、人口減課題に対応し、3									の備えな	ど、様	々な経営								主女ではない		4.170			
▮¯	ヘトカ州と味趣		女王で独	粉る小	、退在呂で	ご付款9つ	/こびノレー不平立	は以上の快刮	か必安で	ා තං					≞л в	18										
															設問			1		/+ H / ++		-		満足度		
					444	\ A = I ==							/! == i==				目標値				5足度下段∶達成率	_		100%		
						合計画	1		Τ.			\dashv	行政評価		分Ⅰ	H27年度	R7年度	R4年度	R5年度		R6年	度				
	F 水道が安全	に安定して供給さ	おわる士	単	現状値	目標値		実績値	1	胡待値	達成率	雪亚	指標		·##						そう思う(満足)					
6	ちづくり		11000	位	A	В		С		D	C/D	一価	評価		満足度						どちらかといえば	ば思う		50%		
				ا	H27年度	R7年度	R4年度	R5年度 R	R6年度 R	6年度	R6年度				度						どちらかといえば	ば思わない				
		供給されているま	きち」だと											市							そう思わない(不	満)		R 5		
思	市民の割合			%	83.0	88.0	83.4	84.5	84.8	87.4	97.0%	В	В	民	重						重要			0% 😓	50%	100%
関	連する施策													7	要						どちらかといえば	ば重要		070	3070	
L -	い学士原本													ر ا	度						重要ではない					重要
上	K道有収率			%	85.7	90.0	84.3	84.3	84.3	89.5	94.2%	現未	В	1												
関	連する施策													 -	設問	問							;	満足度		
	1		,											結	区	開始時	目標値			結果(満	最足度下段∶達成率	区)		100%		
														果				R4年度	R5年度		R6年	度		10070		
関:	重する施策																1.22				そう思う(満足)					
1217	27 0/10/10											+			満						どちらかといえば	ず思う		50%		
															満足度						どちらかといえば			3070		
88,	連する施策														度									R≸		
判]	里9 の他束											+									そう思わない(不	`神)		0%		
															重						重要	P		0%	50%	100%
															要度						どちらかといえば	工里安				* * *
関	連する施策											+			100						重要ではない					重要
															設問								,	満足度		
関	連する施策											\perp					目標値				ほと度下段∶達成率	巫)		100%		
															分	H27年度	R7年度	R4年度	R5年度		R6年	度				
																					そう思う(満足)					
関:	重する施策														満足度						どちらかといえば	ば思う しゅうしゅう		50%		
		指標評価の指													度						どちらかといえば	ば思わない]			
41		る結果となった。 に水道水を供給								里解する	中で、女	定的か	り女全								そう思わない(不	滿)		R₿		
ti		課題としては、	大切な水	く道水を	を無駄にし	しないよう、	、令和5年	度に策定した	管路耐震化			老朽管	路の更		重	\					重要			0%	F00/	4.000/
		新整備を計画的	に進め、	漏水队	方止と管路	各耐震化を	促進させ、	有収率を更に	こ向上させ	る必要な	がある。				要						どちらかといえば	ば重要		0%	50%	100%
						関連施	策								要度						重要ではない					重要
										松	合判定部	平価														
									指標評	価判	R8の方	向性	R8年度				満足度	、達成率と	もに前年	度から上	昇し、重要度も前々	年度から上昇して	ている。数値	直は高い水準	で推移して	ており、リニ
		施策名					担	当課	成月	定			11/1 TT: 11. ()		結果分		新幹線工	事などに	よる「大井」	川の水へ	の関心」が要因の)一つにあると考	える。また	、大井川広域	水道企業	団から安置
									果果	見し 評し	コス 成果	単	縮減化△		中山木八	J 1/1	な受水を	継続してお	3り、市民(の満足度	も高い評価となって	ていると考える。				
		の確保 し 必合かた-	₩ 哲 竺 珊 /-	**!!の+	= 筑た回口・	ます 水道	5 ≘甲		1 2 B		1.	_											771	라 田		改善
-1	中中 1 も 東次海・	い唯体と総合的なな	-	平明の科	再采を凶り					_	維持維持				総合半	判定評価	В	軽微な見	,直し検討((一部施策	() F	R8年度の方向性	± コスト	成果		
1	安定した水資源の	パル ロナル ユー	3			水道			S	_	維持維持			総	トルバギュ	ジェムニ	空中! デ		士+ ベハ	大光ルフ	とナーかー ナー・ナー・ナー・ナー・ナー・ナー・ナー・ナー・ナー・ナー・ナー・ナー・ナー・ナ	日今山コナナ	拡充↑	拡充↑		策の進め
	管路の整備及	び改良を進めます	-								YAT +土 YAT +3	⊊∣ (1) I		-l. *	┕小坦ス	ア女王に	女正し(別	六百つんつ	より ノくり	」を進める	ためには、水道料	4並収入をもつ(在呂を仃?	ノニこと本本と	しなから、	女王女心
3	管路の整備及 水道施設の管	理及び整備を進む	めます			水道			S		維持維持			= ■ /N 1戸	ョルタカ	では無給で	する役割な	- 果 <i>た</i> し、タ	ff来にわた	り安定的	に事業を継続 て	こいく必要がある	。上水道企	業会計として	安定的な	弁足分継
3	管路の整備及 水道施設の管		めます	営を継続	続します		〕課 〔課、環境	推進課	S		維持維持			計し、台	今後もア	市民満足	度に一定	の評価を往	导られるよ	う、管路や	や配水設備の適切		。上水道企 そめていく。	業会計として		
3	管路の整備及 水道施設の管	理及び整備を進む	めます	営を継糸	続します			推進課						温し、4	今後もī 口減少	市民満足 に伴う水	度に一定需要の減	の評価を行い、水道ス	导られるよ K供給施設	う、管路や との老朽(に事業を継続して や配水設備の適切 比に伴う更新費用 改定を検討してい]な維持管理に勢 の増大など、直i	。上水道企 そめていく。	業会計として		

付象年度	基本目標	5 まちづくりに	市民と行政	女が共に取	り組むまち						作成部署	昬										
D0	TL 6/5	1 市民と行政。	との協働に	よるまちづ	くり						//\ 7kr +n	,	Ē	设問	「地域	のコミュニティ	ィ活動などが	市のまちづ	らりに活かされているま	まち」だと思う市民の割合	一 満足度	
R6	政策	SDGsゴール 1	16 17								総務部	'	区	開始時	目標値			結果(湛	5足度下段:達成≥	率)	100%	
			事業費。	と割合(千F	3)	<u>'</u>			予算	額比較(-	千円)		分		R7年度	R4年度	R5年度		R6年		100%	D.C.
		R4年度	R5年度	R64		 R7年度		R4		年度 R6		7年度					- 100		そう思う(満足)	6.6%	1	RG
政会	策事業費(予算)	183.316	181.4		07,270		政策費増減	_	1,337 △			29,022	満			63.5%	61.8%	64.9%	どちらかといえば		50%	•
ш, у	术于木具(1)并/	100,010	101,4	20 2	.07,270	200,232	比較					114%	足	59.3%	69.0%				どちらかといえば		-	
コ <u>-</u>	英声类弗/法英》	174.000	170.0	F0 (00.014								度			92.0%	89.6%	94.1%			-	
ス ^{以豆}	策事業費(決算)	174,936	172,8	52 2	00,014		一般財源増減		8,692		-	24,469							そう思わない(オ		0%	
Ւ =ѿ		*** - · · · · · · · · · · · · · · · · ·) A =1 = a	++	F 200		比較					114%	重						重要	18.3%	0%	50% 100%
評価	4	第2次菊川市総 協働によるまちつ			はちつくり	に市氏と行	政か共に取	り組むま	ろ]の美坊	に同け、「	り氏と行政	えとの	要			77.6%	77.2%	76.4%	どちらかといえに	ば重要 58.1%		
Щ		1%地域づくり活			·定数新規の	の活動に関	する申請がる	あり、行政		真への取り	組みを実力	施して	度						重要ではない	21.2%	J	重要原
□	スト分析と課題	いただける団体も	しあるためす	引き続き市	民協働に取	り組んでい	く 。														_	
		地区センター管 地域間交流事業								・増となった	- 0		Ē	段問 2	2 「広報	は・市ホームペー	ージ・出前講座	などを通してi	市の情報が発信されている	るまち」だと思う市民の割合	満足度	
		地域间文加争利	未について	14、1J1前J2U	问十記必ず	未当より	ハニムりコヘト	「垣となっ	0120				区	開始時	目標値			結果(湛	5足度下段∶達成፮	率)	100%	
					総合計画						行政	政評価	分		R7年度	R4年度	R5年度		R6年	 :度		FRG4
				現状値	目標値		実績値		期待値	達成率									そう思う(満足)	16.0%	7	
1	市民と行政との	協働によるまちつ	づくり !	Ě A	В		C		D	C/D		指標	満			77.0%	73.9%	77.1%	どちらかといえに	ば思う 61.1%	50%	
'	112011200	別場にひるみらう		立 H27年J		R4年度		DS年度	R6年度	R6年度	┨価┃▮ま	評価	足	72.3%	82.0%				どちらかといえば		- 30%	
F 1.1	10		- 1 * 1	11274)	文 八十尺	八十十尺	八0千皮	NU干皮	NO 千皮	NO 千皮	 		度			93.9%	90.1%	94.0%				
地に	!域のコミュニティ活 こ活かされているま	古期なとか市のま キキ、」だと思う市足	よらつく の割合 。	, 50.4	60.0	60.5	61.0	640	67.0	05.5%		ь							そう思わない(オ		0%	
		へ フェルー プログ	9	6 59.4	69.0	63.5	61.8	64.9	67.9	95.5%	В	В	重					_		22.6%	0%	50% 100%
	連する施策	\ \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	65 184 YE		-	-					$+\!\!-\!\!\!+\!\!\!-$		要			80.9%	80.1%	77.8%	どちらかといえば			4.77 -
「広」で	、報誌・市ホームペ ○市の情報が発信 早の割合	一ン・出削講座な されているまちょ	ょとを連 だと思う										/ -						重要ではない	19.6%	╛	重要原
市民	民の割合	C40 C0O & O] /	9	6 72.3	82.0	77.0	73.9	77.1	80.9	95.3%	В	В										
	連する施策												Ē	设 問							一 満足度	
											1		区	開始時	目標値			結果(湛	5足度下段∶達成率	<u>率</u>)	100%	
市村	ホームページへの	アクセス件数(年	間) 4	± 290.33	315,000	703,015	634,646	650.309	312.259	208.3%	s	s	分			R4年度	R5年度		R6年		100%	
朗:	連する施策		<u> </u>	,	,	,	,	,	,,										そう思う(満足)			
 	是 f 创起来										╁┼		満						どちらかといえば	ギ田さ	50%	
指市馬	民協働センターへの	の団体登録数	E	∄	00	00	00	07		101.0%			満足								- 30%	
標 📖	AT 1.71545		t	* 0	90	88	88	97	80	121.3%	"	Α	度						どちらかといえば			
-	連する施策										╆╫								そう思わない(オ	卜 滿)	0% •	
価													重						重要		0%	50% 100%
													要						どちらかといえば	ば重要		
関道	ナーフルゲ										1 11		度						重要ではない			重要原
	連する施策																					
	選9 る他末																				_	
	選する肔朿												ñ	设 問							 満足度	
関道	連する施策													T	目標値			結果(満	請足度下段∶達成 ^図	率)		
関道													区分	開始時		R4年度	R5年度	結果(湛	5足度下段∶達成ጃ R6年		満足度	
関注													区	開始時		R4年度	R5年度	結果(溢	R6年			
	連する施策												区分	開始時 H27年度		R4年度	R5年度	結果(湛	R6年 そう思う(満足)	度		
		「地域のコミュニ	ニティ活動か	「市のまち」	づくりに活か	されている	まち」につい	ては前生	▼度比プラ	ス3.1ポイン	ントとなりま	現状値	区分	開始時 H27年度		R4年度	R5年度	結果(湛	R6年 そう思う(満足) どちらかといえに	ば思う		
	連する施策	「地域のコミュニは上回っているか	が期待値に	は達してい	ない。「広報	録誌・市ホー	-ムページ・出	出前行政	講座を通し	て市の情	報が発信		区分	開始時 H27年度		R4年度	R5年度	結果(湛	R6年 そう思う(満足)	ば思う	100%	
	連する施策	は上回っているか ているまち」につし	が期待値にいては、前	は達してい 年度比プラ	ない。「広 幹 ス3.2ポイン	段誌・市ホー トとなり現2	-ムページ・出 犬値は上回っ	出前行政 っているが	講座を通し が期待値に	て市の情は達してい	報が発信 いない。	され	区	開始時 H27年度		R4年度	R5年度	結果(湛	R6年 そう思う(満足) どちらかといえに	ま思う ば思わない	100%	
関道	連する施策	は上回っているか ているまち」につい 「市ホームペー?	が期待値に いては、前 ジへのアク	は達してい 年度比プラ セス件数」	ない。「広朝 ス3.2ポイン は、前年度	段誌・市ホー トとなり現 から15,663	-ムページ・出 犬値は上回っ 件増加してい	出前行政 っているが いる。これ	講座を通し が期待値に は、指標の	て市の情には達している ひ上昇にも	報が発信 いない。 言えること	され	区分	開始時 H27年度		R4年度	R5年度	結果(海	R6年 そう思う(満足) どちらかといえに どちらかといえに そう思わない(オ	ま思う ば思わない	100%	
関道	連する施策	は上回っているか ているまち」につし	が期待値に いては、前 ジへのアク のフォロワ	は達してい 年度比プラ セス件数」 一数が3,09	ない。「広報 ス3.2ポイン は、前年度 0人増えても	段誌・市ホートとなり現れ から15,663 おり、効果的	-ムページ・出 犬値は上回っ 件増加してい りな情報発信	出前行政 っているか いる。これ に取り約	講座を通し が期待値に は、指標の ほんできた。	て市の情には達していた。 ひ上昇にも 成果と言え	報が発信 いない。 言えること る。	されとだ	区分 満足度	開始時 H27年度		R4年度	R5年度	結果(湛	R6年 そう思う(満足) どちらかといえに どちらかといえに	ま思う ば思わない	100% 50%	F0V 100V
関道	連する施策	は上回っているか ているまち」につい 「市ホームペー? が、市公式SNSの	が期待値に いては、前 ジへのアク のフォロワ・ ターへの登	は達してい 年度比プラセス件数」 セス件数」 一数が3,09 録団体数	ない。「広報 ス3.2ポイン は、前年度 0人増えても は前年度が	限誌・市ホートとなり現れ から15,663 おり、効果的 から9団体地	-ムページ・出 状値は上回で 件増加してい りな情報発信 増えている。こ	出前行政 っているか いる。これ に取り約	講座を通し が期待値に は、指標の ほんできた。	て市の情には達していた。 ひ上昇にも 成果と言え	報が発信 いない。 言えること る。	されとだ	区分 満足度 重要	開始時 H27年度		R4年度	R5年度	結果(湛	R6年 そう思う(満足) どちらかといえに どちらかといえに そう思わない(オ 重要	r度 ば思う ば思わない 下満)	100% 50%	50% 100%
関道	連する施策	は上回っているか ているまち」につい 「市ホームペー? が、市公式SNSの 「市民協働セン?	が期待値に いては、前 ジへのアク のフォロワ・ ターへの登	は達してい 年度比プラセス件数」 セス件数」 一数が3,09 録団体数	ない。「広報ス3.2ポインは、前年度だ0人増えては は前年度だしまです。 は前年度だっと連携しま	はま・市ホー いたとなり現れ から15,663 おり、効果的 いら9団体地 で援を行って	-ムページ・出 状値は上回で 件増加してい りな情報発信 増えている。こ	出前行政 っているか いる。これ に取り約	講座を通し が期待値に は、指標の ほんできた。	て市の情には達していた。 ひ上昇にも 成果と言え	報が発信 いない。 言えること る。	されとだ	区分 満足度	開始時 H27年度		R4年度	R5年度	結果(湛	R6年 そう思う(満足) どちらかといえに どちらかといえに そう思わない(オ 重要 どちらかといえに	r度 ば思う ば思わない 下満)	100% 50%	
関道	連する施策	は上回っているか ているまち」につい 「市ホームペー? が、市公式SNSの 「市民協働セン?	が期待値に いては、前 ジへのアク のフォロワ・ ターへの登	は達してい 年度比プラセス件数」 セス件数」 一数が3,09 録団体数	ない。「広報 ス3.2ポイン は、前年度 0人増えても は前年度が	はま・市ホー いたとなり現れ から15,663 おり、効果的 いら9団体地 で援を行って	-ムページ・出 状値は上回で 件増加してい りな情報発信 増えている。こ	出前行政 っているか いる。これ に取り約	講座を通じが期待値は、は、は、指標の目んできた、民活動によ	て市の情には達していた。 か上昇にも 成果と言え なり組む若	報が発信いない。 言えること る。 者団体な	されとだ	区分 満足度 重要	開始時 H27年度		R4年度	R5年度	結果(湛	R6年 そう思う(満足) どちらかといえに どちらかといえに そう思わない(オ 重要	r度 ば思う ば思わない 下満)	100% 50%	50% 100%
関道	連する施策	は上回っているか ているまち」につい 「市ホームペー? が、市公式SNSの 「市民協働セン?	が期待値に いては、前 ジへのアク のフォロワ・ ターへの登	は達してい 年度比プラセス件数」 セス件数」 一数が3,09 録団体数	ない。「広報ス3.2ポインは、前年度だ0人増えては は前年度だしまです。 は前年度だっと連携しま	はま・市ホー いたとなり現れ から15,663 おり、効果的 いら9団体地 で援を行って	-ムページ・出 状値は上回で 件増加してい りな情報発信 増えている。こ	出前行政 っているだいるだいる。これ に取り約 これは市	講座を通し が期待値は、 は、指標の 目んできた。 民活動に見	て市の情には達していかと昇にも の上昇にも成果と言えなり組む若 の別を対象を表現り組む若	報が発信 いない。 言えること る。 者団体な	され とだ こどの	区分 満足度 重要	開始時 H27年度	R7年度				R6年 そう思う(満足) どちらかといえに どちらかといえに そう思わない(不 重要 どちらかといえに 重要	ぎ度 ば思う ば思わない 下満) ば重要	100% 50% R8 0%	重要原
関道	連する施策	は上回っているか ているまち」につい 「市ホームペー・ が、市公式SNSの 「市民協働セン・ 増加である。引き	が期待値に いては、前 ジへのアク のフォロワ・ ターへの登	は達してい 年度比プラセス件数」 セス件数」 一数が3,09 録団体数	ない。「広報ス3.2ポインは、前年度だ0人増えては は前年度だしまです。 は前年度だっと連携しま	限誌・市ホー トとなり現実 から15,663 おり、効果自 から9団体均 支援を行って を策	・ムページ・出 大値は上回っ 件増加してい 対な情報発信 替えている。こ にいく。	出前行政からない。これは市には市	講座を通しが期待値は、は、指標の目んできた民活動に正	て市の情には達していた。 の上昇にも成果と言えなり組む若 のり組む若	報が発信いない。 言えること る。者団体な	され とだ どの 8年度	区分 満足度 重要度	開始時 H27年度	R7年度	コミュニテ	イ活動な	どが市の	R6年 そう思う(満足) どちらかといえに どちらかといえに そう思わない(オ 重要 どちらかといえに 重要ではない まちづくりに活かる	### ### #############################	100% 50% R& 0% 0%	重要原
関道	連する施策	は上回っているか ているまち」につい 「市ホームペー? が、市公式SNSの 「市民協働セン?	が期待値に いては、前 ジへのアク のフォロワ・ ターへの登	は達してい 年度比プラセス件数」 セス件数」 一数が3,09 録団体数	ない。「広報ス3.2ポインは、前年度だ0人増えては は前年度だしまです。 は前年度だっと連携しま	限誌・市ホー トとなり現実 から15,663 おり、効果自 から9団体均 支援を行って を策	-ムページ・出 状値は上回で 件増加してい りな情報発信 増えている。こ	出前行政がいるがいる。これはに取り終これは市	講座を通しが期待値は、は、指標の目んできた民活動に正	て市の情には達していた。 の上昇にも成果と言えなり組む若 のり組む若	報が発信いない。 言える。 者団体な	され とだ どの B年度 O	区分 満足度 重要度	開始時 H27年度	R7年度 「地域の を通してi	つコミュニテ	イ活動なび 発信され	どが市の にているま	R6年 そう思う(満足) どちらかといえに どちらかといえに そう思わない(オ 重要 どちらかといえに 重要ではない まちづくりに活かる ち」とも、満足度に	ぎ度 ば思う ば思わない 下満) ば重要	100% 50% 50% 0% 0%	重要原ジ・出前行政講座な。 アクセス件数」も前年
関道	連する施策	は上回っているか ているまち」につい 「市ホームペー・ が、市公式SNSの 「市民協働セン・ 増加である。引き	が期待値に いては、前 ジへのアク のフォロワ・ ターへの登	は達してい 年度比プラセス件数」 セス件数」 一数が3,09 録団体数	ない。「広報ス3.2ポインは、前年度だ0人増えては は前年度だしまです。 は前年度だっと連携しま	限誌・市ホー トとなり現実 から15,663 おり、効果自 から9団体均 支援を行って を策	・ムページ・出 大値は上回っ 件増加してい 対な情報発信 替えている。こ にいく。	出前行政からない。これは市には市	講座を通しが期待値には、指標の目んできた。民活動に正	て市の情には達していた。 の上昇にも成果と言えなり組む若 のり組む若	報が発信いない。 言える。 者団体な	され とだ どの B年度 O	区分 満足度 重要度	開始時 H27年度	「地域の を通してで から15,66	つコミュニテ	・イ活動ない ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	どが市の にているま	R6年 そう思う(満足) どちらかといえに どちらかといえに そう思わない(オ 重要 どちらかといえに 重要ではない まちづくりに活かる ち」とも、満足度に	で度 ば思う ば思わない 下満) ば重要 されているまち」と「広幸 よ上昇した。これは「市	100% 50% 50% 0% 0%	重要原ジ・出前行政講座な。 アクセス件数」も前年
期 指	連する施策	は上回っているか ているまち」につい 「市ホームペー・ が、市公式SNSの 「市民協働セン・ 増加である。引き 施策名	が期待値に いては、前 ジへのアク のフォロワ ターへの登 続き市民	は達してい 年度比プラ セス件数」 一数が3,09 会録団体数 品働センター	ない。「広イン ス3.2ポイ度 は、前年 は、 は は は は は 連 が 関 連 が 関 連 が の り り り り り り り り り り り り り り り り り り	限誌・市ホー トとなり現実 から15,663 おり、効果自 から9団体均 支援を行って を策	・ムページ・出 大値は上回っ 件増加してい 対な情報発信 替えている。こ にいく。	出前行政がいるがいる。これはに取り終これは市	講座を通しに要称しています。	て市の情には達していた。 の上昇にも成果と言えなり組む若 のり組む若	報がい言る者 価 向 改善 保払縮	され とだ どの B年度 O	区分 満足度 重要度 結	開始時 H27年度	「地域の を通してで から15,66 成果が表	Dコミュニテ 市の情報が 3件増加し れている。	イ活動な、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	どが市の: しているま 市公式SN	R6年 そう思う(満足) どちらかといえに どちらかといえに そう思わない(オ 重要 どちらかといえに 重要ではない まちづくりに活かる ち」とも、満足度は NSのフォロワー数	ままり ま思う ま思わない 下満) ま重要 されているまち」と「広幸 ま上昇した。これは「市 はも3,090人増えているか	100% 50% 50% 0% 0%	重要原ジ・出前行政講座な。 アクセス件数」も前年
野道 1 2	連する施策	は上回っているか ているまち」につい 「市ホームペー・ が、市公式SNSの 「市民協働セン・ 増加である。引き 施策名	が期待値にいては、前いては、前のアクのフォーへの登続き市民が	は達してい 年度と 中で で で で で で で が る。 の き 録 団 を か め で と の 数 団 体 数 の は の を り の の の を の を の を の を の を の を の を の	ない。「広へス3.2ポイス3.2ポイスは、 は、増えて度が は、は は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 関連が 地域 地域	限誌・市ホート トトとなり現 から15.663 おりり、9団行って を策 担: 変養要素	・ムページ・出 大値は上回っ 件増加してい 対な情報発信 替えている。こ にいく。	出前行いる は の で の に に に に に に に に に に に に に	講座を通しに要称しています。	で市の情では、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学の	報がい言る者 価向性 改善①	され とだ どの B年度 O	区分 満足度 重要度 結	開始時 H27年度	「地域の を通してで から15,66 成果が表	シコミュニテ 市の情報か 13件増加し	イ活動な、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	どが市の: しているま 市公式SN	R6年 そう思う(満足) どちらかといえに どちらかといえに そう思わない(オ 重要 どちらかといえに 重要ではない まちづくりに活かる ち」とも、満足度は NSのフォロワー数	ば思う ば思わない 下満) ば重要 されているまち」と「広幸 よ上昇した。これは「市 はも3,090人増えているか	100% 50% 50% 0% 0% 0% 0%	重要原ジ・出前行政講座ないアクセス件数」も前年発信に取り組んでき
押面分	連する施策 連する施策 直標分析と課題 地域のために活まちづくりを進め	は上回っているかているまち」についているまち」についているまち」について、市ホームペー・が、市公式SNSので、市民協働セン・増加である。引きを集まれている市である。まために市政情であるために市政情	が期待値にいている。 いっぱい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい	は達してい 年度 生 生 生 り は り は い は い は い は い は い は い は い は い は	ない。「広イン度はス3.2ポ年えて度は、1人前に集します。」 関連 地 市長	限誌・市り3,663 市り15,663 おりい5,9団行 で変変を を 変変を を 変変を 変変を 変変を 変変を 変変を 変変を 変変	ムページ・出 大値は上回っ 大値は上回っ 件増加してが 情報でいる。こ にいく。	出前行いる。 いるにより は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	講解という 連座待指き動 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	では、	報がいる。は「個性である」では、「日本のでは、「日本のでは、」では、「日本のでは、」」では、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、」」では、「日本のでは、「日本のでは、」」では、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、」」では、「日本の	され とだ どの B年度 O	区分 満足度 重要度 結 総 듥続	開始時 H27年度 分析 合判定評価 能な地域活	R7年度 「地域の を通いでする がら15,66 成果が表 B	Dコミュニーテカ 13件でいる。 軽微な見 話動が展別が展別が展別が展別が展別が展別が展別が展別が展別が展別が展別が展別が展別が	イ活動なれて、	どが市の: にているま 市公式SN	R6年 そう思う(満足) どちらかといえに どちらかといえに そう思わない(オ 重要 どちらかといえに 重要ではない まちづくりに活かる ち」とも、満足度は NSのフォロワー数	ば思う ば思わない 下満) ば重要 されているまち」と「広幸 よ上昇した。これは「市 はも3,090人増えているか	100% 50% 50% 0% 0% 0% 0% 0% 0% 0%	重要原ジ・出前行政講座なアクセス件数」も前年発信に取り組んでき 改善 でき
期 相	連する施策 連する施策	は上回っているかているまち」についているまち」についているまち」について、市ホームペー・が、市公式SNSので、市民協働セン・増加である。引きを集まれている市である。まために市政情であるために市政情	が期待値にいている。 いっぱい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい	は達してい 年度 生 生 生 り は り は い は い は い は い は い は い は い は い は	ない。「広イン度はス3.2ポ年えて度は、1人前に集します。」 関連 地 市長	限誌・市ホート トトとなり現 から15.663 おりり、9団行って を策 担: 変養要素	ムページ・出 大値は上回っ 大値は上回っ 件増加してが 情報でいる。こ にいく。	出前行いる は の で の に に に に に に に に に に に に に	講解という 連座待指き動 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	で市の情では、大学学院のでは、大学学院の大学学院では、大学学院の大学学院の大学学院の大学学院の大学学院の大学学院の大学学院の大学学院	報がいる。は「個性である」では、「日本のでは、「日本のでは、」では、「日本のでは、」」では、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、」」では、「日本のでは、「日本のでは、」」では、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、」」では、「日本の	され とだ どの B年度 O	区分 満足度 重要度 結 総 売な 示な 可な	開始時 H27年度 分析 合判定 地域に がある地域に	R7年度 「地域の を 15,66 が成果 B 動・市ポー	ロコミュニテカ 13件増加る。 れている。 軽動進め があまめ トを	ィ活動なら が発信され でおり、「 直し検討 でいく。	どが市のに しているま 市公式SN (一部施第	R6年 そう思う(満足) どちらかといえに どちらかといえに そう思わない(オ 重要 どちらかといえに 重要ではない まちづくりに活かさ きち」とも、満足度は NSのフォロワー数 (素)	ば思う ば思う ば思わない 下満) ば重要 されているまち」と「広幸 は上昇した。これは「市 にも3,090人増えているが R8年度の方向性 種携するなか、コミュニ	100% 50% 50% 最誌・市ホームペー ホームページへの ため、効果的な情報 コスト 成果 持→ 拡充↑ ティ協議会と市民活	重要原 ジ・出前行政講座な アクセス件数」も前年 発信に取り組んでき 改善 の 対 の 対 の 対 の 対 の 対 の 対 の 対 の 対 の 対 の で の 対 の 対 の で の が の が の が の が の で の で の で の で の が の で の で の で の で の で の で の で の で の で の で
期 1 2	連する施策 連する施策 直標分析と課題 地域のために活まちづくりを進め	は上回っているかているまち」についているまち」についているまち」について、市ホームペー・が、市公式SNSので、市民協働セン・増加である。引きを集まれている市である。まために市政情であるために市政情	が期待値にいている。 いっぱい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい	は達してい 年度 生 生 生 り は り は い は い は い は い は い は い は い は い は	ない。「広イン度はス3.2ポ年えて度は、1人前に集します。」 関連 地 市長	限誌・市り3,663 市り15,663 おりい5,9団行 で変変を を 変変を を 変変を 変変を 変変を 変変を 変変を 変変を 変変	ムページ・出 大値は上回っ 大値は上回っ 件増加してが 情報でいる。こ にいく。	出前行いる。 いるにより は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	講解という 連座待指き動 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	では、	報がいる。は「個性である」では、「日本のでは、「日本のでは、」では、「日本のでは、」」では、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、」」では、「日本のでは、「日本のでは、」」では、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、」」では、「日本の	され とだ どの B年度 O	区分 満足度 重要度 結 総 続るのない	開始時 H27年度 分析 計能な市年度 かから 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	R7年度 「地域のである」 地域でである。 地域でである。 地域でである。 地域でである。 地域でである。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 でい。 でいる。 。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。	つつ カー コー では では では では では では では では では では	ィ活動なれて で発信り、で 直しない。 で付きれる。 で付きない。	どが市のに しているま 市公式SN (一部施第	R6年 そう思う(満足) どちらかといえに どちらかといえに そう思わない(オ 重要 どちらかといえに 重要ではない まちづくりに活かさ きち」とも、満足度は NSのフォロワー数 (素)	ば思う ば思わない 下満) ば重要 されているまち」と「広幸 よ上昇した。これは「市 はも3,090人増えているか R8年度の方向性	100% 50% 50% 最誌・市ホームペー ホームページへの ため、効果的な情報 コスト 成果 持→ 拡充↑ ティ協議会と市民活	重要原 ジ・出前行政講座な アクセス件数」も前年 発信に取り組んでき 改善 の 対 の 対 の 対 の 対 の 対 の 対 の 対 の 対 の 対 の で の 対 の 対 の で の が の が の が の が の で の で の で の で の が の で の で の で の で の で の で の で の で の で の で
期 相	連する施策 連する施策 直標分析と課題 地域のために活まちづくりを進め	は上回っているかているまち」についているまち」についているまち」について、市ホームペー・が、市公式SNSので、市民協働セン・増加である。引きを集まれている市である。まために市政情であるために市政情	が期待値にいている。 いっぱい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい	は達してい 年度 生 生 生 り は り は い は い は い は い は い は い は い は い は	ない。「広イン度はス3.2ポ年えて度は、1人前に集します。」 関連 地 市長	限誌・市り3,663 市り15,663 おりい5,9団行 で変変を を 変変を を 変変を 変変を 変変を 変変を 変変を 変変を 変変	ムページ・出 大値は上回っ 大値は上回っ 件増加してが 情報でいる。こ にいく。	出前行いる。 いるにより は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	講解という 連座待指き動 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	では、	報がいる。は「個性である」では、「日本のでは、「日本のでは、」では、「日本のでは、」」では、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、」」では、「日本のでは、「日本のでは、」」では、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、」」では、「日本の	され とだ どの B年度 O	区分 満足度 重要度 結 総 続るたず を が で かくづ	開 H27年度 開 27年度 分 1 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2	R7年度 地域でである。 地域でである。 市ポは、選が、サリントである。 市がは、選が、サリントである。 では、選が、サリントである。 では、選が、サリントでは、選が、サリントでは、選が、サリントでは、選が、サリントでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	コミオー を 動き きょう でんしょ できませい かいま でんしょ でんしょ でんしょ でんしょ かいま はい かい まん まん でんしょ しゅう はい かい	ィ活動なれる が発信り、 直し検討 したい したい したい でから でい。	どが市のまた公式SN (一部施第 (一部施第 (一部施第 (一部施第	R6年 そう思う(満足) どちらかといえに どちらかといえに そう思わない(オ 重要 どちらかといえに 重要ではない まちづくりに活から まち」とも、満足度は NSのフォロワー数 歳)	ままります。 は思う は思う は思わない 下満) は重要 されているまち」と「広幸 は上昇した。これは「市 (も3,090 人増えているが R8年度の方向性 無携するなか、コミュニ に交付金の申請が行	100% 50% 50% 0% 0% 0% 0% 1スト 成果 持→ 拡充↑ ティ協議会と市民活 える仕組みとなった	重要! ジ・出前行政講座な アクセス件数」も前年 発信に取り組んでき 改善 の
期 相	連する施策 連する施策 直標分析と課題 地域のために活まちづくりを進め	は上回っているかているまち」についているまち」についているまち」について、市ホームペー・が、市公式SNSので、市民協働セン・増加である。引きを集まれている市である。まために市政情であるために市政情	が期待値にいている。 いっぱい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい	は達してい 年度 生 生 生 り は り は い は い は い は い は い は い は い は い は	ない。「広イン度はス3.2ポ年えて度は、1人前に集します。」 関連 地 市長	限誌・市り3,663 市り15,663 おりい5,9団行 で変変を を 変変を を 変変を 変変を 変変を 変変を 変変を 変変を 変変	ムページ・出 大値は上回っ 大値は上回っ 件増加してが 情報でいる。こ にいく。	出前行いる。 いるにより は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	講解という 連座待指き動 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	では、	報がいる。は「個性である」では、「日本のでは、「日本のでは、」では、「日本のでは、」」では、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、」」では、「日本のでは、「日本のでは、」」では、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、」」では、「日本の	され とだ どの B年度 O	区分 満足度 重要度 結 総 続るたち ら い に う で が に う に う に う に り に り に り に り に り に り に り	開 H27年度 開 H27年度 分	R7年度	コミカ で	イ活動なれば で発信り、検 る 付: をかいそのは、 がよ 付: がきらり、に引き	どが市のまい (一部 市 民 金を カ 無り 続き り	R6年 そう思う(満足) どちらかといえに どちらかといえに そう思わない(オ 重要 どちらかといえに 重要ではない まち」とも、満ワー ないに活足の ないのフォロワー数 は、活動実施年度 し、活動実施年度	ば思う ぱ思う ぱ思わない 下満) ぱ重要 されているまち」と「広幸 は上昇した。これは「市かけでは3,090人増えているか にも3,090人増えているか にも3,090人増えているが にも3,090人増えているが にも3,090人増えているが 維護するなか、コミュニ に交付金の申請が行 進められない。策定しが	100% 50% 50% 60% 60% 60% 60% 60% 60% 60% 60% 60% 6	重要原 ジ・出前行政講座な アクセス件数」も前年 発信に取り組んでき 改善 ① 政策の進めが 言動団体とのマッチン ことから、こどもや者
期 相	連する施策 連する施策 直標分析と課題 地域のために活まちづくりを進め	は上回っているかているまち」についているまち」についているまち」について、市ホームペー・が、市公式SNSので、市民協働セン・増加である。引きを集まれている市である。まために市政情であるために市政情	が期待値にいている。 いっぱい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい	は達してい 年度 生 生 生 り は り は い は い は い は い は い は い は い は い は	ない。「広イン度はス3.2ポ年えて度は、1人前に集します。」 関連 地 市長	限誌・市り3,663 市り15,663 おりい5,9団行 で変変を を 変変を を 変変を 変変を 変変を 変変を 変変を 変変を 変変	ムページ・出 大値は上回っ 大値は上回っ 件増加してが 情報でいる。こ にいく。	出前行いる。 いるにより は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	講解という 連座待指き動 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	では、	報がいる。は「個性である」では、「日本のでは、「日本のでは、」では、「日本のでは、」」では、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、」」では、「日本のでは、「日本のでは、」」では、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、」」では、「日本の	され とだ どの B年度 O	区分 満足度 重要度 結 総 続るたち治り民帝のなくづ会へに	開発 H27年度 開発 H27年度 日本 1 年 1 日本 1 日本 1 日本 1 日本 1 日本 1 日本 1	R7年度	コーマックでである。 コーマックでは、からないでは、からないでは、でいるでは、これでは、からないでは、でいるでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	でがて 直 記い参きり減にから はいのでいる はいかい たいかい たいかい たいかい たいかい たいかい たいかい たいかい	どがい式のである。 がい式の式の一部市民は のまり のまり のまり のまり のまり のまり のまり のまり	R6年 そう思う(満足) どちらかといえに どちらかといえに どちらかといえに そう思わない(オ 重要 どちらかといえに 重要ではない 重要ではない まち」とも、満足足の はいる。 は、話動実施年度 し、活動実施年度 によんでいく。 が求められている。	で度 ば思う ば思わない 下満) ば重要 されているまち」と「広本 はよ上昇した。これは「市かけでは3,090人増えているができるか、コミュニ に交付金の申請が行 進められない。策定しが 進められない。策定しができるが、これまでも広報紙の記	100% 50% 50% RB 0% 0% 0% RB 0% 0% 0% 0% RB 0% 0% 0% 0% 1スト	重要原 ジ・出前行政講座な アクセス件数」も前年 発信に取り組んでき 改善 ① 政策の進めが 言動団体とのマッチン ことから、こどもや者 減に向けた取組方針
野面分	連する施策 連する施策 直標分析と課題 地域のために活まちづくりを進め	は上回っているかているまち」についているまち」についているまち」について、市ホームペー・が、市公式SNSので、市民協働セン・増加である。引きを集まれている市である。まために市政情であるために市政情	が期待値にいている。 いっぱい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい	は達してい 年度 生 生 生 り は り は い は い は い は い は い は い は い は い は	ない。「広イン度はス3.2ポ年えて度は、1人前に集します。」 関連 地 市長	限誌・市り3,663 市り15,663 おりい5,9団行 で変変を を 変変を を 変変を 変変を 変変を 変変を 変変を 変変を 変変	ムページ・出 大値は上回っ 大値は上回っ 件増加してが 情報でいる。こ にいく。	出前行いる。 いるにより は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	講解という 連座待指き動 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	では、	報がいる。は「個性である」では、「日本のでは、「日本のでは、」では、「日本のでは、」」では、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、」」では、「日本のでは、「日本のでは、」」では、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、」」では、「日本の	され とだ どの B年度 O	区分 満足度 重要度 結 総 続るたち治り民帝のなくづ会へに	開発 H27年度 開発 H27年度 日本 1 年 1 日本 1 日本 1 日本 1 日本 1 日本 1 日本 1	R7年度	コーマックでである。 コーマックでは、からないでは、からないでは、でいるでは、これでは、からないでは、でいるでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	でがて 直 記い参きり減にから はいのでいる はいかい たいかい たいかい たいかい たいかい たいかい たいかい たいかい	どがい式のである。 がい式の式の一部市民は のまり のまり のまり のまり のまり のまり のまり のまり	R6年 そう思う(満足) どちらかといえに どちらかといえに どちらかといえに そう思わない(オ 重要 どちらかといえに 重要ではない 重要ではない まち」とも、満足足の はいる。 は、話動実施年度 し、活動実施年度 によんでいく。 が求められている。	ば思う ぱ思う ぱ思わない 下満) ぱ重要 されているまち」と「広幸 は上昇した。これは「市かけでは3,090人増えているか にも3,090人増えているか にも3,090人増えているが にも3,090人増えているが にも3,090人増えているが 維護するなか、コミュニ に交付金の申請が行 進められない。策定しが	100% 50% 50% RB 0% 0% 0% RB 0% 0% 0% 0% RB 0% 0% 0% 0% 1スト	重要原 ジ・出前行政講座な アクセス件数」も前年 発信に取り組んでき 改善 ① 政策の進めが 言動団体とのマッチン ことから、こどもや者 減に向けた取組方針

R6	度 基本目標	0 00000	ルー印氏で1	丁以か	共に取り	組むよろ						作成	部署												
	TL 5/5	2 まちの元:	気・魅力が	発信さ	されるまち	づくり						総務部			設問	1 「市	内外に市の	の魅力が発	魅力が発信されているまち」だと思う市民の割合						
ďΩ	政策	SDGsゴール	11 17									総才	労削		☑ 開始8	· 目標値			結果(満足)	度下段:達成	(率)		100%		
			事業	費と割	合(千円))				予	·算額比較	(千円)			分 H27年	度 R7年度	R4年度	R5年度		R6	年度				
		R4年度	R5年	度	R6年J	度 F	R7年度		R4	年度 R	5年度 日	6年度	R7年度						そ	う思う(満足	.)	4.5%			
政:		10,463	1	7,072	2	1,221	22,084	政策費増減	或額	3,504	6,609	4,149	863		茜		42.5%	39.5%	نغ 44.3%	ちらかといえ	にば思う	39.8%	50%		RG4
						-		比較		50%	163%	124%	104%		足 31.09 变	46.0%			نظ	ちらかといえ	ば思わない	44.2%			
政	策事業費(決算)	8.339	1	3.563	1:	2.773		一般財源増減	咸額	3.090	2.188	3.337	813		~		92.4%	85.9%	96 3%	う思わない(10.2%			
	X 1- XX (V ()- /	3,000		0,000		_,,,,,		比較		22%		150%	108%		_				重		(1 11-37	20.1%	0% +		
_F —		知名度向上	こ向けての	事業で	では、市制	20周年記	念事業を全						l		重		77.0%	73.9%		<u>~</u> ちらかといえ	げ重亜	53.3%	0%	50%	100%
Ii		で、移住・定住	では、国の)交付:	金を活用し	した、移住	就業支援署	事業費補助:	金や結婚	新生活 3	支援事業費	補助金	の実績の		要して		77.0%	75.5/0	l —	要ではない		24.3%			重要度
4 -	スト分析と課題	減によりコスト	は減少して	いる。	・少子化・.	人口減少死	対策は重要	と課題であり ・仝もチェレ	、移住先	として選	ばれるため	の知名	3度向上	_		,			王	女(はない		24.5/0			
	八八八八二本区	「公田子い・小塚	日义[反、何夕]	正 他乐	212 20.0	、フタでは	当寺の文内	並で泊用し	大心して	U·\ ₀					設問								**		
														I I I		→ 目標値			結果(満足)	生工机 法计	t 本 \		満足度		
4					4/1	合計画							行政評価			サーロ标順 度 R7年度		DE任由	和未(神化)		(学) 年度		100%		
\vdash				П			1	中结片		#04生/#	: I '& da	,	1丁以計1個		7 HZ/车	長 尺 / 平 展	. R4年度	R5年度	7	5思う(満足					
	まちの元気・魅	力が発信される	るまちづく	単	現状値 A	目標値		実績値		期待値		■亚	指標										500/		
2	Ŋ			177		B DZÆÆ	D	C	D.C. #= ==	DOTE	C/D	1曲	評価		満 足 変		-			ちらかといえ			50%		
					H27年度	R7年度	R4年度	R5年度	R6年度	R6年原	度 R6年/	5							l —		は思わない				
	内外に市の魅力		いるまち」											市		\perp	-			う思わない((不満)		Re		
	と思う市民の割合	i		%	31.1	46.0	42.5	39.5	44.3	44.3	100.0	6 B	В	民	1				重				0% 🏶	50%	100%
	連する施策			\sqcup			ļ			1		\perp			要して					ちらかといえ					
	が明市に行ったこ。 いる」と回答した人		市を知っ	%	63.8	90.0以上	_		_	_	_		_	ζ L	호				重	要ではない					重要度
	連する施策			70	00.0	30.00								<u> </u>	設問								満足度		
άCI	明/整网 中口)。	の担 井 供 粉 / 方	- BB \											結	☑ 開始8	計 目標値			結果(満足)	度下段∶達成	(率)		100% ⊤		
和印	聞(静岡・中日)へ	への拘戦件数(4	FIBJ)	件	380	410	343	330	315	407	77.4%	現未	Е	果 :	分 H27年	度 R7年度	R4年度	R5年度		R6	年度				
関:	連する施策																		そ	う思う(満足	.)				
i	•									1					茜				بنا	ちらかといえ	にば思う		50%		
Ē															満 足 変				: تا	ちらかといえ	ば思わない				
望:	連する施策			1											호					う思わない(Re		
1 121	是 7 0 地 木			t						1	+				-				重		(I Neg/		0% 🐠		
															重					<u>ス</u> ちらかといえ	げま亜		0%	50%	100%
嬰	連する施策			1										j	要して					要ではない					重要度
1217	足,如此来									1				_		1	V			2 (10.00					
															設問								満足度		
朗	連する施策			1 1												詩 目標値			結果(満足)	e下码·達d	5家)				
大儿	ᇨᄼᄱᆙᄶ			\vdash		 	1			+	+	+				度 R7年度		R5年度	では人(川人に)		(年) 年度		100%		
															11274	メルケ十段	八十十尺	八〇十尺	Z	う思う(満足					
88	連する施策			1						1					茜					うぶつ(両足			F00/		
対							 思う市足の	割合け 前	在度ル"	 85749+	ピントトリ	 気 で	いるこれ		満 足 変								50%		
		は、市公式SN												1	芰				 		は思わない				
排	指標分析と課題	のである。														+	+			う思わない((个) (个)		0% •		
		一方で、新聞など情報の質						引き続き適	切な時期	別の情報	是供、情報	提供内	容の工夫						重				0%	50%	100%
	など情報の質を向上させるように改善に取り組んでいく。												要					ちらかといえ					***		
						関連施	地策				to a			Ľ	×	\	1		重	要ではない					重要度
									指相	型 三小 4計	総合判定		DO左座			4 4 4 4	14700//-	#15:	1.7 *** C -	1447 F 11 -	\$= 340 49 /5 !	5 LPっと	7 18 100 1 11 1	·	しのエギバエ
		施策名	ž				担当	当課		+	R8の	7 10-11	1拡充化()								プラス4.8ポイント 醸成するために				
		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,							成 果	成果 記	三 コー	は 一改	縮減化△	給	果分析				市民が多いと			,- v/ /25 /3 V/			
F	4 m day min at 1 .	<u> </u>					= ,, <u>-</u>		1				1440 -												-1- *
}	知名度向上に関移住・定住に関			<u></u> [≠⊲	ŧ		€公室 €公室、企i	前	S	A	A 維持 拡	元 (1) ☆ (1)	拡充化〇 拡充化〇	4/2 1/10	合判定評	価 В	軽微な見	し直し検討(一部施策)		R8年度の方向	性拡充		3	改善 政策内容
	1914 たほに関	りょう の 日刊で作り	ヹゖ゙゚゚゚゚゙゙゙゙゙゙゚゚゚ヹゖ゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚ヹ゚゚゚゚゚゚゚゚	3 U J 9	7	<u>ב</u> נוין	×ム王、正[当以火沐	→	+ +	小庄1寸 1//)L (I)	ال مال مال مال	総合和	3年度け	市制20国年	 記念事業	こ関連した	情報発信に	り、市民に	<u> </u> :地域の資源を再				
										++				財 魅力を	伝えること	ができた。そ	今後も本市	の魅力創出	出や市内外へ	の魅力発信	言に引き続き取り	組み、移住	•定住•交流		
														1/:71											
														価	ош х и.	和増リハー	17争来によ	り、胚刀の)発信、移任・	正任の推進	生につなげていく	少安かめ る	0		

象年度	基本目標	5 まちづく	りに市民	と行政か	、共に取り	組むまち						作月	找部署												
R6	政策	3 性別、国籍を超えた共生社会を推進するまちづくり										4//	務部		設問		てが個人として	尊重され、と	ともに個性や食	もに個性や能力を発揮できるまち」だと思う市民の割合					
10	以東	SDGsゴール	5 1	0 16	17							称	1万口)		開始時					足度下段:達原	戊率)		100%		
			事	業費と害	引合(千円)				予	算額比較	(千円))	5	H27年度	R7年度	R4年度	R5年度		R6	年度				R6
		R4年度	R5:	年度	R6年	度 F	R7年度		R4	年度 R	5年度 F	86年度	R7年度				56.9%	57.3%	61.9%	そう思う(満足	.)	4.9%			R§
政策	音業費(予算)	10,30	61	10,177		9,093	11,899	政策費増減	咸額	1,296	△ 184	△ 1,084	4 2,80	海 足 度	う 1 48.5%	64.0%	00.070	07.0%	01.0%	どちらかといえ	えば思う	57.0%	50%		
L								比較	1	14%	98%	89%	131%	度	E 40.0%	04.0%	88.9%	89.5%	96.7%	どちらかといえ	は思わない	29.7%			
政策	音業費(決算)	10,18	36	9,981		8,816		一般財源増減	減額	320	△ 147	△ 1,602	2 4,07				00.370	03.5/0	30.7/0	そう思わない	(不満)	6.0%			
L								比較			98%	77%	175%	重	Ī					重要	:	23.2%	0% +	50%	100%
		令和3年度 令和8年度0						及び「第4次	マ菊川市	多文化共	生推進行	動指針	・」は終期が	要度	= \		79.5%	79.0%	79.0%	どちらかといえ	は重要	55.8%	0,0	30,0	
		また、人権						市3市で組約	載する、†	協議会の	当番市とし	て人権	証講演会を	[5	[重要ではない		18.4%			重要
コス	スト分析と課題							1-11 + E	0 Ft	دم ن ⇔+	· 파 7	7 - 1.48	T = 5 = 5												
		男女共同参あるため、よ						ナしは、市氏	い百さ	もの思誠を	1腰以りる	ことか	不可欠で				化や国籍だ	「異なる人			まち」だと思う市民(り割合	満足度		
		0,0,20,0) II/1-1-1-1-1	л, -лд ν	H 70 C 13	- (7	×10 00 00								開始時	目標値			結果(満	足度下段:達成	戊率)		100%		
					彩	総合計画							行政評値	5	H27年度	R7年度	R4年度	R5年度		R6	年度				R16 4
	松叫 国際土物	1 = 4 44 44 44 .	\+ \#\#	単	現状値	目標値		実績値		期待値	達成図	≨ │ ≕	+6.12				65.9%	64.3%	67.0%	そう思う(満足	.)	8.1%			
3	性別、国籍を超 るまちづくり	えた共生社	た共生社会を推進す		Α	В		C R5年度 R6年度		D	C/D	一番	指標 評価	海	5 ≟ 57.1%	67.0%	03.370	04.5/0	07.0%	どちらかといえ	えば思う	58.9%	50%		
			_	H27年度	R7年度	R4年度	R6年度			₹ R6年	度		度	E 07.170	07.0%	98.4%	96.0%	100 0%	どちらかといえ		26.0%				
	女が個人として朝															<u> </u>	00.4/0	30.0%		そう思わない	(不満)	5.4%			
	を発揮できるま	ち」だと思うけ	5民の割合	î %	48.6	64.0	56.9	57.3	61.9	62.3	99.49	6 B	В	1 月						重要		21.2%	0% +-	50%	100%
関連	関連する施策								<u> </u>				1		Ē \		82.3%	78.4%	77.3%	どちらかといえ		56.1%	070	2070	
	化や国籍が異な		こ暮らしや	す										/ <u></u>	٤ /					重要ではない		20.4%			重要
	ち」だと思う市民	:の割合		%	57.1	67.0	65.9	64.3	67.0	65.9	101.7	% S	В												
関連	重する施策									<u> </u>		設問								満足度					
市は	議会、委員会な	どの女性各国	田												開始時					足度下段:達成	戊率)		100%		
112 100	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		.,	%	26.5	33.3	28.6	28.5	29.0	32.5	89.19	6 B	С	5.	H27年度	R7年度	R4年度	R5年度		R6	年度				
関連	重する施策												ļ		.					そう思う(満足	.)				
多戈	化共生サポータ	7—数												清 元 度	5 2					どちらかといえ	えば思う		50%		
		* **		人	0	10	29	36	37	9	411.1	% S	S	度	F E					どちらかといえ	は思わない				
関連	重する施策												1							そう思わない	(不満)		R/S		
														重	Ī					重要			0% 😓	50%	100%
														要度	=					どちらかといえ	は重要				
関連	する施策												<u> </u>	15	[重要ではない					重要
							'																		
_															設問								満足度		
関連	重する施策									<u> </u>					開始時					足度下段:達成			100%		
														5) H27年度	R7年度	R4年度	R5年度			年度				
																				そう思う(満足					
関連	関連する施策						- 3v im - '	7	<u> </u>		1	TB 75.	<u> </u>	清 元 度	5					どちらかといえ	えば思う		50%		
	「男女が個人として尊重され、ともに個性や能力 ているが、期待値には達していない。							るま ろ」は、	削牛度比	に4.6ボイン	小上昇し	、垷状信	世を上回っ	月月月	Ę					どちらかといえ	は思わない				
		しやすいま	まち」は、前	年度比2.77	ピイント上	昇し、目	標値に到	達した。								そう思わない	(不満)		R₿						
指	指標分析と課題 また、市協議会、委員会などへの女性登用型して0%の委員会等もあり、より広範な分野で						率は29.0%となり、前年度比0.5ポイント上昇した。分						ては依然と							重要			0% 6		
		多文化共生						エル・タ 4X 少常	ロロナル・水	いられる。	•			重 要 度							・ルチェ		0%	50%	100%
<u> </u>														月月月	E					どちらかといえ					
		関連施	地策									1				重要ではない					重要				
									+64	票評価	総合判定	:評価				I	<i>≳/</i> ⊞ ! ! !	* 苯壬 - '	1 1 1 - 1 - 1	ᆘᆉ	14-4-7-4-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1	- //. \L = ^	1.シ田ナ・フ !	_ 1811	\$ > 1
									扫信		R80	方向性	R8年度								揮できるまち」・「プ が、それぞれ18.49				
	施策名 担当課						当課	-	判 			拡充化(4 ±	果分析	物語って	いる。									
									以果	成果。	: コ ス ¦	或 改	縮減化Δ	花白 :	木刀们						、引き続き全庁を挙 『業を推進していく』			女共同参阅	画ブラン」及
									1	果 価	Î Î	米 善								ず」に拘けた₱ 発活動に取り約		- こい・水の	られての。		
1	男女が平等なる	力場で参画で	きる社会で	づくりに『	取り組みま	ह्यं साम	 或支援課		В	Δ	維持維	持 ①										コスト	成果		改善
	外国人が暮らし				". > data > Q		或支援課 或支援課		S		維持維			総	合判定評価	i A	見直し・核	討無し			R8年度の方向性	推持-			 対策の進め∶
I	人権擁護活動を			•		市民			В				拡充化(男女共	· 同参画及	び多文化ま	・ も生ともに「	重要でな	い」と答え	た人の割合が	 、それぞれ18.4%・	20.4%いる	現状が、この	問題に対	する難しさ
<u> </u>	✓ NTE J7世 D文 /口 到 (1112	~ P/			 ^	44E14I		11476160	┰▮物語つで	こいるため、	市民の皆	様の意識に	こ訴える啓	格発活動に	さらに取り組ん	でいく必要がある	。第4次男	女共同参画	プラン及び	第4次多文
1						1							1		医行動指斜	アキリニ 終甘	ゅから知り	土度のたん	の 今知79	一世けみずに	句けたアンケートな	との進備	シタナ! \PかきTの	准備を准	める。引き
_																					解が深まるよう様々				

对家	年度 基本目標															「効率的・効果的な行財政運営が行われているまち」だと思う市民の割合										
R	6 政策	4 未来に向かって行則			るまちづく	IJ				,	企画財	机砂部		設			率的·効果	的な行財				民の割合	満足度			
٠,		SDGsゴール 8 10	11	16 17								> HI			開始時				結果(満	足度下段:達成	率)		100%			
		事業	費と割	引合(千円)					予算	算額比較(=	千円)			分	H27年度	R7年度	R4年度	R5年度		R64	年度					
		R4年度 R5年	度	R6年度	隻 F	R7年度	1	R4	年度 R5	年度 R6	年度	R7年度					50.5%	40.00	50.0%	そう思う(満足))	3.4%			RB4	
	政策事業費(予算)	1,392,552 66	8,454	3,216	5.170	1.403.368	政策費増	減額 57	2.626 △	724,098 2,54	7.716	Δ 1,812,802		満足			52.5%	48.6%	50.9%	どちらかといえ	ば思う	47.5%	50%			
	2000 2000 1000	1,112,112	-,	-,	,,,,,	.,,	比較				31%	44%		足	42.7%	58.0%				どちらかといえ		37.1%				
\neg	政策事業費(決算)	1,375,954 64	5.483	3,188	562		一般財源増				3,941	57,349		度			90.5%	83.8%	27.2%	そう思わない(10.3%				
ス	以中未复(次异)	1,375,954 04	5,483	3,188	5,302					·	-	-									个個)		0%			
=₩			L 17-1/	// ⊥ //- 74 #T	17. 丰光 //		比較				2%	109%		重						重要		38.0%	50)%	100%	
評価		事業費の大幅な増額は テム標準化・共通化に向												要			87.2%	84.8%		どちらかといえ	ば重要	46.8%				
ІЩ		員も含めた人件費の上昇										、		度						重要ではない		12.6%			重要度	
	コスト分析と課題																									
														設	問								満足度			
														区	開始時	目標値			結果(満	足度下段:達成	(率)		100%			
		l		総	合計画							行政評価		1 1			R4年度	R5年度		R64			10070			
				現状値	目標値		実績値		期待値	達成率										そう思う(満足))					
		て行財政機能を高めるま	単 _A		В		C		D	C/D	評	指標		満						どちらかといえ			50%			
	* ちづくり		位	1107年中		D4年度		DC左座			価	評価		満足									3070			
				HZ/平皮	R/平皮	R4年度	R5年度	Rb平皮	Rb年度	R6年度	┈			度						どちらかといえ						
	「効率的・効果的な行	行財政運営が行われてい											市							そう思わない(个満)			5		
	るまち」だと思う市民	こ の割合	%	42.7	58.0	52.5	48.6	50.9	56.3	90.4%	B	В	民 ア	重	\					重要			0% 0	% 50%	6 100%	
	関連する施策										Ш		<i>y</i>	要						どちらかといえ	ば重要					
	将来負担比率										l I		グ	度						重要ではない					重要度	
	何不貝但此平		%	49.3	40.0	算定なし	算定なし	未公表	-	-	-	-	í													
	関連する施策										l I		F	設	問								満足度			
													結	区	開始時	目標値			結果(満	足度下段:達成	率		100%			
											l I		果	1	H27年度	R7年度	R4年度	R5年度		R64	 年度		20070			
	関連する施策		1								l I									そう思う(満足))					
指									<u> </u>		ш			満						どちらかといえ			50%			
指標評											l I			満足						どちらかといえ						
評	関連する施策		1 1								l I			度						そう思わない(15		
価											⊢∦										个個)		0%	9		
											l I			重						重要				% 50%	100%	
	DD - 1 - 1 - 1 - 1 - 1		-								l I			要度						どちらかといえ	.は里安				重要度	
	関連する施策		\vdash								Ш			/×						重要ではない					里安皮	
			.								l I			設									満足度			
	関連する施策										Ш				開始時				結果(満	足度下段:達成	(率)		100%			
														分	H27年度	R7年度	R4年度	R5年度		R64						
											l I									そう思う(満足))					
	関連する施策		<u> </u>			L					╽			満						どちらかといえ	ば思う	1	50%			
		効率的・効果的な行財	政運営	が行われ	ているま	ちだと思うす	市民の割合	が、再び	50%を上回	回ったが、其	が、期待値には届し			満足度						どちらかといえ	ば思わない					
	leim // le i amar	ていない。市民の皆さま! 将来負担比率は、令和												~						そう思わない(不満)		F	5		
	指標分析と課題	化することはないと思われ				- 7 区并足	1作果が始まるが入さく思				垂						重要			0%						
										重要						どちらかといえ	ば重要		0	% 50%	6 100%					
					関連施	**								度						重要ではない					重要度	
					IXIXE N				#	総合判定評	価				V					上文 いんしい						
	指標評価 指標評価 料 R8の方向									台性	R8年度				満足度	50.9%/士前	1年度より	2.3ポイント	、開始時(H27)より8.2ポイン	ト上昇してい	(る。重要度)	‡84.8%と	ぶく、将来の少		
		施策名				担	当課	成	成定	スのの方		カムカニコーしょ		6+⊞ /	· \ +-	子高齢・人	人口減少社	t会を見据	えれば、	デジタル化、行	財政改革、民間	五折ので	目などによる	効率的·効	果的な行財政運	
評								果	果 評	コスト	改善	縮減化△		結果分						旨さまに分かりや						
価	4 + A = 4 + 4 + 4 + 4 + 4 + 4 + 4 + 4 + 4 + 4	1. 2. 2. 4. 4. 4.			kn =1	, =m		1									I								7L *	
価分	1 市役所の組織				総務			S	I A	拡充 拡充	(1)			総合	判定評価	В	軽微な見	直し検討(一部施策	<u>;</u>)	R8年度の方I	コス 向性 コス			改善	
析	2 ICT(情報通信技術)を活用し効率的な行政運営をします 企画政策課							S	Α		(1)	拡充化〇	総									拡充			政策の進め方	
		た行財政運営を構築します					小笠市民課、税		Α	維持維持	(1)		△┃行					オ源の確保 めていく必		職員一人ひとり	か常にコスト意	忌識を持ち、	生産性を高	のつつ、個	マの事業を見	
	4 新公共経営と	共創による行政運営を推進	進しま	す	財政	裸		現未	Α	維持 維持	1		T +	た、限	られた職員	で効率よ	く業務を込	進めるため	には、AI	。 やRPAの活用が	などDX(デジタ	ルトランスフ	オーメーショ	ン)の推進 :	も不可欠とな	
	5 他市町との広場	域連携を推進します			企画	政策課		С	В	縮小 維持	1									圣費の削減につ					-	